

ラン	ラン又ハラン	ランニング	ラン
セイ	セイド	セイイニング	セイド
セー	ハウ	セイイニング	セイイ
セイシ	ソート	セイキニング	ソート
セル	ソルド	セイリニング	ソルド
センド	セント	セング	セント
セツト	セツト	セツテング	セツト
シエーシ	シエーシ	シエーキニング	シエーケン
シエツド	シエツド	シエツデング	シエツド
シオー	シオツド	シオーイニング	シオツド
シユート	シユツト	シユーチング	シユツト
シヤツト	シヤツト	シヤツテング	シヤツト

シユレツド	シユレツト	シユレツテング	シユレツド
シユリンシ	シユランシ又ハ	シユリンキニング	シユランシ又ハ
シング	カング又ハカング	シング	カング
シシ	カシ	シシ	カシ
シット	カット	シツテング	カット
スレイ	スレウ	スレイイニング	スレイ
スレーブ	スレプト	スレーブ	スレプト
スライド	スリット	スライデング	スリット又ハ
スリング	スラング	スリンギング	スラング
スリシ	スランシ	スリンキニング	スランシ
スマイト	スモート	スミツテング	スミツテング又ハ
スベシ	スポート	スビーキニング	スポート

スペイン	スベント	スペイン	スベント
スピン	スピン	スピン	スピン
スピット	スピット	スピット	スピット
スプレッド	スプレッド	スプレッド	スプレッド
スプリング	スプリング又ハ	スプリング	スプリング
スタン	スタン	スタン	スタン
ステール	ステール	ステール	ステール
ステツク	ステツク	ステツク	ステツク
ステメク	ステメク	ステメク	ステメク
ストライド	ストロッド	ストライディング	ストライディング又ハ
ストライク	ストライク	ストライキ	ストライク又ハ
ストライプ	ストロップ	ストライピング	ストライピング

スパー	スエプト	スパー	スエプト
スエー	スチー	スエー	スチー
スギム	スワム	スギミング	スワム
スギング	スワング	スギング	スワング
ティー	トイ	ティーキング	トイ
ティー	タウト	ティーナング	タウト
ティー	トイ	テアリング	トオン
テル	トールド	テリリング	トールド
シン	ソート	シンキング	ソート
スロ	スロ	スローピング	スロ
スラスト	スラスト	スラスト	スラスト
トロー	トロード	トローディング	トロード又ハ

ウエーア	ウオーア	ウエアリング	ウオオン
ウエーブ	ウオーブ	ウエーピング	ウオオン
ウイーア	ウエプト	ウエーピング	ウエプト
ウイン	ウオン	ウインテング	ウオン
ウインド	ウオウインド	ウインデング	ウオウインド
リング	ラング	リングング	ラング
ライト	ロート	ライトテング	ライトテ

充分働詞

次ノ表ハ彼等ガ一般ニ用ラル、ガ如ク又ハ彼等ガ文法上不適當ナル  
イナシニ用ラル可キガ如ク充分働詞ヲ表ス

現在

過去

現在分詞

過去分詞

エウエーク	又ハエウエーク	エエーキング	エエークド
ベレー	又ハベレード	ベレーイキング	又ハベレード
ベンド	又ハベンドデット	ベन्दテング	又ハベन्दデット
ベレーブ	又ハベレーブド	ベレーピング	又ハベレーブド
ベツト	又ハベツテット	ベツテテング	又ハベツテット
ブレンド	又ハブレन्दデット	ブレन्दテング	又ハブレन्दデット
ブレツス	又ハブレツステット	ブレツテテング	又ハブレツステット
ビルド	又ハビルドデット	ビルラング	又ハビルドデット
バアン	又ハバアन्द	ボアテテング	又ハバアन्द
キヤツナ	又ハキヤツナド	キヤツテテング	又ハキヤツナド

クロース	又ハクツスド	クロツスイング	又ハクツスド
クラウ	又ハクラウド	クローキング	又ハクラウド
カウス	又ハカアスト	カアシング	又ハカアスト
デア	又ハデアスト	デアリング	デアアド
デグ	又ハデグド	デツギング	又ハデグド
ドレーム	又ハドレムド	ドレームィング	又ハドレムド
ドレツス	又ハドレスト	ドレツシング	又ハドレスト
ドウエル	又ハドエルド	ドエリング	又ハドエルド
ゲルド	又ハゲルトド	ゲルデング	又ハゲルトド
ギルド	又ハギルトド	ギルデング	又ハギルトド

ゲアド	又ハゲアド	ゲルデング	又ハゲルトド
グレーブ	又ハグレブド	グレーブィング	又ハグレブド
ハング	又ハハング	ハンギング	又ハハング
ヘーブ	又ハヘーブ	ヘーブィング	又ハヘーブ
ヘウ	又ハヘウ	ヘウディング	又ハヘウ
チール	又ハチールト	チーリング	又ハチーリング
ニツト	又ハニツテット	ニツテング	又ハニツテット
レイド	又ハレイド	レーデング	又ハレイド
レイン	又ハレイント	レイチング	又ハレイント
レイブ	又ハレイブ	レイビング	又ハレイブ

ラアン	又ラアン	ラアチング	又ラアン
ライト	又ライト	ライテング	又ライト
モウ	又モウ	モウキング	又モウ
ペン(クープン)	又ペン	ペンチング	又ペン
クイット	又クイット	クイッテング	又クイット
ラプ	又ラプ	ラッピング	又ラプ
レーブ	又レーブ	レイベンク	又レーブ
ライブ	又ライブ	ライビング	又ライブ
サウ	又サウ	サウキング	又サウ
セース	又セース	セースイニング	又セース

シエーブ	又シエーブ	シエーピング	又シエーブ
シエーア	又シエーア	シエーピング	又シエーア
シヤイン	又シヤイン	シヤイ子ング	又シヤイン
シユ	又シユ	シユ子ング	又シユ
スリット	又スリット	スリッテング	又スリット
スメル	又スメル	スメリング	又スメル
ツウ	又ツウ	ツウキング	又ツウ
スベード	又スベード	スベードング	又スベード
スベル	又スベル	スベルング	又スベル

スビル	又スビルド	スビリング	又スビルド
スプリット	又スプリット	スプリツテング	又スプリット
スボイル	又スボイルド	スボイリング	又スボイルド
ステープ	又ステープ	ステーピング	又ステープ
ステイ	又ステイ	ステイピング	又ステイ
ストリング	又ストリング	ストリングング	又ストリング
ストロウ	又ストロウ	ストロウキング	又ストロウ
スギート	又スギート	スギーテング	又スギート
スエル	又スエル	スエリング	又スエル
スライブ	又スライブ	スライゼング	又スライブ

ワクス	ワクスト	ワクスイング	ワクスト
ウエツト	又ウエツト	ウエツテング	又ウエツト
ウオント	又ウオント	ウオンテング	又ウオント
ウオーシ	又ウオーシ	ウオーキング	又ウオーシ

スプリットニマデクローブハ上ノ如シ不規則ナリステツクニマ  
 デクローブハ規則通りナリ併シ乍ラクローブハ已前ハクローブ  
 ニ向テ過去ニ於テ用非ラレタリ

不充分働詞

働詞ノ須要ナル部分ノ或モノハ欠乏スル時ニ通例ニハ此等ノ部分ヨ  
 リ分出シタル時限ハ素ヨリ又欠乏スルナリ  
 ドービー 及ビ へブ ノ外総テノ助働詞ハ不充分ナリ然レモ彼

等ハ他働詞ノ部分ヲ爲ス如ク彼等ガ術語トシテ欠乏スルコトデアルベク稱スル所ノ部分ヲ要セザルナリ

次ノ表ハ(其ハ我ヲ考フ)——其ハ我ニマテ見ルニ等シキ(不人及不規則デアアル所ノ其ノ半過去ナル

ミーンソート)ヲ以タル(ミーンソノ外総テ不充分働詞ヲ含有ス

不人稱働詞ハ唯々第三人稱ニ於テ用スルナリ即チ其ハ雨降ルノ

如シ

不充分働詞ノ表

現在	過去	現在	過去
ベウア	シヤル	ウイスト	ウオット
キヤン	ウキル	ウイット	ウオット
メイ	クオース		

練習

(1) 次ノ章句ニ於テ働詞ノ種属及ビ更改ヲ決定セヨ

彼ハ契約ヲ犯シタル可カリキ 彼等ハ伺候シタラハ彼等ハ行タル  
 ヲ得シ 彼女ハ家ヨリ餘リ長ク止レリ 彼ハ汝ガ呼ブ前ニ仕事ヲ  
 率リタルナラン 我ハ雨降ラザレバ出行カン 書簡ヲ讀ミ而シテ  
 汝ハ何故ニ彼ガ其ヲ爲シ得サリシヲ理會セン 修繕シ得ザルニ何  
 ナ爲シタルヤ 信實ハ常ニ談話セラレタラン 馬ハ藁鞋ヲ穿タザ  
 ル可カラズ即チ彼ハ不具トナラン 商人ハ失敗シタリ 彼ハ彼ノ  
 費用ヲ辨ズル能ハズ 我ハ決シテ我朋友ヲ見捨ザラン 馬カ馬車  
 ナ挽クニ餘リ不具ナリ 池水ハ全冬ノ間氷結セリ 彼ハ彼ノ天運

ヲ失フタリト云フナリ 我ハ市街中ヲ逍遙シタリ ギョンハ彼自身ニ行フヲ教エラレザリシ 何ヲ彼等ハ爲シタルカヲ彼ハ知リ能ハザリシ 彼ハ或ル時ニ就テ彼ノ邸宅ヲ建築セラレタリ 寺院ハ數月ニ卒ラレタリ 彼ハ今年歐羅巴ニ行クヲ企望スルヤ 嗚呼、如何ニ幸福ヲ彼女カアル可カリシユ 我ハ其ヲ知リタルヲ我ハ汝ニ告ケルナラン 汝ハ左様ニ直ニ出立セザル可カラザルヤ 彼ハ働キヲ爲シタルクニ發狂セラレタル可カラズ 我ハ行カン面シテ汝ハ汝ヲ妨ケザラン 汝ハ其ヲ爲スナラン何トナレハ我ハ汝ヲ責ムルナラン

(2) 次ニ於テ示タル如シ能働詞ヲ各含有スル所ノ章句ヲ書記セユ

直接法ニ於テ 過去時限 可成法 現在 直接法 大過去 接續法 現在 可成法 大過去 直接法 第二未來 可成法 半過去

直接法 過去 不定法 現在 命令法 直接法 第一未來 可成法 過去 不定法 半過去

(3) 同更改ヲ以テ受働詞ノ各含有スル所ノ章句ヲ書記セユ

再 閱 ノ 疑 問

如何ナル種屬ニ於テ働詞ガ彼等ノ形狀ニ關係ヲ以テ分タル、ヤ 各ヲ解明セユ 如何ニ彼等ハ彼等ノ意味ニ依テ分タル、ヤ 各働詞ノ四ノ須要ナル部分ハ何ナルヤ 如何ナル二ノ目的ニ就テ働詞ハ更改セラル、ヤ 如何ナル更改ヲ働詞ハ有スルヤ 法トハ何ナルヤ 茲ニ幾干アルヤ 各ヲ解明セユ 時限トハ何ナルヤ 茲ニ幾干アルヤ 各ヲ解明セユ 何ニ於テ時限ノ區別ハ基トナスヤ 現在時限ノ直接法ニ於テ規則働詞ノ屈曲ハ何ナルヤ 働詞ノ結合ハ何ナルヤ 助働詞トハ何ナルヤ 能働詞ノ結合形体ハ何ナルヤ



例ヲ與ヘヨ 如何ナル働詞ハ不充分ナルヤ

第十二 分詞 種屬

英吉利ニ於テ働詞ハ現在 過去 大過去ノ三分詞ナリ

現在分詞ハ愛スル所デ(能働) 愛サレタル所デ(受働) ノ如ク 在ル

テ 働キ 又ハ情態ノ居所ヲ含蓄スル所ノ者ナリ

過去分詞ハ 愛サレタル(能働) ノ如ク 在ルテ 働キ又ハ情態ノ

全備ヲ含蓄スル所ノモノナリ

大過去分詞ハ 愛シタル所デ(能働) 愛サレタル所デ(受働) ノ如ク

在ルテ 働キ又ハ 情態ノ已前ノ全備ヲ含蓄スル所ノ者ナリ

此分詞ハ通例大過去分詞ト稱スルナリ何トナレバ大過去時限ニ等

シキ故ナリ其ハ或他ノモノ、成功ニマテ已前ニ働キノ全備ヲ指示

ス 大過去ナル語ハ各場合ニ直譯ニ尙正當ニ考定セラレタル可シ

其ハ然レハ唯タ此事ニ就テ記者ニ依テ分詞ニマテ用シタルノミナ  
リ

能働詞ノ現在分詞ハ常ニ ルック ルッキング ノ如ク元來ノ働詞

ニ イング ナ附加スルテニ依テ組成スルナリ

受働詞ノ現在分詞ハ 愛シタル所デ ノ如ク過去分詞ニ ビーイソ

ク ナ前置スルテニ依テ組成スルナリ

過去分詞ハ規則通りニ元來ノ働詞ニ デル 又ハ イッド ナ附加

スルテニ依テ組成スルナリ 其常ニ其自身ニ依テ用ラル、時ニ受働

ノ意義ヲ有スルナリ

不規則働詞ノ過去分詞ニ就テハ七十九八十三ページ(原書ノ)ヲ見ル

可シ

能働詞ノ大過去分詞ハ 愛シタル所デ 愛セラレタル所デ ノ如ク

過去分詞ニヘビングヲ前置スルニ依テ受働詞ト其ハヘビング  
イノナ前置スルコトニ依テ組成スルナリ

其故能働ノ形ニ於テノ英吉利ノ働詞ハ處行ニ於テ唯ク二ノ分詞ヲ有  
ス 現在 及ビ 大過去 而シテ受働ニ於テ三 現在 過去 及ビ  
大過去

分詞ハ其他二種ニ分タル、ナリ 此等其ハ働詞及ビ形容詞ノ性質ヲ  
分取スル所ノモノ 及ビ此等其ハ働詞及ビ名詞ノ性質ヲ分取スル所ノ  
モノ 第二種ノ此等ハ時トシテハ働詞狀名詞ト稱スルナリ

次ノモノハ各ノ例ナリ

第一種 働詞 及ビ 形容詞

彼ハ甚ク速ニ走リテ來ル

彼女ハ染メテ我ニ其ヲ與ヘタリ

賊テ敗走セラレタル所ノ敵

彼女ハ彼ノ手ヲ動カシテ立タリ

負傷シタル過失ハ疼痛ニ於テ擦ル

法官ハ辱メテ愕シテ讀ム

第二種 働詞 及ビ 名詞(働詞狀名狀)

彼女ハ好キ書籍ヲ讀ムコト就テ好ソデアアル

貨幣ヲ拂フタル後ナ彼ハ隱遁セリ

彼ハ彼ノ贖罪金ヲ拂フコト無シニ放免セラレタリ

彼ノ命令ヲ保ツコトニ於テ茲ニ大賞與アリ

都府ヲ出立スル前ニ彼ハ彼ノ負債ヲ拂ヒタリ

注意 他ノ組織ニ於テ第二種ノ分詞ノ用法ハ或文法家ニ依テ相論  
シタルト雖ヒ好キ規矩ニ依テ確定セラレタル可ク見ユル

次ニ例アリ

獵鹿ハ宜キ遊獵ナリ(綱讀)

我ハ汝ノ斯ノ如キ記録ヲ爲スニ於テ驚イテアル(物主格ヲ支配ス)  
卓頭場ニ於テ我等ノ到着スルヲニ於テ總テ混雜ニ於テアリシ  
終リノモノヲ以テ比較セヨ

卓頭場ニ於テ到着スルヲニ於テ我等ハ總テ混雜ニ於テ見出シタ  
リ

前ノ場合ニ於テ 我等ノノ挿入物ハ 總テニマデ分詞ノ關係  
ヲ防ク爲メニ望マル、ナリ 終リニ於テ分詞ガ其ハ 我等ガニ  
マデ適當ニ係ルガ如ク望マレザルナリ(原記者白)

練習

(1) 次ノ形体ニ於テ下ニ與ヘテレタル働詞ノ分詞ヲ書記セヨ

書ク

能働

現在 書ク所デ

過去

大過去 書キタル所テ

話ス 挿ス 爲ス 傷ク 與フ 養フ 損スル 譴責スル 保ツ  
知ル 考フ 侍ク 働ク 着ル 現ハス 紛ラス 採ル 費ヤス  
(2) 此等ノ働詞ノ一或ハ二ヨリ分出シタル分詞ヲ各有スル所ノ章句  
ヲ書記セヨ

第十三 副詞 種屬

副詞ハ四ノ通例ノ種屬ニ變更スルナリ即チ時刻、位置、分量 及ビ  
情態ノ副詞 時刻副詞ハ問ニ答ル所ノ夫等ナリ 何時、如何ニ長

ク、如何ニ速ニ、如何ニ屢々 問フ所ノ此等ノ物ヲ含有スル所デ、時刻副詞ハ次ノ如ク再別セラル可シ

- (1) 現在ノ時ニ就テ 即チ 今 未タ 今日 平常ニ ノ如シ
- (2) 過去ノ時ニ就テ 既ニ 已ニ 此前 其後チ 前ニ ノ如シ 即チ

- (3) 來ル可キ時ニ就テ 明日 此後 其後 ノ如シ

- (4) 關係ノ時ニ就テ即チ 何時 然ラハ 前ニ 後チニ 間ニ ノ如シ

- (5) 極ラザル時ニ就テ即チ 常ニ 曾テ 決シテ ノ如シ

- (6) 反複ノ時ニ就テ即チ 屢々 稀ニ 日々 三度 ノ如シ

- (7) 時刻ノ順序ニ就テ即チ 第一ニ 第二ニ 第三ニ 等ノ如シ
- 位置副詞問ニ答フル所ノ夫等ナリ 何所ニ 何所デ 何所カラ 何

邊ニ、問フ所ノ此等ヲ含有ス 時刻副詞ハ次ノ如ク再別セラル可シ

- (1) 夫ニ於テノ位置ニ於テ即チ 何所ニ 茲ニ 其所ニ 或所ニ ノ如シ

- (2) 夫ニ迄テノ位置ニ於テ即チ 何所デ 此所ノ 彼所ニ ノ如シ

- (3) 夫ヨリノ位置ニ於テ即チ 何所カラ 其所カラシテ、其所カラシテ ノ如シ

- (4) 位置ノ順序ニ就テ即チ 第一ニ 第二ニ 第三ニ ノ如シ

分量副詞ハ問ニ答フル所ノ夫等ナリ 幾干カ 如何ニ幾カニ 又ハ 尙多又尙少ノ思考ニマデ

分量副詞ハ次ノ如ク再別セラル可シ

- (1) 過度又ハ夥多ニ就テ即チ 多ク 重ニ 充分ニ ノ如シ
- (2) 同等ニ就テ即チ 充分 全ク 等シク ノ如シ

(3) 欠乏及ビ減少ニ就テ即チ 少シク 緩カニ 難事ムシカシクノ如シ  
(4) 分量ニ就テ即チ 如何ニ 曾テ 少々ノ 如シ

情態副詞ハ問ニ答フル所ノ夫等ナリ 如何ニ 又ハ確定シ、打消シ  
又ハ疑フコトニ依テ如何ニ綱讀ハ係ルカナ表ス  
情態副詞ハ次ノ如ク再別セラル可シ

(1) 情態ニ就テ即チ 宜ク 悪ク 賢ク 愚カニ 恰モ、及ビ多ク  
ノ他ノモノハ情態ノ形容詞ニ エルワイチ附加スルコトニ依テ組  
成スルナリ

(2) 確定ニ就テ即チ 健カニ 信ニ 實ニ 請合テ ノ如シ  
(3) 打消ニ就テ即チ 否 絶無ニ ノ如シ  
(4) 疑惑ニ就テ即チ 恐ラシクハ 若シクハ 出来ベク 偶然ニ ノ  
如シ

(5) 仕方ニ就テ即チ 其故ニ 左様ニ 等シク 其外ニ 別ニ ノ  
如シ

(6) 事故ニ就テ即チ 何故ニ 何所ニ 夫故ニ ノ如シ  
注意 茲ニ 其所ニ 及ビ 何所ニ ナル副詞ハ前置ス

ル時ハ 何ニ依テ ニ向テ用ヰラシル何ニ依テ ノ如ク代名  
詞ノ力チ有ス 此種ノ結合ハ然レモ普通副詞ト考定スルナリ  
副詞ハ時トシテハ接續詞ノ職分チ行フ而シテ時刻、位置、分量、又  
ハ 情態 ノ或ル事情チ表出スルガ如ク章句ノ單句チ結合スルニ使  
用ス 左様ニ用ラル、所ノ副詞ハ接續副詞ト稱スルナリ即チ、  
、ノ時ニ、、、所デ、、、ノ前ニ、、、後ニ 其後  
等ノ如シ

更改

副詞ハ纔カ形容詞ノ情態ノ後チ比較スル所ノモノ外一ツノ更改チ有  
 セズ 卽チ 速ニ 尙速ニ 最速ニ ノ屢々 尙屢々 最屢々 長  
 シ 尙長シ 最長シ ノ如シ  
 次ノモノハ不規則ニ比較セラル、ナリ 好キ 尙好 最好、惡シ又  
 ハ醜シ 尙惡 最惡、少 尙少 最少、多 尙多 最多、遙カ 尙  
 遙 最遙、遠シ 尙遠 最遠 ノ如シ  
 情態ノ最多ノ副詞ハ彼ノ前ニ 尙多 及ビ 最多、尙少 及ビ 最  
 少 ナル比較副詞チ挿入ス可シ卽チ 賢シ 尙多 賢シ 最多賢シ  
 罪チ犯シテ 尙少罪チ犯シテ 最少罪チ犯シテ ノ如シ

文体ニ於テノ練習

- (1) 情態副詞チ各有スル所ノ五ノ章句チ書記セヨ
- (2) 位置副詞チ各有スル所ノ五ノ章句チ書記セヨ

- (3) 時刻副詞チ各有スル所ノ五ノ章句チ書記セヨ
- (4) 分量副詞チ各有スル所ノ五ノ章句チ書記セヨ
- (5) 次ノ副詞ノ一チ有スル所ノ章句チ書記セヨ  
 常ニ 何レカ 稀レニ 今ヨリ 充分ニ屢 直様 誠ニ 尙多  
 此後 其後 最初ニ 重ニ 如何ニ 第二ニ 何時 前ニ 左  
 様ニ 惡シ 何故 如シ 恐テクハ 實ニ

第十四章

接續詞ハ配合及ヒ不分或ニツノ一般ノ種属ニ分ル、此等ノ種属ノ各  
 ノ或物ハ交接ナリ

配合接續詞ハ増加ノ原因又ハ想像チ表ハス所ノ接續詞ナリ卽チ彼及  
 ヒ我ハ等ハザラン如何トナレバ若シモ彼ガ或撰抜チ有スルナラハ我  
 ハ速カニ其レチ許スナラン不分接續詞ハ意味ノ反對チ表ハス所ノ接

續詞ナリ即チ災害ニ勝レヌ併シナガラ善事ヲ以テ勝ツ交接々續詞ハ  
一對ニ於テ用ラル、所ノ此等ナリ左様ニ此物ガ他ノ物ニ關係スル即  
チザヨンハ食スルタメニ飲ムタメニ來ル次ノ物ハ樞要ナル接續詞ナ  
リ

第一 配合及ヒ 即チ 両ツナガラ 如何トナレバ 曾テ 故ニ

若シモ 所デ 然ラバ 其後

第二 不分 即チ 却テ 一ツデ 無クテ ヨリ

譬へ 雖モ 猶 併シ 外ニ 何レカ

少ナクモ 然ラザレバ 省イテ 然レヒ

第三 交接 並ヒニ 、、、ノ通り、、、ノ如ク左様

ニ 然ナラバ 並ビニ 並ビニ 何レデモ 譬へ又

分 解

結合網讀及目讀

接續詞ニヨリテ結合シタルニツ或ハ多クノ網讀又ハ目讀ハ結合網讀  
又ハ目讀ヲ組成ス即チ馬及ヒ駱駝ハ馳出シ而シテ逃走ス

練習

與ヘラレタル例ニ從ツテ又ハ前ノ例ニ於テノ如ク次ノ文章ヲ分解セ  
ヨ

例節制及運動ハ身軀ヲ強健ニシ而シテ精神ヲ使用セヨ

分 解

單ナル解明文 網讀 結合 及ヒニヨリテ結合シタル節制及ヒ運

働ヨリ成立ツ 目讀亦結合 身体ヲ強健ニシ而シテ精神ヲ使用ス

ルヨリ成立ツ 最初ノ目讀ハ強健ニスナリ 而シテ身体ナル其目

的ハセナル附屬言ヲ有ス第二ノ目的働詞ハ使用スルナリ 及

ヒ 精神ナル其目的ハゼナル附属言チ有スル働詞 分詞 及  
 ヒ副詞ノ種類及ヒ更改チ與ヘル所テ前ノ練習ノ如ク分理セヨ  
 放蕩及ヒ惡弊ハ身体ヲ衰弱シ而シテ精神ヲ破壊ス、時、忍耐、及  
 ヒ、進歩ハ 總テノ障害物ニ勝ツ 信實及ヒ從順ハ尊敬チ得ル  
 ナヤイレス ウヰリヤム ハ懶惰ニ遊ベリ 而シテ罰セラレタリ  
 ヘンリーエドバード 及ヒ マリー ハ同シ學校ニ行キタリヘス  
 リー 及ヒ マリー ハ精勤ニシテ エドバードハ彼ノ勉強チ怠  
 ル而シテ恥辱ニ陥ルエトバードノ父ハ學校ヨリ彼チ取り而シテ職  
 業ニ彼チ送レリ彼ハ其後チ彼ノ懶惰チ悲シミ如何トナレバ彼ハ其  
 愁シキ感動ニ陥リタル故ニ進歩及ヒ德望ハ榮譽チ得ル併シナガラ  
 怠慢及ヒ不注意ハ廉恥ニ於テ終ル

文体

次ノ單ナル文章ノ二ツ或ハ多クノ抱合スルコトヨリテ結合綱讀又ハ  
 目讀チ以テ章句チ組立ヨ

進歩ハ幸ノ眼目ナリ 從順ハ幸ノ眼目ナリ 節制ハ幸ノ眼目ナリ  
 精神ハ知ル 精神ハ感スル 精神ハ考フル 小兒ハ匍匐スル 小  
 兒ハ踊ル 小兒ハ歩ム 音樂ハ精心チ鼓舞スル 其ハ精神チ爽快  
 ニス 其ハ精神チ潔白ニシテ高尚ニス 空氣ハ生活ト共ニ生ズル  
 地球ハ生活ト共ニ生ズル 水ハ生活ト共ニ生ズル

注意結合 綱讀又ハ目讀ノ部分ハ二ツヨリ多クアル時ニ句讀点  
 ニ依テ分タル可シ即チ動物ハ返リ見ル而シテ逃走ス

第十五 前置詞

前置詞ハ章句ノ瀕要ナル部分ナリ又ハ彼等ハ附属言ナリ 彼等ハ唯  
 關係チ表出スル爲メニ用ヒラレタル言語ナリ



前置詞ハ通例附屬言ノ如ク用ヒラル、所ノ句ヲ導ビク即チ 從順ハ  
 ハ 從順ナル人ニ等シ 彼ハ學校ニ行シ 其ニ於テ 學校  
 ニナル句ハ 何所ニナル疑問ニ答フ而シテ其故ニ位置副詞ニ等  
 シキナリ 食物ニ就テ善良其ニ於テ 食物ニ就テナル句ハ善良ナ  
 ル形容詞ヲ限ル 斯ノ如キ句ハ通例前置詞狀ノ句ト稱スルナリ 前  
 置詞ニ從フ所ノ名詞又ハ代名詞ハ其目的ト稱スルナリ而シテ前置詞  
 ハ常ニ其目的及ヒ言語其ニ於テ前置詞狀ノ句ハ附屬言ナル所ノ言語  
 ノ間ノ關係ヲ表出ス其故ニ以上ノ例ニ於テ ハハ人及ヒ 從順ノ間  
 ニハ行シ及ヒ 學校ノ間 及ヒ 就テハ 善良及食物ノ間ノ  
 關係ヲ表出ス

次ノモノハ摘要ナル單一ノ前置詞ナリ

船テ、大凡、上ニ、横切テ、後チニ、添フテ、從フテ、限テ、

又ハ限リテ、内テ、又ハ内ニテ、巡リテ、於テ、横ニ、  
 ニ、後ニ、下ニ、降テ、外、又ハ外ニ、間、又ハ間ニ、側ニ、依  
 テ、就テ、降リテ、際ニ、其外ニ、外ニテ、向テ、ヨリ、中ニ、  
 中テ、然ラザレバ、ノ、離レテ、上ニ、越ヘテ、蓋チシテ、過テ、  
 廻リテ、其後、通シテ、全通シテ迄、ニ、達シテ、方ニ、又ハ、  
 方テ、付テ、下テ、其迄、ニテ、昇リテ、上テ、以テ、内ニテ、  
 ナシニ、  
 前表ニ於テノ言語ハ通例ノ前置詞ナリ 併シ乍ラ彼等ノ或モノハ  
 關係ノ下ニアル言語ナシニ用ラル、時ニ彼等ハ副詞ナリ 就テ其  
 ハ如何トナレバチ意味スル時ニ其ハ接續詞ナリ 無シニハ 無  
 カレバ 及ビ 然ラザレバニ就テ用ル時主格ノ前ニ置カル、時亦  
 接續詞ノ種屬ニ通例係ルナリ

二ツ又ハ多クノ言語ハ時トシテハ單ナル關係ヲ表出スル如ク左様ニ結合スル所デ結合前置詞ノ如ク用ラル、ナリ 次ノモノハ例ナリ

ノ如シ、如キ故、從テ、ノ故、ノ外、外ヨリ、内ヨリ、  
間ヨリ、經過シテ

練習

次ノ章句ニ於テ望ミタル前置詞ヲ挿入セヨ  
潔白、、、辨論セヨ、証書、、、保テ、彼ハ事件、、、勘  
定ヲ與ヘタリ、男ハ船口、、、落ッ、彼等ハ敵、、、進タリ、  
細事、、、争ハズ、彼ハ二火、、、彼自身ニ見出シタリ、  
總テ、、、親切ニ感シタリ、彼等ノ達スル、、、者ヲ、、、  
握ルコト、、、多クノ惡計、書籍ハ机、、、彼ニ、、、置ク

栗鼠ハ大ナル速力ヲ、、、他ノ、、、者、、、飛越テ木、  
、、、及ヒ枝、、、走レリ

第十六 間投詞

間投詞ハ章句ニ於テ或他ノ言語ニ一ノ關係ヲ有セズ彼等ハ全ク獨立  
テアル所ノ附屬言並ビニ須要ナル部分ナリ 夫故ニ至當ニ考ヒタル  
ニ間投詞ハ說話ノ部分又ハ章句ノ部分ニ非ズ

名詞又ハ代名詞ハ時トシテ間投詞ヲ以テ又ハ無シニ獨立ナリ細解  
スレバ働詞分詞又ハ前置詞ノ綱讀並ビニ目的ナリ

代名詞ハ斯ノ如ク用ラル、時ニ其ハ主格ノ形狀ヲ有スベシ即チ  
嗚呼天及ヒ地ヲ支配スル所ハ汝ニノ如シ

次ノモノハ彼等ハ通例指示スル爲メニ企ツル所ノ感動ニ從テ準備シ  
タル須要ナル間投詞ナリ

一 祝意 エー、ヘイ、イオ、二 悲歎 オー、アー、アラー  
 アラツシ、エレンデー、三 恐怖 ヘイ、ハア、奇妙 四 冀望  
 又懇切 ナー、五 苦痛 オ、アー、エー、六 侮慢 プツ  
 プオ、アシユ、ビシユ、ドシユ、タツト、七 嫌惡 フオー、フ  
 イー、オッフ、去レ、行ケ、八 招呼 ホー、ッホ、ホロー、九  
 喜悅 アハ、ハツザ、ヘーデー、ハッラー、十 發笑 ハ、ハ、  
 ハ、十一 敬禮 入ラシヤイ、ヘール、オール、ヘール、十二 勸  
 勵 ロー、御覽アレ、氣付ユ、見ユ、ハーク、十三 沈黙 ハッ  
 シユ、ヒスト、マム、十四 驚愕 オー、ハ、ハ、何ニ、十五  
 倦怠 ヘーホ、十六 鎮止、止ユ、ホア

練習

前ノ例ニ從テ次ノ感動章句ヲ分解シ而シテ解明セヨ

オー 自由 ヨ 幾千ノ罪惡ガ汝ノ名ニ依リテ犯カレタルヨ、ハ  
 ー、ク 喇叭ガ鳴ルヨ、アラ、如何ニ我等ハ欺カレタルヨ、フ  
 イー 汝ハ汝ノ品行ヲ恥タルナランヨ、アシユ、之ハ賤シム  
 可キヲデアルヨ、オー、我ハ其時ニ彼ニ近クアツタリヨ、去レ  
 而シテ我見通り去レ、視ユ、茲ニ何ニ奇麗ナル觀物ナルヨ  
 ヘーホ、我ハ疲レテアルヨ

再閱ノ疑問

幾千ノ分詞ヲ英吉利ノ働詞ハ有スルヤ、彼等ハ何ナルヤ、各ヲ解  
 明セヨ、如何ニ各ハ組成セラル、ヤ、幾千及ビ何ナル分詞ハ能働  
 詞ノ形ニ於テノ働詞ヲ有スルヤ、受働詞ノ形ニ於テカ  
 如何ナル種屬ニ於テ副詞ハ變セラル、ヤ、各ヲ、解明セヨ、各種  
 ノ例ヲ與ヘヨ、接續副詞ハ如何ナルヤ、例ヲ與ヘヨ、副詞ハ如何

ナル變体ヲ有スヤ 副詞ノ階級ノ例ヲ與ヘフ  
如何ナル種屬ニ接續詞ハ別タルヤ 各ヲ解明セヨ 各種ノ須要ナル接續詞ヲ名ケヨ

章句ニ於テ前置詞ノ職分ハ如何ナルヤ 如何ニ彼等ハ導カレタルヤ 如何ニ前置詞狀ノ句ハ用ラル、ヤ 前置詞ハ如何ナル關係ヲ表シナスヤ 須要ナル前置詞ヲ名ケヨ 彼等ハ常ニ斯ノ如ク用ラル、ヤ例ヲ與ヘヨ

如何ニ間投詞ハ用ラル、ヤ 說話ノ如何ナル他ノ部分ハ時トシテハ獨立スルヤ 其ハ如何ナル形体ヲ有スルヤ

第二篇

文章論

第一 解明及規則

如何ニ章句ヲ組成スル爲メニ斯ク適切ニ一所ニ言語ヲ置シカチ教ル所ノ文法ノ此篇ハ文章論ト稱スルナリ

此語(文章論)ハ一所ヲ意味スルシ、ハ及ヒ併列ナル タクセス、ノ二ツノ希臘語ヨリ導カレタリ

其ハ分解ニ反對ナル所ノ組成即チ文体ヲ意味スルヲニ於テ同様ナリ 其ハ國語ノ誠ノ意味ヲ理會スルヲノ爲メ及ビ正シク其ヲ用ル爲メニ適當ナルヲ分解並ビニ組成ト親密ナル爲メニ必要ナリ

文章論即チ章句ノ体作ニ於テ熟練スル爲メニ我等ハ如何ニ言語ハ或格段ナル思想ヲ表出スルヲニ於テ互ニ關係ヲ有スルヲ知ラザル可カラズ例ヘバ若シモ ゲヨン 及ビ書籍ナル言語ハ結合セラレベシアラバ而シテ我等ハ彼等ガ書籍ハ ゲヨン ニ属スルヲ表ス爲ナルヲ知ル我等ハ ゲヨン ノ書籍ト云フ 此ハ持主ノ

關係ナリ 若シモ我等ハ章句ヲナス爲メニ一所ニ先生、彼、及ビ  
 愛スル ナル言語ヲ結合スルナラハ我等ハ關係ヲ知ラザル可カ  
 ラズ 其故ニ先生ハ、愛スルニ依テ表出シタル作働ノ綱讀ナリ  
 ト仮定セヨ而シテ彼ハ作働ノ目的ナリ其時章句ハ關係ニ從テ彼等  
 ノ適切ノ形体ヲ働詞及ビ代名詞ニ與フル所デ 先生ハ、彼、チ、愛ス、  
 デアラザル可カラズ 併シナガラ 彼ハ綱讀デアルト仮定セバ而  
 シテ先生ハ目的ナリ其時章句ハ彼ハ先生ヲ愛ス、デアルベシ 此  
 ハ見ラル、ガ如ク代名詞ノ屈曲ノ通り言語ノ種々ナル配置ニテ望  
 ム 通例 綱讀ハ働詞ノ前ニ行キ而シテ目的ハ其ノ跡ニ來ル  
 若シモ或他ノ言語ニ正シキ關係ニ於テ立ツ所ノ言語ハ或屈曲即チ  
 變体ニ從フタル此理由ニ於テ其ハ他ノ言語ニ依テ支配セラル、ト  
 言ハレリ 其故ニ上ニ於テ デ イ ヨ ン ハ書籍ノ持主ノ如ク立ツ所

デ イ ヨ ン ノ ニ變セラレタリ而シテ彼ハ働詞ノ目的ノ如ク用ラル  
 、時ニ彼ニナル目的ノ形体ヲ取ル可ク望マレタリ 前ノ場合ニ於  
 テ デ イ ヨ ン ノ ハ 書籍 及ビ 愛ス、ニ依テ 彼、チ、ニ依テ支配  
 セラル、ト言ハレリ  
 再ビ其ハ鳥ハ飛ブト言フヲ爲サレ可シ 何トナレハ働詞ノ形  
 体ハ綱讀ハ複數ナル時ニ單數ナル故ニ而シテ二ツ一致セザル可カ  
 ラズ其時ニ表出ハ鳥ガ飛ブト云フ可シ此ハ何ガ一致ニ依テ意味ス  
 ル所ノモノナリ

其故ニ次ノ解明

文章論ハ關係、一致、支配 及ヒ章句ニ於テ言語ノ配置ニ就テ論ス  
 言語ノ關係ハ知覺ニ從テ彼等ノ附屬即チ結合ナリ  
 言語ノ一致ハ 人稱、數、性、格、法、時限、或ハ形体ニ於テ彼等

ノ同等ナリ

言語ノ支配ハ或言語ハ或格段ナル變体ヲ取ル爲メニ其ヲ起ス可ク或他ノモノヲ越タル所ノ此權力ナリ

言語ノ配置ハ章句ニ於テ彼ノ關係ノ場所即チ位置ナリ

文章論ノ規則ハ章句ノ文体ニマテ文法ノ要領ノ用法ニ於テ導ク可ク望マル、ナリ

既ニ與ヘラレタル練習ニ於テ此等ノ要領ノ多クハ前ノ規則ナシニノミ用ヒラソタリ

分解及文章即チ文体ハ供ル可シ其故ニ前ノ例ニ於テノ如ク文体及ヒ作文ノ仕方ヲ説明シ而シテ輕便ニスル所ノ分解兩ツナガラ與ヘラル、ナリ

外ニ學生ハ彼等ノ構造ヲ以テ親密ニ此ノ道ヲ成ス所デ而シテ彼等

ノ部分ノ關係ハ其ヲ用ユルニ於テ尙正シク方法ノ通りニ國語ノ尙明カニシテ且尙充分ナル理解ヲ有セン

實際ノ教導ヲ生シタル規則ノ如ク練習ノ新種屬ハ此ニ導カル、ナリ不充分ナル表出則チ仮制文ト通例稱スルガ如キ訂正此仕方ニ於テ素ヨリ起端ノ記号ノミ此ニアルナリ

次ノ廿六ノ規則及ビ彼等ノ管下ノ規則及ビ注意ニ就テ解剖分解作文及ビ章句ノ訂正ニ於テ學生ヲ導ク爲メニ望ム要件ヲ包括スルナリ

第二 關係

規則第一 冠辭

冠辭ハ彼等ガ限ル所ノ名詞ノミ係ル即チ寺院ノ頽壞ヨリ距離ニ於テ一ノ古木ノ楡アリノ如シ

管下ノ規則

一 不定冠辭ハ子字ノ韻ノ前ニエ及ビ母字ノ韻ノ前ニエン ナル可シ

例 強音ハ最初ノ連綴ニ於テアラヌ時ニエン ハ時トシテ エツ

ナ ノ子韻ニ先立ツ即チ「エンヒストリカルウオーシ」ノ如シ併

シ乍ラエツヤガ ユーノ子韻ニ先立ツ時ハ然ラズ即チ「エヒ

ウマニタリヤン」ノ如シ

二 冠辭ハ全シ目的ニ係ル所ノ名詞又ハ形容詞ノ前ニ再讀セラレザ

ル可シ他ノ場合ニ於テハ然ラン 即チ「エノッド エノド、ホワ

イト、フラグ」ハ一ノ旗ヲ意味シ「エノッド、エノド、エ、ホワイフ

ラグ」ハ 二ノ旗ヲ意味ス「ゼ、ウオーシ、アブ、エンアーテス

ト、エノド、ポイト」ハ二人ヲ意味ス「ゼ、ウオーシ、アブ、エンアーテス

ト、エノド、ポイト」ハ二人ヲ意味ス

三 冠辭ハ彼ハ公爵ノ稱ヲ受ケタリ」ノ如キ單ナル名稱ノ前ニ用ラレ

ザル可シ

注意

一 冠辭ハ屢々「テームス(河)―尙若(男)ノ プリニー立法官ナル尊敬

人―動物(界)及ビ植物―界、―、舊(教)及ビ新教、ノ如キ理解シ

タル名詞ニ係ル

二 冠辭ハ彼等ノ名詞ノ前ニ屬ス定冠辭及ビ形容詞ハ時トシテハ

第四章 ヘンリー第八世ノ如ク名詞其レニ迄彼等ガ兩ツナガラ

係ハル所ノ名詞ノ後ニ置クヘシ見ユル

三 定冠辭ハ時トシテ尙屢々我ハ彼ヲ見ル尙多我レハ彼ヲ敬フノ如

ク比較スル爲メニ前置セラル 此場合ニ於テ 其レハ副詞ノ力

ヲ有ス

四 若シモ セガ名詞ノ後ニ來ルキハ最大級ニ前置スルナリ此言ハ

請求ノ最強ノ如ク置替ヘル可シ最強ノ請求ニ等シ又ハ名詞ハ人ノ最善ノ如ク用サラル可シ詳言スレハ最善ノ人

五

エ又ハエハ時トシテ兩三日 一百ノ羊ノ如ク一ニ等シク兩ツナガラ一所ニ取ラル、所ノ數及ビ複數ノ名詞ノ形容詞ニ前置スルナリ

六

イソグニ於テノ分詞ニ前置シタルガ如ク又ハ作文ニ於テ用ヒタル エハ彼ハ遊獵ニ行キタリ 彼等ハ發笑シタリノ如ク迄 於上ニ 中ニ 又ハノ 意味スル所ノ多分 フランスノデデアル所ノ前置詞ナリ

假制文

次ノ章句ニ於テ冠辭ノ不適當ナル用ヒテ正シ然シテ訂正ノ理由ヲ説明セヨ

我ハ砂時計ヲ購求シタリ 彼ハ馬ヲ賣リタリ ウヰリヤムハ從順ナル少年ナリ 彼等會合ヲ組織シタリ リヂヤードハ歴史ヲ購求シタリ 我ニ水ノ壺ヲ持テ來レ 汝ハ葱ヲ食スルナラシカ 其レハ習慣ノ實驗ナリシ イス君ハ傲慢ナル人ナリ 是ハ歴史家ノ事業ナリ 是ハ賤シムヲナリシ 我ハ黒キ而シテ白キ馬ヲ有ス (一馬) エツサ君ハ賢キ而シテ善人ナリ ゼノフォンハ勇者ニシテ且ツ聖人ナリシ總テノ者ガ愛國者且ツ ワシントン將軍ヲ尊ブ 詩人及ビ畫人ハ顯才ノ人ナラザル可カラズ 彼ハ王ト名ケラレタリ 彼ノ女ハ公爵夫人ノ尊稱ヲ得タリ 上長官ハ施政家ト稱フルナリ教師ハ時トシテ先生ノ名ヲ受ケ受ル



分 解

例ニ於テノ如ク次ノ章句ニ於テ冠詞ヲ分解セヨ

例 良キ書物ハ朋友ノ最上ナリ

エハ不定冠辭ナリ規則ニ從テ書物ナル名詞ニ關ハル冠辭ハ名詞其レヲ彼等ノ限ル所ノ名詞ニ關ハル

セハ定冠辭ナリ而シテ規則ニ從テ理解シテ朋友ナル名詞ニ關ハル等

尙明ノ道理ハ幸福ノ最正確ナル根原ナリ

彼ノ女ハ歴史上ノ小説ヲ讀ミテアリシ 彼レハ往テ機械ヲ据ヘルリヤヤード第一世ハ有名ノ兵士ナリシ ボムベ一大人ハ悲シキ終リテ來セリ 尙多ク汝ハ學ビ尙賢キ汝成長セン 多クノ富タル人ハ貧民トナルナリ 彼レハ一百ノ羊ノ群ヲ有ス 兩三

日ノ中ニ總テ越ユルナラン 其レハ我レハ曾テ知リタル最善ヲ説キ明シタリ 德望ハ唯幸福ナリ

第二規 形容詞

形容詞ハ彼レハ若シアルト云ヘドモ彼レハ賢キ人ナリノ如ク名詞或ハ代名詞ニ關ハル

管下ノ規則

- 一 形容詞ハ單數及ビ複數ノ形ヲ有スルキニ其レハ此人 是等ノ人ノ如ク名詞其レニ迄其レガ關ハル所ノ名詞ト一致スル爲メニナカイル可ラズ
- 二 互ナルナル表出ハ二ツノ目的ニ或ル他ノ一ツハ二ヨリ多クニ用ラル可シ
- 三 比較級ハ唯二ツノ人又ハ物ニ關係スルコトニ就テ用ヒラル可シ併

シナガラ最大級ハエドワードハゼームスヨリ尙高シアル 彼ハ  
我が學生ノ最モ高キモノナリ ノ如ク何レカ僅又ハ多ク全シ種  
類ノ凡テ他ノ者ヲ以テ一ツ或ハ多クヲ比較ス

四 ドナラデモ及ドナラデモナキナル形容詞ハ二ツノモノニ關ハル  
多クノモノガアル又ハアラヌヲ用ヒルタメニ關ハル片ニ三ニ就  
テ或ノ如キハ三ニ就テノドナラデモニ非ズ

五 我ニ是等ニ書物ヲ與ヘユノ如ク是等ノ代リニ是等ニナル俗語ヲ  
癢セ早ニ向テ彼ハ早ク往キ善キニ向テ我ハ善ク感ゼリ 甚ダ  
悪キ頭痛ニ向テ恐ルベク惡キ頭痛ノ如ク複詞ニ向テ形容詞ヲ用  
キルヲ注意スルナリ

六 尙々健康ナル場所 最々不親切ナル 切斷ノ如ク重複ノ比較級  
及最大級ヲ避ケニ

七 若シモ形容詞が複數デアル片ニ二十フヒトハ二十フイトニ非  
ザルガ如ク名詞ガ又此ノ如クアルベシ 船ノ二十ノ帆ノ如ク或  
ル格段ナル表出ニ於テノ外ナリ

注 意

一 形容詞ハ若シモ其レガ屬性ニアル片ハ一般ニ我ハ此片ガ廣ク造  
リテアルヲ喜ンデアアルノ如ク目讀働詞ニ從フ

二 形容詞ハ時トシテ彼ハ拒ム可キトハ不思議ニ非ズノ如ク名詞ニ  
向テ代用スル所ノ句又ハ章句ニ關ハル

三 定冠辭ニ從ツテ先立レタル形容詞ハ屢々此ノ善キ事ハ神ノ特種  
ノ注意ヲ得ザル可ラズ 我ハ爲ス所ノ善キ事ハ我ハ爲サズノ  
如キ種類ヲ見ハス爲ニ用ユルナリ

四 前置詞ニ從テ先立レタル形容詞ハ時トシテ格段ナルニ於テ 詳

言スレバ 格段ナル仕方又ハ格段ニ於テ ノ如ク副詞ニ向テ用  
キラル、ナリ

五

單數ノ形容詞ハ時トシテ 一百人 各六週ノ如ク一ニ等シク一  
所ニ取ラレタル複數ノ名詞及形容詞ノ前ニ用キラル、ナリ

六

副詞体ヲ表ハス爲メニ多クナル形容詞ハ等シキ仕方ニ於テ單數  
ノ名詞ヲ以テ エン 又ハ エ ナ前置ス可シ即チ グレー曰  
ク十分多クノ花ハ隠レテ耻ツルヲ表ハスナリ ノ如シ

假制文

次ノ章句ニ於テ形容詞ノ不適當ナル用キテ正シ而シテ何故ニ訂  
正ハ要セラル、カナ説明セヨ

我ハ人民ノ此種類ヲ好ミナサヌ ナヤイレスハ學生ノ或人ヨリ  
ハ尙穎敏ナリ 是レ等ノ三人ノ少年ハ互ニ打合ヒシタリ 我レ

ニ是等ニ書物ヲ持來レ 左様ニ遅ク逍遙スルナ 板ハ二十フ  
ト長クアリシ シモン及彼レノ姉ナルマリハ或ル他ノ人ニ就  
テ甚好シデアリシ ペーラーハ恐ルベキ悪キ記者ナリ シエー  
君ハ惡ムベキ悪キ男ナリ ウヰリヤムハ彼ノ學校仲間ノ總ニ就  
テ最モ進歩スルナリ 是等ノ四人學生ノ何チラガ依頼スルチ得  
彼ハ一日ニ二十マイルヨリ多クチ逍遙スルチ得 如何ニ奇麗ナ  
ル彼ノ女ガ書クヨ 是等三ノ書ノ終リハ美麗ナリシ併チガラ彼  
等ノドチラデモ我レチ慰メズ 魚ノ是等ノ種類ハ捕ヘルニ難事  
ナリ 彼等ハ汝ガ曾テ見タル最々快活ナル天造デアル彼等ハ汝  
ガ曾テ見タル尙々奇麗ナル衣服 何ント驚クベキ寒サチ汝ガ持  
ツニ 汝ノ出來ルダケ速ニユク得ルヲチ試ミヨ 我レガアル如  
ク注意セヨ

分 解

例ニ於テノ如ク次ノ章句ニ於テ形容詞ヲ分解セヨ

例 各ノ勤精ナル人ハ是レト親密ナラザル可カラズ

各ハ規則ニ從ツテ人ナル名詞ニ關ハル所ノ代名詞狀ノ形容詞ナリ形容詞ハ名詞或ハ代名詞ニ關ハル

精勤ハ規則等ニ從ツテ人ニ關ハル所ノ普通形容詞ナリ

親密屬性ノ如ク用キラレ而シテ規則等ニ從ツテ綱讀ナル人ニ關

ハル所ノ普通形容詞ナリ

是レハトナル前置詞ノ目的デアル所デ第三人稱ノ單數中性及目的格ニ於テ理解シタル名詞ヲ表ス所ノ代名詞狀形容詞ナリ

是等ノ鉛筆ハ總テ銳クアル 是ハ親切ナリ併シナガラ是ハ虛

ナリ 是等ノ二人ノ學生ハ有功ナリ 賢者ニ言語ハ十分ナリ

進歩ニ於テ先立サクル一千人ノ分隊

一般ニ於テ此規則ハ適用スルナリ 多クノ若輩ハ惡シキ仲間

ニ從ツテ衰頽セラレタリ燈火ハ暗ク燃ユル 學生ハ靜止シ而

シテ謹慎セザル可ラズ 多クノ者ガ呼ビ出サレ併シナガラ僅

カ選バル 彼ノ女ガ奇麗ニ見ユル

規則第三副詞

複數ハ働詞分詞形容詞又ハ他ノ複數ニ關ハル即チ甚屢 願ミサル道

理ハ終リニ全ク鈍クナルノ如シ

管下規則

一 言語其レニ迄其レガ關ハル所ノ言語ニナルダケ近ク副詞即チ副

詞狀ノ句ヲ置キ 唯ナル言語ハ甚ダ屢々置キ損フナリ即チ 彼

ハ彼自身ニ拒ク爲メニ唯ク望ムノ代リニ彼レハ唯彼自身ヲ拒ク

ヲテ望ムノ如シ

二 形容詞ノ屬性ニ向テ副詞ヲ用キ<sub>テ</sub>注意スルナリ即チ 寒キ  
 ノ代リニ空氣ハ寒ク感ズルノ如シ言語ハ細讀ニ就テ定メテ  
 ル性質ヲ表出スル時形容詞 彼ノ女カ美麗ニ見ユルノ如ク望マ  
 ル、詳言スレバ 彼女カ彼ノ女ノ外見ニ於テ美麗ニアリシナリ  
 併シ乍ラ 王ハ彼ニ於テ寒ク見ユルニ於テ寒クハ如何ニ王が見  
 ユルヲ表ス

三 我ハ何レカ其ガ誠デアアルカ又ハ否カヲ告ケ能ハスノ如クアラヌ  
 ノ代リニアラヌニ向テ否ヲ用ヒ爲スナ

四 我ハ尙長クナリ待チ能ハスノ如ク全シ陳述ニ於テニツノ打消シ  
 ヲ用キナスナ之ハ彼ガ尙長ク待得タルヲ含蓄スヘシ

五 打消ノ陳述ニ於テ(只ニマテ等シキ)ノミナル副詞ヲ用キナスナ即

チ彼ハ部分ニ於テノミ悲マ<sub>ル</sub>シ如シ彼ハ部分ニ於テ我ニ悲マ  
 ザリシト云ヘ

注意

一 分量副詞ノ如キ否ハ比較級ニ關シ即チ否尙大否尙速カナルノ如  
 シ 名詞ニマテ前置シタル時否ハ形容詞トナル即チ一ツノ人ハ  
 其レヲ信セズノ如シ

二 疑問ニ答フル事ニ於テ用ヒタル然リ及否ナル詞ハ全ク陳述ニ等  
 シクアル所テ副詞ニ非ズ 彼等ハ獨立ノ如ク係ル爲メナリ同意  
 ハアーメンナル詞ニ付テ眞實ナリ

三 副詞ハ屢々形容詞又ハ副詞ノ如ク用ヒタル句ヲ變ズル爲メニ用  
 フルナリ即チ彼ハ大ニ過失ニ於テアル彼ハ近ク流チ横切テ泳ギ  
 シノ如シ

四 嘗テナル詞ハ時トシテ副詞ナリ併シナガラソレハ語勢ヲソレニ  
與ヘル爲メニ或詞ノ前ニ置カル可シ即チ嘗テ我ハ答メラレタリ  
ノ如シ

假制文

次ノ章句ヲ正シ而シテ訂正ニ就テ理由ヲ與ヘユ  
何レガ汝ハ其レヲ爲シ又ハ爲サ、ランカチ我レニ告ケユ 何  
故ニ汝ハ何ニモ云ハザルヤ 事業ノ此事甚奇麗ニ見ユル 風  
ハ烈シク吹キシ 彼ハ唯難義ヲ做ス爲メニ來ル 彼ハ甚僅ノ  
ニ鍛練セザリシ何ニモガ不實ヲ嘗テ辨解シ能ハズ 鳥ハ甚々  
迅ク飛ブ 我レハ尙多ク無ク爲シ能ハズ 彼並ニ一ツノ人が  
其他此レヲ爲シ能ハズ 人ハ唯彼ノ職分ヲ行フ 彼ハ書籍ヲ  
讀ミ彼ハ其レヲ破リ爲サヌ 彼ハ唯書籍ヲ讀ミ其レニ就テ注

意セズ 船ハ直チニ出帆スルヲ待ツナリ 各ノ學生ハ宜シ  
ク讀ミ能ハス 彼ハ場所ニ直ニ往キシ 二人ノ貴婦人ハ殆ト  
等シク裝フタリ不敬ニアルナ 又一ツノ人ニ就テ利ヲ取ルナ  
彼ハ部分ニ於テノミ負債ヲ拂フヲ要セカリシ

分解

例ニ於ノ如ク次ノ章句ニ於テ副詞ヲ分解セヨ

例 彼ガ甚々早ク那處ニ行キシ

行キシナル働詞ニ係ル所デ那邊ガ副詞ナリ規則ニ從ツテ副詞ガ  
働詞分詞等ニ係ル

甚々ガ分量副詞ナリ而シテ規則ニ從テ早クナル副詞ニ係ル副詞  
ハ働詞分詞等ニ係ル 早クガ時刻副詞ナリ而シテ規則等ニ從ッ  
テ行キシナル働詞ニ係ハル

汝ガユク感シナスカ 然リ 明日早ク我ヲ問ヘ 何所ヘ 我カ  
 愉快ニ就テ行クベキカ 今日如何ニ悲シク彼ノ女カ見ヘタルヨ  
 汝カ甚タ不快デアルカ 否 汝ハ尙高ク行キ得サルカ 彼ガ  
 殆ト書籍ヲ通シテ讀ミタルカ 彼ガ曾テ彼ノ金ヲ費ヒシタリ  
 彼ガ曾テ人ヲ僞リシ 汝ハ尙早ク來ラザルカ 彼ガ僅カ緒學ニ  
 ノミ困シタリ 書生ガ甚ダ惡シクナリシ 其處ニ一度驚ク可キ  
 暴動ガ起リタリ 此處ニ甚ダ同シ人ガ來タ 彼ノ女ガ曾テ最モ  
 僞リテ我ヲ待遇セシ

規則第四分詞

分詞ハ名詞或ハ代名詞ニ係ハル又其他ニ前置詞ニ依テ制セラル、ナ  
 リ即チ 或時ニ於テ「エリサベス」ノ師匠ガ彼女ノ訊問ヲ濟シタ所「ア  
 ラト」ヲ讀フニ於テ彼女ノ職業ヲ見出シタリノ如シ

管下ノ規則

- 一 分詞及ヒ其ノ目的ノ間ニ前置詞ヲ用ヒ成スナ(後悔ノ說法スル  
 ニ依テ)ノ如シ後悔ニ就テ說法スル「ト」ニ依テニハ非ス
- 二 分詞ガ名詞ニ變シタル時ニ目的ヲ制スル爲メニ前置詞ヲ插入ル  
 「ト」ヲ注意スベシ即チ佛像ヲ拜スル「ト」ハ罪ナリノ如シ
- 三 詞其レニ其ガ關係スル所ノ詞ニ明カナル關係ヲ其ガ持テ得ル「ト  
 ホド左様ニ分詞ヲ置テ即チ誘惑ニ服從スル「ト」ニ依リテ困難ガ作  
 ルベシノ如シ其ガ誘惑ニ服從スル所ノ困難「ト」ヲ含ムベシ  
 寧ロ誘惑ニ服從スル「ト」ニ依テ我等ガ困難ヲ作ス或ハ或ル者ヲ與  
 フ如ク我等ガ誘惑ニ服從スル「ト」ニ依テ困難ハ作ル可シ
- 四 充分々詞ノ代リニ過去ヲ用ヒナス又過去ノ代リニ充分々詞ヲ  
 用シルナ即チ行キシノ代リニ我ハ遠ク行タルナランノ如シ彼ガ

甚クヨク其ヲ成セシ此等ハ全ク俗語ナリ

五 彼ガ彼ノ職業ヲ成スヲ怠リタリノ如ク不定法ニ於テ働詞ノ代  
リニ分詞ヲ用ユルヲ成ス爲メニト云ヘ

注意

- 一 此ガ眞實デアルベク准サルコトハ其ヨリ何が推量セラル、手ノ如ク斯如ク表出ニ於テ其引用スル所ノ分詞及句ハ獨立ナリ然ト雖或時ハ了解サレタル名詞代名詞ガ供ヘラル、可シ
- 二 其所ニ種々ナル自働詞其レノ後ナニ不充分々詞ガ附屬詞トシテ用サラルベキ所ノ種々ナル自働詞アリ即チ汝ノ神ナル上帝ニ從フテ永續スルノ如シ
- 三 分詞ノ引用ノ句ガ或時ハ働詞ノ主格ニ用サラル、ナリ即チ文字ヲ書クコトガ彼ノ日々ノ職業デアリシ 常ニ其ガ此場合ニ於テ分

詞ノ代リニ不定法ヲ用ユルコト尙良シトス

假制文

次ノ章句ヲ訂セ而シテ訂正ニ付テ理由ヲ與ヘヨ

彼ノ女ガ小説ニ付テ讀ムコトニ於テ彼ノ女ノ時ヲ最モ浪費セリ

彼ノ女ガ文字ヲ書記セサルナラン 或ル者テ學ブ所ヲ能ク望  
チ求ムル 其ガ我自身カ成ス彼ヲ我が見タ 信實ニ勉強スル  
コトニ依リテ智識ガ獲ラル可シギモンガ學校ニ行カナンダヤ  
レノスガヨク創メ併シナガラ惡ク終リタリ 町ヲ横切ル間ニ我  
々ガ女ヲ見タリ 善キ本ヲ讀ムコトニ依テ彼ノ心ガ進歩シタリ  
ウヰリヤムガ使ヒニ行クコト怠タル 困ミヲ救フガ樂マル可  
シ 我ガ書籍ヲ復スルコト企ツル我ハ決シテ斯ノ如キ朋友ヲ  
有ツコト願ハズ



分 解

例ニ於テノ如ク次ノ章句ニ於テ分詞ヲ分解セヨ

例 彼ノ女ヲ伺候スルコトニ於テ我ハ彼ノ女ノ約束ヲ成シタリ

伺候スルコトガ規則ノ働キ働詞ノ伺候ヲ組成スル半過去分詞ナリ  
規則ニ從テ於テナル前置詞ニ依テ制セラルル、所デ働詞或ハ  
名詞トシ其ガ用非ラル、分詞ガ關係ス等 約束ガ約束セラル  
、ナル受働詞ヲ組成ス過去分詞ナリ規則ニ從テ彼ノ女ナル代  
名詞ニ關ハル所デ其ガ働詞及ヒ形容詞トシ用非ルナリ  
彼女ガ善キコトヲ成スコトニ於テ彼ノ女ノ時ヲ費シタリ 家ガ立  
ツコ所デ速ニ滿サルタル 罪ノ譴責サレタル所デ彼ガ禁錮サ  
レタリ 大ナル財貨ヲ使フタル所デ彼ガ貧困トナリタリ 彼  
ガ絶望トナリテ綜テ彼ノ計畧ガ廢止カル、ナリ此ノ誠ヲ承諾

シタル所デ然ル時ニ何カ 彼等ガ其ニ付テ彼ニ問フコトヲ續ケ  
タリ一般ニ話ス所デ其ガ正シナル 小兒ガ遊園ニ於テ迷ハ  
サレタリ 君ハ満足サレタル所デ彼等ガ座セリ 貧困ノ  
小兒ヲ救ヘルコトガ彼ノ女ノ永久ノ職業デアリシ 速ニ歩ムコ  
トガ善キ運動ナリ

規則第五前置詞

家ガ岩ノ上ニ設ケラレタリノ如ク前置詞ガ物ノ關係ヲ表ハス

管下ノ規則

- 一 無益ノ其ノ目的ヨリ前置詞ヲ隔ルナ即チ文字ガ誰ニ齊ヘラレテ  
アツタガ 誰レニ迄ト云ヘノ如シ
- 二 企タル意味ヲ正シク表ハサン爲メニ前置詞ヲ用非ルコトヲ注意セ  
ラレヨ即チ彼カ「紐育」ニ到着セリ紐育ニ於テニ非ス我ハ「ポスト」

ニ寓居スル「ポストン」ニ於テニ非ズ

三 前置詞(前置詞上ノ句)ニ依テ誘引サレタル句ガ其ガ制スル所ノ語ニ可成近シ置カル可シ彼ガ懇切ニ於テ成シタル所ノモノヲ我ハ見タル此ガ曖昧ナリ彼ガ成シタ所ノモノヲ懇切ニ見タト其ガアル可シ

四 場所ニ働キガ表サレタル時ニ(=)ニ非ズシテ(=)ヲ用ユベシ 場所ニ於テ動作或ハ休息ヲ意味スル時ニ(=)ニ非ズシテ(=)ガ用ユベシ彼ガ家ニ行キタリ而シテ其メニ内ニ住ダノ如シ

五 二個ノ隔タル前置詞ガ時トシテ同シ名詞ニ結合ノ關係ヲ持ツ彼ガ特許ニ付テ誇リタリ而シテ特許ニ向テ争フタリ此作文法ガ正式ナリ而シテ言法ノ法ニ於テ除テ稀ニ採用セラル、彼ガ特許ニ付テ誇リタリ而シテ其ニ向テ争フタリト云フベク其ガ尙能ク

アルナリ

六 章句ガ前置詞ノ不適當ノ挿入或ハ脱落ニ依テ曖昧或ハ錯誤ヲ屢々爲サ、ル我ハ汝ガ云フタ所ノモノニ付テ承諾スノ付テ脱落セヨ其ガ何ノ用ナルカヲ其ガ何ノ用ニ付テアルカト云フベシ (between)ノ用ガ二個ノ目的ニ關係ヲ以テ(among)ガ諸々ニ關係ヲ有ツ即チ領地ガ彼ノ二人ノ子息ノ中ニ分タレタリ而シテ老人ガ彼ノ三人ノ姉妹ノ内ニ彼ノ分ケ前ヘチ分ケリ

注意

一 彼等ガ分解ニ於テ分離スルコトヲ要セラレサルコト程左様ニ二個ノ前置詞ガ時トシテ一處ニ來ル即チ「レノベス」ガ「ウエストミスター」ニベッペリーニ「從ヒテ越ヘタリ」ノ如シ

二 前置詞狀ノ句ガ獨立ナルキニ其處ニ關係ノ先行ノ語アラズ 先

行ノ言語ガ求メラル、時ニ句ガ獨立ニアラズ即チ言語ニ於テ其ガ我目的ヲ全ク無益ニスル可シノ如シ

三 前置詞ガ屢々了解サレタリ即チ、彼ガ其日二十里歩シタリ、詳言スレバ其日ニ於テ二十里ヲ通シタリ、書籍ヲ我ニ與ヘヨ、詳言スレバ我ニ迄、彼ガ彼ノ兄弟ヲ好ム、詳言スレバ彼ノ兄弟迄ノ如シ

假制文

次ノ章句ヲ訂セ而シテ訂スルニ就テ理由ヲ與ヘヨ

誰ニ向テ此方法アルカ、彼等ガ渴望ニ向テ綜テ没落シタリ  
我ハ是ニ迄或モノヲ見ナサヌ、猫ガ机ノ上ニ飛ヒシ、小兒ガ六才ニ付テアリタリ、如何ニ多クヲ以テ彼父ガ町ニ迄彼ヲ遺リタカ、彼ガマルベリ一町ニ於テ十五番ニ住ム、彼ガ問題ヲ

書生ニ付テ問フタリ、彼等ガ川ニ投ケ入レタリ、馬上ニ於テ牛ノ群ヲ驅ル所<sub>レ</sub>テ數里ヲ彼ガ乘リタリ、我ハ彼ノ職務ノ一ノ機會ヲ有セズ

エヌ君ハ彼ノ四人ノ子息ノ間ニ彼ノ所有物ヲ區別シタリ  
羊仔<sub>ヒツ</sub>ガ其母ノ後ヲニ從フタリ、彼ニ迄投入タリ而シテ川ヲ横切テ游ギシ、其等ノ書籍ノ何方ニ於テ其出來事ヲ我々ハ見出シ得ルヤ、彼ガ蓋ナシニ彼ノ車ニ林檎ノ籃ヲ置シ、

此記録ガ汝ノ記事ヲ無功ニス、彼カ彼ノ友ト争フタリ而シテ彼ノ友ヲ總テ嫌フタリ、善キ尊敬スベク裨益ニ常ニ勉強ス、

分解

例ニ定ル所ノ先行章句ニ於テ前置詞ヲ分解セヨ

例 小兒ガ熱キ甲板ニ立ツ

(三)が前置詞ガモノ、關係ヲ表ス規則ニ從テ(立ツ)ナル働詞及(甲板)ナル名詞ノ間ニ關係ヲ表ハス處ノ前置詞ナリ次ニ於テ前置詞ヲ分解セヨ

彼カ全年ヲ避ケタリ 彼ガ事件ノ時迄ノ如ク誤リタリ 誠ニ於テ其ガ驚クベキ不幸デアリシ 此カ其預言者ノ誠ニ付テアル 不善ノ人ノ中カラ出デ來ル 彼ガ彼ノ家カラ出テ來タル ウヰリヤムガ彼ノ父ヲ甚好ンデアル 石盤ヲ學生ニ與ヘヨ 來夏彼女ガ歐洲ニ行ク可シ

第三 一致

規則 第六主格

定限働詞ノ網讀ナル處ノ名詞又ハ代名詞ハ主格ニ於テアラザル可カラズ即チ我ハ汝ガ其ヲ云フカナ知ル 汝ノ生活ガ同一ナリト云フカ

ノ如シ

管下ノ規則

- 網讀即チ主格カ一般ニ働詞ノ前ニ置カル、ナリ 併シナカラ次ノ場合ニ於テ其ガ其ノ後又ハ最初ノ助働詞ノ後ニ置カル、ナリ
- 一 問ヒガ主格ニ於テ疑問代名詞ナシニ問ハル、時ニ即チ人ガ講和セラル、ナランカ 汝カ成ス所ノ物ハ何デアアルカノ如シ
  - 二 働詞ガ命令法ニ於テアル時ニ即チ行クヨ汝ノ如シ
  - 三 懇望或他ノ強憾カ表ハル、并即チ彼ノ女ガ幸ヒテアル可シユヤソク曰ク如何ニ我々ガ攻撃スルヨノ如シ
  - 四 仮定ガ接續詞ナシニ作レタ時ニ即チ其カ誠ニ非ズ其ガ我等ヲ結合ナサヌナランノ如シ
  - 五 決シテ々々セス或ハ又々々ニ非ズガ而シテ々々ニ非ズチ意味ス

ルハ働詞ニ先立ツ即チ此カ彼ノ恐怖デアリタ又虚妄ノ彼ノ恐怖  
テハアテサリシノ如シ

六 言勢ノ結局ニ於テ其後ニヨリ多ク自然ニ一處ニ來ル所ノ働詞ノ  
前ニ或言語又ハ言語ガ置カレアル時ハ此處ガ我ナリ海峡ガ道ナ  
シ聖書ニ云ク銀及金ヲ我皆無有セズノ如シ

七 働詞ガ一ノ規則ヲ有セサル時ニ而シテ其自ラ語勢アルハ陰呀ハ  
山ニ返響スルノ如シ

八 云フ、考ヘル、答フル、及ヒ此ニ等シキ働詞ガ會語ノ部分ヲ誘  
引スル時ニ即チ「ゴリン」云ク「マア」ガ云フ艱難ノ子汝ハ誰ナ  
ルカ此奇人ニ答フルニ我名ハ「ハッサン」ナリノ如シ

九 其所ニナル副詞ガ働詞ニ先立ツキニ即其所ニ人が住ミシ其所ニ  
此証據ヲ要セスノ如シ

假制文

次ニ於テ誤謬ヲ正セ而シテ註解セヨ

私ハ全ク誤タル彼等カ知ル 我及ヒ彼女カ步行スル爲メニ行  
ク所ナリ 彼女及ヒ我ハ一所ニ學校ニ行キタリ 汝及ヒ我々  
ガ甚ク幸福ナリ 誠チ成シタル所ノ彼等ガ賞セラルベシ 詳  
言スレバ我々が考ヘタル所ノ小兒ガ害チ成セシ 汝ハ我が成  
シタル所ノモノヲ左様ニ能ク知ル 誰ガ戸ヲ開ケルカ 我ニ  
我ノ兄弟ガ我ニ尙其ク老テアル 誰ガ其チ成セシト汝ハ考ヘ  
ナスカ 汝及ヒ彼ニ關係シテアテヌカ

分解

上チ訂シタル後チニ各章句ニ於テ各名詞及ヒ代名詞ヲ分解セヨ

規則第七同格名詞

名詞或ハ人稱代名詞が同格ニ於テ同格名詞ニ依テ置レタル先立名詞或ハ代名詞ヲ説示スル爲メニ用ヰラル、即チ米國ノ發見者ナル「コロ  
ンブス」送鍵ニ於テ送ラレテアリタリノ如シ

注意同格名詞ガ 章句ニ於テ先行ノ言語ヲ説示ス爲ニ同シ作文法ニ於テ用ヒラレタル言語ノ附ケ加ヘナリ 作文法が同一デア  
ル所デ勿論格ヲ同一ニセサル可カラス

管下ノ規則

一 詳解ノ語ガ單ナル言語ナル時ニ或ハ其ガ重ナル言語ヲ以テ組成セラル、時ニ單ナル表出或ハ名稱ノニ其ガ句讀点ヲ以テ區別セラレザル可シ他ノ場合ニ於テ句讀点ヲ用フルベシ即チ詩人ノ「ミルトン」ガ極樂ノ遺失ヲ書ク「ホーマー」ノ通辨者ナル羅馬法皇ガ大ナル詩人デアリシ 我ハ我自ラ其所ニアリタリ 汝ノ忍耐ヲ彼

ノ稱賛スルコトが符合スルノ如シ

二 領格ノ二個或ハ多ク名詞が同格名詞ニ置キタル時領格ノ語尾ガ

一ニ附加シ兩ツ或ハ綜テノ格ヲ表ハス即チ彼ノ兄弟ガ「ライリップ」ノ妻「デューン」ガ「バプナスト」ノ頭我ノ友ノ「デューン」ノ書林ニ於テノ如シ 領格ノ記印ノ重複ニ依テ名詞ヲ制スル所ノ區別ヲ含有シ而シテ同格名詞ガ打破テラナリ

注意

一 次ノ例ニ依テ見ラレ得ル如ク此規則ガ表出ノ組成ニ就テ變化ヲ含ム即チ汝ノ先生ナル我ハ汝ノ處得テ成シタリ(シエー)我ハ曾テ我ハ彼ナリ(アイカイ)第十八章我ハ汝ノ貴重者ナル主宰汝ノ王ナルアイレールノ造物主ナリ(全斷)彼等ハ彼ノ所有ノ人民ヲ各人ニ返サン(全斷)其ハ常ニ我等所有ノ過失及ヒ怠慢ヲ知ルコトニ有

益ナリ 正直及ヒ和親ハ互ニ接吻シタリ(アサルム)是レ汝ハ他ノ者ヲ 愛ス(新約聖書)汝ハ或他ノ者ヲ助ケユ(同斷)王ト彼ヲ爲セ(同斷)謙遜ヲ以テ汝ノ誘道(ポープ)

二 詳解ノ言語特ニ詩句ノ中ニ或時ハ最初ニ置ル、ナリ即チ トム  
ソソ云ク蒼天ノ赫タル田野ヨリ快晴ヲ開發シ 大陽ノ小兒ハ夏候ノ來ルチ光輝ス

三 同格名詞ニ於テ言語ガ屢々表出ニ依テ結合セラル、ナリ 即チ我等ガ蜂ノ木ヲ見出シタ詳言スレバ木等ノ如シ

假制文

次ニ於テ規則第七ノ犯則ヲ訂セ而シテ適當ニ章句ヲ句點シヨ  
我が前週此處ニアリタルトナ我ノ姪ナル彼ノ女カラ聞タ 我が汝ト會フタル處ノ汝ノ朋友ノ彼ヲ我が見タリ 汝ガ昨日見タル所ノ

彼女ガ唯我ノ姉妹ガ其處ニアリタリ 我カ使遣レタル處ノ彼等ナル「ヂヨン」及「ウヰリヤム」ト行キタリ 小兒ガ譴責セラレサリシ詳言スレバ我ト行タ所ノ彼等我ハ「スミス」ノ汝ノ「マートリー」ノ寫眞ヲ見タリ

分解

上ノ章句ニ於テ同格名詞ニ於テ綜テ名詞及代名詞ヲ分解セヨ

規則第八勸詞及綱讀

定限勸詞ガ人或ハ數ニ於テ其綱讀ヲ以テ一致セサル可カラズ即チ鳥ガ飛ブ 鳥ガ飛フノ如シ

注意

一 不定法ノ句或ハ章句ハ時トシテ勸詞ニ迄主格ナリ 然シナカラ此種類ノ主格ガ若シモ其ガ組成サルハ全クモノノ如ク取ラレタナレバ 單數ノ第三人稱ニ於テ勸詞ヲ要ス

横ヲハル爲メニ基礎アリ 見ル爲メニ太陽カ輝キタリ 汝ガ法律ニ違背シタルヲ明白ナリノ如シ

二 命令法ニ於テ働詞ニ迄ノ主格カ一般ニ脱セラル即チ寂シキ道ニ我ヲ導ケ 總テ他人稱上ノ時限ニ於テ働詞ト主格ヲ表ハサルベカラズ 二個或ハ尙多ク働詞ガ同シ作文法ニ於テ結合セラル、所ノモノヲ除テ 彼等ガ苞ニ花咲キ凋ニ落チ而シテ死スノ如シ

假制文

次ノ章句ニ於テ第八規則ノ犯則ヲ訂セ

汝ガ親切ニ受取テアリシ 形容カ數々欺カレタリ 困難其ニ於テ我ガ置カレテアリタル所ノ困難ヲ汝が見タリ總テ我勞力ガ何ヲ利益シ成スカ 彼ハ其ガ何ナルヤヲ知り成サヌ 柔キ

答ガ怒リヲ捨ル 變格ニ關係ス 彼ガ彼脅迫スル如ク敢テ成サヌ其等ノ規則ノ精密ガ不定ナリ 六ヶ月ノ利益ガ至當ナリシ其所ニ其方向ヲ取ルヲニ向ツテ多クノ理由アリ

分解

例ニ從ツテ上ノ章句ニ於テ各綱讀名詞及ヒ代名詞及ヒ各目讀働詞ヲ分解セヨ

例 復讐ガ小心ノ中ニ住ム

復讐ガ第三人稱ノ普通名詞單數中性而シテ主格ナリ(住ム)ナル働詞ノ主ナリ 規則ニ從ツテ終ノ働詞ノ主ナル所ノ名詞或ハ代名詞ガ主格ニ於テアラサル可カラズ

住ムガ形ニ於テ過分而シテ意味ニ於テ中立ノ働詞 ノ有様ヲ表ハス其ガ且接法而シテ現在時限ニ於テ見出サレタリ而シテ第三人稱



及ヒ單數ニ於テ復讐ナル其主ヲ以テ一致シ規則ニ從テ終リノ働詞  
ガ人稱及數ニ於テ其主即チ主格ヲ以テ一致セサル可カラス

規則第九集合ノ主格

主格ガ複數狀ノ思想ヲ傳フ所ノ集合名詞ナルト働詞ハ複數ニ於テ其  
レト一致セザル可ラズ即チ 我人民ハ考ヒ爲サスノ如シ併シナガラ  
其レガ單一ノ思想ヲ運フト働詞ハ單數ナラサル可ラズ即チ 軍勢  
ハ敗北シタリ 軍勢等ハ敗北シタリノ如シ

注意

傳ヘタル思想ハ複數又ハ單一ノモノナルニ由テ働詞ノ意味ニ屬ス詳  
言スレハ定則ノ自然ナリ 其レハ區別シテ人類ニ關ハルナラハ複數  
狀ハ傳フルナリ如何トナレバ其處ニ一ヨリ多クアル故ナリ全ク集合  
ナルトハ單一ハ其處ニ一体ノミニ關ハルトニ表出スルナリ 其レ故

ニ最初ノ例ニ於テ全体ノ如キニ非ズ人類ノ如ク人民ハ考フハ人性ノ  
働ニアルト考フ可シ併シナガラ第二例ニ於テ全体ガ敗北シタルカ  
如キ軍勢ハ其レヲ組成スル所ノ人体ニ非ズ

假制文及ビ分解

次ニ於テ規則第九ノ犯則ヲ正シ而シテ各集合名詞ヲ分解セヨ

(規則ニ就テ注意シ注解ヲ讀メ)

五十艘ノ艦隊ハ近寄りテ見ヘタリ軍勢ノ大部分ハ溺レタリ 長官  
ノ會合ハ猶豫セラレタリ 國會ハ上院及ビ代議院ヨリ成立ツ 議  
員ハ注意シテ事情ヲ勘考シタリ 人民ハ正シク告示セラレタリ  
政府ハ恭シク布告シタリ 全キ聯隊ハ敵ヨリ走ル所ナリ 謁見ハ  
最モ愉快ナリシ 人民ノ大群ハ樂シカカリシ 陪審官ハ記名シタリ  
併シナガラ一致セザリシ 一對ハ二ヨリ成立ツ 幸ナル夫婦ハボ

ストンニ往キタリ 我橙ノ一半ハ腐敗シタタリ

規則第十 一又ハ多ノ主格

働詞ハ及ビニ因テ結合シタルニ又ハ多クノ主格ヲ有スルモ其レカ複  
數ニ於テ彼等ト一致セザル可ラズ即チ 節制及ビ運動ハ健康ヲ安全  
ニス

(注意) 接續詞ハ時トシテハ理會セザル即チ 術帝、地球、其レ自身ノ  
如キハ罰セラル、也

管下ノ規則

(一) 結合シタル名詞ハ物及ビ同物ニ付テ記サル、モニ彼等ハ添加ニ  
於テ在ル而シテ複數働詞ヲ望ミナサス即チ此理學者及ビ詩人ハ  
彼國ヨリ放逐セラレタリノ如シ

(二) 同シ主格ガ複呼セラル、モニ言語ハ同格ニ於テ在ル而シテ複數

ノ働詞ヲ望ミナカズ即チ

ヤンク曰ク愛セ而シテ唯愛セ愛ニ附テノ負債アリ

(三) 働詞ハ其主格ヲ分ツモニ其レガ其レニ先立ツ處ノ者ト一致シ而  
シテ終ニ理解スルナリ即チ

トムソン曰ク ———— 樂シキ春ノ前ニ汝ノ美麗ガ汝ノ温和及ビ愛  
情ニ歩行ス

(四) 二ノ綱讀ハ結合セラル、モニ其レノ一ハ確定ヲ有シ而シテ他ノ者  
ハ反面ヲ有スルナリ彼等ハ種々ナル陳述ニ屬ス而シテ働詞又ハ代  
名詞ハ確定綱讀ト一致シ而シテ他ノ者ニ理解セザル可ラズ即チ  
進歩シテ勉強ス而シテ安全ヲ意味セズ貴重ナル満足ヲ生スノ如  
シ

(五) 左様ニ又綱讀ハ、、、ノ通り、外ニ、又ハ保ツ、ニ因テ結合スル

ニ即チシセロノ通りニ　セーサーガ彼レノ辨才ハ辨才ニ附テ驚  
ガサレタリ——嘆キノ外ニ何レニモ聞レザリシ——汝ノ  
外ニ我等ヲ助ケ能ハズスコット曰ク——死スベキ人ハ彼ヲ保  
タズ又生存セズノ如シ

(六) 綱讀ハ各各又ハ否ナル形容詞ニ因テ種々ニ先立タルルニ彼等ハ  
別々ニ採ラル、ナリ而シテ單數ニ於テノ働詞及ヒ代名詞ヲ望ム  
即チ

トムソン曰ク而シテ各々ノ見ヘ及ビ各々ノ心ハ樂シクアル  
ボープ曰ク各々ノ野獸、各々ノ虫ハ其レノ持前ニ於テ幸ヒス

(七) 及ヒニ因テ結合シタルニツ或ハ多クノ綱讀句ハ複數ノ働詞ヲ望  
ム即チ　ブレイヤ曰ク我ハ我等ノ持前ノ目ニ於テ賢クアル、世  
界ノ意見ニ賢クアル、及ビ我等ノ造物主ノ目ニ於テ賢クアル、

三ツノ物が罕レニ一致スルガ如ク左様ニ甚ダ差違アリヤ

假制文

規則第十ノ反則ヲ正シ而シテ次ノ章句ニ於テ其ノ管下ノ規則及ビ  
各々ノ目讀働詞ヲ分解セヨ

出精及ビ節用ガ富チ導ク富、名譽及ビ幸福ハ懶惰チ見捨ル我肉  
及我心ハ欠望セリ　總テ彼ノ事業ニ於テ其處ニ活潑及ビ勤勉ア  
リ　ギエームス及ビ又彼ノ兄弟ハ學校ニ遣カレタリ　勉強及ビ  
遊ザル、ハ彼ノ心ニ約束ス　各男、各女及ビ各小兒ハ當時遊覽  
シタリ　此ノ英敏ナル學生及ビ教師ハ死去シタリ善チナス事及  
ビ惡心チ避ル、ハ常ニ幸福ヲ誘フ　一ノ妻、一ノ母、一ノ小兒ハ其  
處ニ彼ノ苦痛ヲ慰メザリシ　德望及ビ德望ハ唯タ心チ満足スル  
爲メニ適當ナリ　各々ノ木及各々ノ灌木ハ今彼等ノ芽チ先發ス

規則第十一 單數ノ主格

働詞ハ (s) 又ハ (no) ニ因テ結合シタルニツ或ハ多クノ單數ノ主格ヲ有スルキニ其レハ單數ニ於テ彼等ト一致セザル可ラス即チ恐愕又ハ猜忌ガ彼ヲ伴ルノ如シ

管下ノ規則

(一) 働詞ハ (s) 又ハ (no) ニ依テ結合シタル種々ナル人稱又ハ數ノ主格ヲ有スルキニ其レハ其レニ次ノ者ヲ置キタル處ノモノト一致セザル可ラズ而シテ望マシタル人稱及ビ數ニ於テ終ニ迄理解セラレ即チ 彼并ニ彼ノ兄弟ハ其處ニアリシ—— 汝并ニ我ハ關涉セラルノ如シ

(二) 併シナガラ主格ハ働詞ノ種々ナル形体ヲ有スルキニ其レハ一般ニ於テ彼等ノ各々ト結合ニ於テ働詞ヲ表出スルガ爲メニ尙ホ優

美又ハ其助働詞ヲ有ス即チ 汝ハ非難セラル并ニ我ハアル—— 彼等ノ數ナリシ并ニ彼等ノ知ラシタル運命ナリシノ如シ

(三) 演說者ハ一般ニ終リニ彼自身ヲ記載スベシ即チ汝又ハ我ハ行カザル可ラズ—— 彼ハ其時我ノ父及我ニ彼ノ說話ヲ記送セリノ如シ併シナガラ誤謬ヲ訴フル事ニ於テ彼ハ最初ノ場所ヲ儘ム可シ即チ 我及ビロバートハ其レヲナシタリノ如シ

(四) (s) 又ハ (no) 因テ結合シタルニツ或ハ多クノ區別シタル綱讀ノ句ハ單數ノ働詞ヲ望ム即チ酒癖家ハ貧窮ニアルベキヲ又ハ愚人ハ無學デアルベキヲハ不思議ニアラズノ如シ

假制文

規則第十一ノ犯則ヲ訂シ而シテ次ニ於テ其ノ管下ノ規則及ビ各目讀働詞ヲ分解セヨ

無學又ハ懶惰ハ誤謬ヲ引起シタリ 才能并ニ傾向ハ要スルヲナリ  
 シ我々ノ幸福或ハ不幸ハ重モニ我々自身ニ附屬ス ギョソ并ニ彼  
 ノ兄弟ハコレヲナシタリ 貧窮并ニ富有ハ彼ノ不満足ノ原因ナリ  
 シ 我并ニ我ノ父ハ其レヲナス爲メニ適當ナリギョソ并ニ我ハ非  
 難スル爲メニアリシ 男并ニ彼ノ息子ハ此處ニアリタリ 彼并ニ  
 我ハ誤謬デアリシ我并ニ彼ノ女ハ賞與ニ與ヘラル、ナリ汝并ニ我  
 ハ非難スル爲ナリ 英敏ナル才智ヲ有スル爲メ又ハ大ナル富ヲ集  
 ムルヲメニ甚高慢ニ多クノ人ヲ送ル 傲慢、大望、又ハ欲望ハ衰  
 頽ニ多クヲ導ビシ 苦痛并ビニ價格ハ彼女ノ教育ヲ節用ス

規則第十二結合シタル働詞

働詞ハ接續詞ニ依テ結合セラル、時ニ彼等ハ法時限及ヒ形体ニ於テ  
 一致セザル可カラズ并ビニ表出シタル主格ヲ分離シタリ即チ 彼ハ

彼自身ニ鍬ヲ持チ、種ヲ蒔キ而シテ収獲ニ注意ス——彼ノ女ハ高  
 慢ナリシ併シナカラ彼ノ女ハ今從順ナリノ如シ

注 意

- 一 我等ハ主格ヲ複呼スルヲナシニ現在、過去及ビ直接法ノ第一未  
 來決定及ビ反面ノ形体又ハ單ナル及ビ抱合形体ヲ結合ス可シ併  
 シ乍ラ單ナル働詞ハ一般ニ於テ第一ニ置レザル可カラズ即チ  
 ポーア曰ク何如ナルモノハ破壊ヲ與ヘ又ハ能ハザルヤ 又曰ク  
 或ルモノハ殘餘ヨリ尙大ナルアリ而シテアル可シ
- 二 種々ナル働詞ニ普通ナル所ノ此等ノ部分ハ一般ニ最初ニ表出シ  
 及ソテ殘餘ニ理會セラル、ナリ即チ 改良スル爲メニ企タル各  
 ノ眞實ハ助ケテ爾可シ「テ爾可シ」例外及ヒ「テ爾可シ」報告——名  
 譽ニテ最善ノ汝ハ能ヘ爲ス「爲ス」彼ハ我爲シタルガ如ク考ヘタリ

「考フ」汝ハ其ヲ見タリ併シ乍ラ我ハナサズ「其ヲ見シ」汝ハ行クナラ  
ハ我ナラン「行ク」ノ如シ

假制文

次ニ於テ規則第十二ノ犯則ヲ訂シ而シテ各目讀働詞ヲ分解セヨ  
彼ハ彼ノ時間ヲ浪費爲スナ而シテ彼ノ教科ヲ怠リナスナ 彼ハ  
役所ヲ建タリ併シ乍ラ安全ナラザラン 學生ハ懶惰デ在ツタ而シ  
テ改メザラン 彼ハ早ク爲スナ告ケタリ而シテ時ニ於テ其ニ在  
リタルナラン 彼ハ疾病ナリシ而シテ其ヲ爲シ得ザリシウヰリヤ  
ムハ彼ノ教科ヲ學ヒ得併シ乍ラセザラン 彼等ハ彼等自身ニ行ナ  
ラン並ビニ入込ム爲メニ他ノ者ヲ惱マサズ 我ハ欠乏セン而シテ  
其故ニ其ヲ企テザル可シ

規則第十三 綱讀及屬性

能働自働、受働及ヒ中性働詞及ビ彼等ノ分詞ハ言語ハ同人并ヒニ物ニ  
係ル時ヲ彼等ノ前後ニ同格ヲ有ス即チ 彼ハ我朋友ナリシ——小  
兒ハデヨント名ケラレシ——其ハ我ナリ——ノ如シ

注意一 此規則ガ尙單ニ定メラル可シ斯ク附屬性カ綱讀ヲ以テ格ニ  
於テ附合ス

注意二 綱讀及ヒ屬性ヲ結付ル所ノ(アル)ナル中性働詞ガ時トシテ接  
續詞ト名付ラル如何トナレバ其ガ文章ノ其等ノ二個ノ部分チ一處  
ニ結合即チ結付ル故ナリ

注意三 (アル)ナル働詞ガ一般ニ綱讀及ヒ屬性ノ間ニ唯ダ結合スル  
チ定ラル 終ガ名詞ナリ時ニ其ガ表ハル可シ即チ一、種類ケーン「カ  
兎犯者デアリシ 二、同一「ケーン」ガ「エベル」ノ兎犯者デアリシノ如シ  
三、名小兒ガ「デヨント」ト稱シタリノ如シ

注意四 種類、同一、名或ハ性質カ種々ノ法ニ於テ綱讀ニ附屬ス可シ即

チ 一先行ノ例ニ於テノ如ク結合チ直ニ定ムルヲニ依テ 二特別  
ノ働キ或ハ有ルヲノ有様チ以テ結合ニ於テ綱讀ニ其ガ屬スルヲチ  
定ムルヲニ依テ彼ノ女ガ美人チ見タリ而シテ彼女ガ女王ト步セシ  
大陽ガ靜ニ登ルノ如シ 三結合チ定ムルヲニテ併シナカラ其先ノ  
成立デナシ彼ガ書生トナリタリ ノ如シ 四結合チ唯ダ定メヌ  
ニ依テ併シナカラ原因或ハ有様其ニ依テ其ガ確定セラル即チ彼ガ  
會長ニ撰ハレタリ 小枝ガ木ニ生シノ如シ

注意五 疑問章句ニ於テ言語ガ常ニ置キ替ヘラル或ハ兩ツナカラ  
働詞ノ後ニ置レテアル 即チ汝ガ何デアアルカ彼ガ汝デアアルノ如シ

假制文

次ノ章句ニ於テ規則第十三ノ犯則チ訂セ

我等ガ其ガ彼デアリタルヲチ知ラナシ 其ガ彼女デアリ得ザリ  
シ 彼ガ以テ怒ル所ノ我デ其ガアラヌ 彼等ガ其ガ我デアアルヲチ  
信ス我ガ彼ニアリタルナレバ我ガ同シヲチ成スベシ 我ハ其ガ彼  
デアアルヲチ了解シタリ 彼等ガ誰デアアルベシ彼チ考ヘナスカ 汝  
ガ其ガアリタト思フ所ノ彼チ其ガアラヌ

分解

例ニ於テノ如ク上ノ章句ニ於テ屬性ノ各チ分解セヨ

例 彼ガ會長ニ撰ハレタ

會長ガ第三人稱ノ普通名詞單數男性ナリ而シテ主格ニ於テ規  
則ニ從テ(彼ガ)ナル綱讀チ以テ符合スル能働自働受働及ヒ中性  
働詞等

規則第十四代名詞及ビ先キ立

代名詞ガ人稱、數、性、ニ於テ其レヲ表出ス所ノ其ノ先キ立或ハ名詞或ハ代名詞ヲ以テ一致セザル可ラズ即チ汝等ノ朋友ナル所ノ我が汝ヲ助ケルナラン

注意 各ノ代名詞ハ表出シ又ハ理會シタル或名詞或ハ代名詞ヲ解明セサル可カラズ其ハ唯タ要用ニ(前ニ行キシナル言語)ノ先立チ有スル所ノ關係代名詞ナリ、代名詞ガ常ニ其ヲ解明スル所ノ名詞或ハ代名詞チ一致セサル可ラズ何レカ其ガ先キ立チ或ハ無クナルナリ、關係代名詞ノ先キ立チガ常ニ同シ章句ニ於テ有ル然シナガラ其レノ關係ガ附屬ノ句ノ章句ニ於テ有間重ナル句ノ章句ノ内ナリ

管下ノ規則

第一 (who)ガ唯タ人迄而シテ (which)ガ獸動物ニ迄適用セラレ (that)ガ次ノ場合ニ於テ用ヒラル可シ

第二 ノ内一最大級ノ後即チ其ハ我が成シ與フ所カ最モ善クアルノ如シ

第二 ノ内二同シ形容詞ノ後即チノ如シ此ハ我等ガ昨日持シ所課業ト同シナル

第二 ノ内三 (who)ガ同シ先キ立ノ後即チ團結シタル事が成就セザラノ所ノ人ノ如シ

第四 人并ヒニ者ニ關ハル時ニ即チ彼ガ彼ヲ賢明ナラシメタル所ノ人民及ビ物ノ如シ

第五 其ノ不定代名詞ノ後チ即チ其ハ我がナセシ所ノ物デアリシ

第三 其ノ物ニ向テ何ニモ用セズ 即チ我ハ知リナサヌ併シナガラ我ハ何ニチ非難スヘシ有ル



注 意

第一 代名詞が或時以前形容詞ニ因テ解明サレタル全文或ハ文章或ハ生質ヲ表出ス此場合ニ於テ代名詞が常ニ第三人稱單數中性ニ於テ有ル即チ彼ノ女が甚タ美麗ナリ而シテ彼女が其レヲ知ルベク不仕合ヲ持ツ

第二 其ナル代名詞が限ナシニ屢々用ヒラル、ナリ即チ其ガ雨降ル其レガ暴風ナリ其ガ又甚屢々働詞ノ後チニ來リ全文又ハ句ノ章句ヲ解明スベク用ヒラル即チ其レガ各々ノ者ヲ樂シマセベク出來ベカラザルアル是ノ場合ニ於テ全文或ハ句ノ章句カ其レヲ説明スベク用ヒラレシ其ヲ以テ添加ニ於テ有ル

第三 等シキ國語ニ於テ目的格ニ於テ關係が屢了解セラル即チ此ニ我が受取シ所ノ手紙ガアルノ如シ主格ニ於テ關係ノ廢止ハ無作法

ナリ即チ此者其レハ出來能フ所ノ者ガ最モ惡シアルノ如シ

第四 (8)ガ或時關係ニ迄等シナル即チ不善ナル如キ斯ノ如キ者ヲ取除ケユノ如シ

假 制 文

次ノ章句ニ於テ規則第十四ノ犯則ヲ正セ而シテ凡テ代名詞ノ種類ニ分ツ

各々ノ者彼等自身ノ感覺ニ付テ決定セザル可ラズ 我々ノ 各ガ我々ノ願シク如ク最多ヲ有ス 汝ノ各々ノ者ヲシテ汝等自身ノ職等ニ注意セユ 其等其ハ用意セラレテ有シ其ガ前ノ方ニ來ル可シ我ハ汝ガ命令セラレシ所ノ各々ノ物ヲ成シタリ其ハ彼ガ咄セシ所テ有シ 「ヂュン」ガ彼ガ以前成シタル所ノ同シ誤リヲ犯シタリ 獅子其レハ左様ニ猛惡ニ見ヘシ所ノ獅子ガ亞弗利加カラ持テ來サレ

シ 此者ソレハ彼カ犯シ得ル所ノ最モ惡シキ誤リデアアル、汝等ガ  
父デ有ル所ノ我ハ從順ナル可ケン其レハ汝等ガ朋友デアアル所ノ指  
圖ニ向テ我ニ迄來レ 彼レ其レハ彼ガ注意ヲ有スル所ノ人民及ビ  
習慣ヨリ多クヲ學ビタリ アレキサンダ一其人ガ常ニ世界ニ見ス  
ル所ノ最大ナル勝利デアリシ 彼カ彼自身ノ注意シ能フ所ノ者ニ  
一ツノ扶助ヲ望マズ 彼等ソノ人ハ怠惰及ビ不注意ナル所ノ彼等  
ガ他カラ一ツノ助ケヲ有セサルナラン 其ノ人其レハ盲目デ有ス  
所ノ人ガ是ヲ見ルベク要セサルヤ 彼レノ勢力ガ稀ニ見ヘテ有シ  
如ク斯クノ如クアリシ

規則第十五ノ集合ノ先キ立

先立ガ複數狀ニ付テ思想ヲ傳フ集合名詞ナル時ニ代名詞ガ副數ニ於  
テ其ヲ以テ一致セサル可ラス 卽チ議員ガ彼等ノ考ニ於テ一致セズ

併シナカラ其レガ一個ノ思想ヲ傳シ時ニ代名詞ガ單ニ有サル可ラズ  
卽チ國民ガ其等ノ律令ヲ強ルナラン

下ニ規則第九ヲ見ヨ

假制文

次ノ章句ニ於テ規則第十五ノ犯則ヲ訂セ而シテ各ノ代名詞及ビ先キ  
立ヲ分解セヨ

人民ハ其等ノ權理ヲ放擲セザルナラン 仲間ガ其等ノ現況ニ於テ  
一致ス 仲間ガ彼等ノ仲間ノ二人ヲ放逐シタリ議員ガ彼等ノ報告  
ヲナシタリ 陪審官ガ決斷ニ於テ其ガ一致スル迄禁止スルナラン  
評定官ガ其ノ説ニ於テ全意シタリ 何所ニ仲間ガ彼等ノ會議ヲ有  
スルナラン 評定官ガ彼等ノ智惠ニ於テ其事ヨリ外ハ決斷ヲ有ツ  
軍勢ガ彼等ノ退陣ニ於テ連續ス 政府ガ其等ノ偏頗心ヲ制止セ

サルナラン 新公會ハ其官吏ヲ撰ミヌ 議事ハ彼等ノ次ノ會議ニ於テ事情ヲ立ルナラン 聽衆ハ拍采ニ依テ榮譽ヲ表ハス

規則第十六結合先キ立チ

「ヂエームス」及ヒ「ヂュン」ガ彼等ノ仲間共ニ我々ニ惠ムナランノ如ク代名詞カ (*me*) ニ因テ結合セラレタルニツ及ヒヨリ多クノ先キ立チチ有ス時ニ其ガ複數ニ於テ彼等ト共ニ一致セサルベカラズ

管下ノ規則

汝及ヒ「ヂュン」ガ汝等ノ日課ヲ暗記シ能ハズ汝「ウヰリヤム」及ヒ我が我等ノ言譯ヲナサイル可ラザルカノ如ク先キ立チ種々ノ人稱ニ付アリシ時ニ第二ヨリハ寧ロ第一人稱第三ヨリハ寧ロ第二人稱ガ用ヒラル「動詞迄并ニ代名詞ニ迄適當セラル所ノ最モ多クカ規則第拾ニ隨テ管下ノ規則ヲ見ヨ」

假制文

次ノ章句ヲ訂シ而シテ代名詞及ヒ彼等ノ先立チ分解セヨ 信實及ヒ尊敬ハ其等其賞與ニ就テ滅セラレ能ハス 自愛ノ愛及ヒ結合ハ其ガ會合ノ生活ナリ 汝及ヒ汝ノ遊伴ハ彼等ノ教ヲ學ブナラン 彼及ヒ我が彼等ノ教師ヲ尊敬ス 「ヂエームス」及ヒ又彼兄弟ガ彼等ノ教ヲ稱讚シタリ サラニア及ヒチヤロット彼等ノ書籍ヲ失ハス 各ノ植物各々ノ花及ヒ各ノ蟲ハ其造物主ノ智慧ヲ表ハス汝汝等ノ兄弟及ヒ我ハ我等ノ職業ヲ注意セサル可ラス

規則第拾七結合ノ先キ立

代名詞ハ或ハ又ハ又ニ依テ結合シタルニ又ハ多クノ單數ノ先立チ有スル時ニ其ハ單數ニ於テ彼等ト一致セサル可ラス 即チ「ヂエームス」又ハ「ヂュン」ハ彼ノ社中ヲ以テ我等ニ惠ムナランノ如シ

管下ノ規則

或ハ即チ又或ハニ因テ結合シタル種々ノ人稱數或ハ性ニ付キ先立レ  
シ時ニ彼等代名詞其レハ彼ノ各迄適當セラレサル所ノ代名詞ニ因テ  
表ハサル、密ニ持前チ以テ能ハヌ

注意「サラーア」或ハ「ヂエームス」ガ彼等ノ場所チ取上ルナラン勵マサル  
彼レ或ハ彼ノ女ニ付用ヒラル難事種々ノ組立ニ因テ唯々避ケラレ能  
フ「サラーア」又ハ「ヂエームス」ガ彼女ノ場所チ取上ケ能ハヌアランノ如  
ク代名詞ガ種々ノ性ニ付テ先キ立チ表ハスベク用ヒラレシ時ニ男性  
カ女性ヨリハ寧ロ用ヒラル、ナラン

假制文

次ノ章句チ訂セ及ヒ代名詞而シテ彼等ノ先キ立チ分解セユ  
公道及ヒ信實ハ彼天性チ變スルチ得ルヤ 人或ハ他人ハ彼ノ請求

チ廢棄セサル可ラズ 「ヂヨン」又ハ「ウサリヤム」ハ彼社中ト共ニ我々  
チ助ルナラン 時計并ニ鎖ハ曾テ彼等ノ持主ニ返還シテアリシ  
獅子又ハ虎ハ衝セニ彼等ノ頸チ繫キ得ラル 汝ハ我ノ牡牛或ハ我  
牝牛チ見タリヤ 彼カ牧場チ往フタリ 娘又ハ少年ハ彼ノ教チ知  
ルト見ヘタリ

第四支配

規則第十八領格

領格ニ於テ名詞又ハ代名詞ハ領セラレタル物ノ名ニ依テ支配スルナ  
リ即チ彼等ノ學問カ汝ニ無益デアアル汝ノ手ニ因リテ觸レ再ヒローム  
ノ榮譽ガ輝クノ如シ

管下ノ規則

一「ヂヨン」及ヒ「エリザ」ナル教師ガ「ヂエームス」或ハ「ウサリヤム」ヨリハ尙

能ク學ブ<sup>7</sup>ニ付テノ人ナリ如何トナレバ「デキット」ナル我ノ下僕ノ  
求メニ向テノ如ク名詞ガ接續詞ニ依テ或ハ添加ニ於テ置ル、事ニ  
依リテ結合セラル、領格ニ於テノ時持前ノシルシガ直チニ名詞チ  
支配スル所デ先立ツカ如ク斯ノ如ク及ヒ唯タスノ如クニ常ニ添加  
ヘラル可カラズ

二人ノ遺言ニ就テ人ノ遺言ノ如ク持前ノ關係ガ又前置詞ニヨリテ表  
ハサルベシ是等ノ形造チ我々ガ其ノ者ハ各ノ快ユカラザル繰返チ  
避ケルニツノ用ニ依チ最多ノ變ス<sup>7</sup>及ヒ一致チナス章句チ爲サン  
所チ取リ用ユルナラン

注 意

一聖書ニ曰ク番家ノ長ホク曰クロモンド詩人ノ歌ハ作レリノ如ク畧  
語ノ符(⑤)及ヒガ或時目的格ニ於テ其レ自身ニ就テ有ル所ノ結合ノ

名稱ニ付テ其等ノ部分ニ迄添加ス

二道理ニ就テ求メ、「モーセニス」大臣「フェリクス」ノ部屋「エチレニス」ノ  
罪 教文ニ於テ充分ノ組成用ヒラルベシ

三領格ニ於テ名詞或ハ代名詞ガ附屬ノ如ク用ヒラレシ時ニ其ガ其ニ  
關係スベシ主意ニ依リテ支配サル、ナリ即チ誤謬ハ我物ナリ書籍  
ハ我ノナリノ如シ

假 制 文

次ノ章句チ訂セ或ハ領格ニ於テ凡テノ名詞チ分解セヨ

「デモン」及ヒ「ヒウキリヤム」ノ父ガ彼等ノ品行ニ就テ咎ムル アダムハ  
「ケイン」及ヒ「エベル」ノ父デ有リシ 我ハ「ウキリヤム」并ニ「チャイルス」  
ハ書籍チ見タリ 「スミッス」會社ノ戸チ開ラレタリ 彼カ「英吉利女王」  
ノ宮殿ハ拜觀チ濟シタリ 第二「エドワード」王ノ死去ハ人チ擊動チ

シタリ ルルイ十四世ノ權威ハ甚ク明カニ有リシ 汝ハ曾テ大殺  
 人ナルギヤツクノ驚ク可キ時運ヲ讀ミタルヤ ブラウン及ヒギユ  
 ノノ家カ持主ニ因テ領セラル、ナラン ソクテスノ言ハプラト  
 一及ヒゼノフホン事業ニ於テ記載セラレタリ ホライースノ詩ハ大  
 英名ヲ表ハニスエリサベス女皇ハ エセックヌノ死シタル譯ニ於テ  
 大ニ悲ミタリ

規則第拾九勸詞ノ目的

能働他動詞及ヒ彼等ノ半過去及ト大過去ハ賓格ヲ支配ス我が彼レヲ  
 助クル彼女ヲ見出セシ事業ヲ終リタル所デ我ハ其レニ從フ、ノ如シ

注 意

一 能働他動詞ガ屢々次ニ働キノ直接ノ目的ニ依テ而シテ間接ノ目  
 的ハ又働キカ仕遂ラル、所ノソレニ係ルコトニ於テノモノガ從ハ

ル、ナリ終リノモノガ常ニ了解シタル前置詞ニ因テ支配サル、  
 ナリ即チ我が金ヲ彼ニ拂ヒシ、彼レガ問ヲ彼ニ就テ尋テシ  
 二 斯ノ如キ受働シテ章句ヲ表出スルコトニ於テ前置詞ノ目的ハ或時  
 主格ニ向テ決定セラル、ナリ即チ金ガ彼ニ拂ハレタリシノ代リ  
 ニ彼ガ金ヲ拂ヒタリシノ如シ 直接ナル目的ハ一般ニ受働詞ノ  
 綱讀ヲナスナルベシ併シナガラ或場合ニ於テノ取扱ハ變化テ取  
 極ル爲メニ見ユ即チ文典ガ男兒ニ迄テ教ヘラレタリノ代リニ男  
 兒ハ文典ヲ教ヘラレタリ是ノ組立ニ於テ受働ニ從フ所ノ名詞ハ  
 尙働詞ニ依テ表出シタル働キノ目的ナル可ク接續シ而シテ其故  
 ニ目的格ナル

三 能働自働詞ガ或時次ニ其レト共ニ一致スル所ノ目的及ヒ附屬詞  
 ニユツテ從ハル、ナリ即チ汝ガ神聖ナル汝ノ王ニ讀ミ聞セル、

彼等ノ小兒ガ「デヨン」ト呼ル、ナリ 此レガ受働ノ組成ノ變化ナ  
リ小兒ガ「デヨン」ト稱シタリ

四 或働詞ハ唯同性ノ意味ノ名詞ヲ支配ス即チ彼レガ善キ生活ニ住  
ム「デヨン」ト「フ」ガ夢ヲユメミシ

仮制文

次ノ章句ヲ訂セ而シテ目的格ニ於テ總テノ名詞及ヒ代名詞ヲ分解セユ  
彼ノ女ガ我ヲ尙多ク容易免ヌナラン、汝ガ唯我ヲ撰ミタリ、誰ガ  
我々ヲ是ノ使命ニ於テ送ケルナランカ、我父ガ彼レヲ伴フ爲メニ  
兄弟及ヒ我ヲ免セリ 彼其レハ怠惰及ヒ性悪キ所ノ彼ヲ鋭ク非難  
ス 誰ガ我ニ出逢タル所ノ人ガ唯タ古キ朋友 汝ハ誰ナルベク考  
ヒナスヤ 我及我ガ唯タ怒リヲ以テ汝ヲ罪セサル可ラズ 師ガ惡  
事ヲ成ス所ノ汝ヲ教師ガ罰セシ 汝ハ思フ所ヲ我ニ告ケユ 汝及

ヒ我ヲシテ斯ノ如キ社中ヲ避シメユ 彼ハ誰彼ガレニ出逢フトハ  
雖ヒ話シカケタリ

規則第廿前置詞

前置詞ハ目的格ヲ於テ支配ス即チ別嬪ハ彼等ニ於テ住ム而シテ彼等  
ハ彼女ニ於テノ如シ

注意

一 我等ガ此等ノ日六十里ヲ騎走ス詳言スレバ此日ニ於テ六十里ヲ  
通シタリ 牆ハ一丈ノ高サアリ 詳言スレバ高サガ一丈アリノ  
如ク時或ハ度ノ名詞ハ働詞或ハ形容詞ヲ以テ結合スル時ニ前置  
詞其レハ彼等ヲ一般ニ妨ゲテ支配スルモノナリ

二 (like) 又ハ (near) 又ハ (nigh) ナル形容詞ノ後チ前置詞ノ (to) 又ハ (at)  
(in) 一般ニ了解セラル即チ其ハ銀(=又ハ迄)等シナル、彼所

ノ灌木(ニ)近シ―此退去(ニ)近シノ如シ

假制文

次ノ章句ヲ訂セ而シテ前置詞及び彼等ノ目的ノ綜テテ分解セヨ  
其レヲシテ汝及び我々ノ間ニ秘密ヲ殘セ、我ノ或人ニ書籍ヲ貸セ  
我が其等ノ人ヲ知ヌ、汝ガ誰ニ使ヲ與ヘタルカ、其レガ事情ヲ決  
斷スベシ汝及び我ハ終ル、汝及び彼ノ如ク場合甚タ相違アリ 彼  
レ及び我ヲ取リノケテ、誰モ其ヲ見ス

規則第廿一不定法

普通(FO)ナル前置詞ハ不定法ヲ支配ス而シテ決定働詞或ハ話ノ或ル  
他ノ部分ニ結合ス即チ我ハ學ブヲ如ク、我ガ我ノ朋友ヲ見ル爲メ  
ニ行キシ、彼ハ成功スル爲メニ氣遣シクアル、

注意 不定法ト共ニ用ヒタル(三)ナル言語ハ一般ニ法ヲ指示スル爲

メニ用ユ而シテ通例其レガ限リ 又ハ變化スル所ノ働詞或ハ言  
語ノ間ニ關係ヲ表出スルヲ用ス 或ル場合ニ於テ(三)ハ其前置  
詞ノ職掌ヲ失フ、何トナレハ何時不定法ハ働詞ノ綱讀又ハ直接  
ノ目的ナル故ニ働詞ノ目的デアアル所ヲ終リノ場合ニ於テ其レハ  
前置ノ目的ナルヲ得ス

注 意

一 前置詞ノ目的ナル不定ノ時ニ其レガ名詞ヲ結合スベシ即チ彼レ  
ガ「パリス」ヲ遊覽スルコトノ望ヲ有セリ形容詞ヲ以テ即チ我等ハ彼  
ヲ見ル爲メ心痛シタリノ如シ、副詞ヲ以テ即チ我ニ教ル爲メニ  
充分好クアルノ如シ

二 不定法ハ附屬詞ノ如ク用サラル、時ニ形容詞或ハ名詞ニ等シク  
(No)ナル言語ヲ以テ有ルナリ即チ此人ヲ貴メラルベシ有ル 詳



言スレバ彼ハ貴マルベク有ル善シアル事ガ幸ヒナルベク有ル、  
詳言スレバ善事ハ幸福ナリノ如シ

三 附屬前置詞ニ於テ不定法ガ目讀ノ如ク間接ニ用ラル、ナリ目的  
格ニ於テ有ル所ノ其網讀即チ彼女ガ部屋ヲ見捨ル爲メニ彼ニ願  
ヒシ此作文ニ於テ (to) ナル言語ハ單ニ不定法ノ徴シニアル所デ  
其前置詞狀ノ性質ヲ失フ

四 不定法ハ時トシテハ獨立ナリ即チ 汝共ニ廉直ニ有ルコトハ我が  
誤リニ於テ有シ

分 解

次ノ章句ニ於テ見出シタル不定法ニ於テ總テノ働詞ヲ分解セヨ  
彼ガ旅スルコトヲ企テナスカ 我ハ此レヲ成ス爲メニ適當スルナラ  
ンカ 彼ガ彼レノ書物ヲ貸スベク好デ有ルカ 彼レカ家ニ達スル

ニ氣遣シシアル ウキリヤムハ學ブコトニ性急ナリ 彼ハ家ニ行ク  
コトヲ許サル、コトヲ願フ 總テノモノニ於テ節制スルコトハ賢キ人ノ  
性質ナリ 不注意ニ說話スルハ大ナル誤見ナリ 其レ爽快ナル空  
氣ニ於テ運動ヲ用スルハ必要ナリ 彼等ガ出立スルコトヲ彼ニ願ヒ  
シ彼レガ彼レノ教師ニ服従スルコトヲ告ゲタリ 「ヂヨン」ガ左様ニ多  
ク勉強スルコトヲ愛ス此レ彼レガ稀ニ遊ブ爲メニ時ヲ取リシ 平穩  
ニ話スコトガ我ハ汝ガ不正ナリト考フ、彼女ガ大イニ彼女ノ勉強ニ  
就テ好マル、コトナリ、來ルベク時ニ於テ我が汝ニ告ケン

規則第廿二不定法

(bid, dare, feel, hear, let, make, need, see) 及ヒ彼等ノ分詞ハ通例 To ナル  
前置詞ナシニ彼等ノ後チニ不定法ヲ採ル即チ 若シモ彼ハ汝ニ別ル  
、コトヲ告ルナラバ如何ニ強ク汝ハ止ルカノ如シ

管下ノ規則

一 前置詞ハ常ニ此等ノ働詞ノ受働ノ形ノ後チ及ヒ或場合ニ於テ能働ノ後ニ用ラル即チ彼ハ云フベシ聞キタリ我が其チ成スヲ見アタワズ ゴヨソソソ曰ク彼ノ恩賞ニ依テ豊カニシタル數千ニマデ兩方ニ於テ呼ブ可キ所ノ彼チ困シマスヲハ何が肯スベキヤノ如シ

假制文

次ノ章句ヲ訂セ而シテ訂正ノ理由ヲ説明セヨ  
 汝ガ品物ヲ取ル爲メニ彼レヲ見ナサヌカ 何卒我ノ息子ガ言譯ヲ許シ賜ヘ 我ハ汝ニ向テ其レヲ試ミ且ツ成サン 彼ガ彼女ヲ呼上ルヲ要セヌ 我ガ事實ヲ記載スルヲ彼ニ聞キタリ 彼等ガ慥カニ告ケ知ラサルベシ規則ヲ聞キタリ 我カ汝ニ依リテ了解サル

、此者チ成シ能ヌ 内へ來ルベシ小兒ニ命ズル 彼レガ既ニ内ニ來ル隱テ有タリ「成サル、爲メノ一ツノ不注意ノ約定ヲナサヌ」我ハ未ダ家ニ行カサリシト云フヲ彼ニ肯ズル

分解

例ニ從テ上ノ章句ニ於テ總テノ不定法ヲ分解セヨ

例 一 彼レガ彼ノ朋友ヲ見ル爲メニ行キタリ

見ルハ不規則能働他働詞ナリ其レ重ナル部分、ガ「シイー」「シイーイング」「シイー」ナリ 其ガ不定法、現在ナリ 而シテ其レガ規則ニ「隨フテ働詞」行キシニ迄結合スル所ノ「シ」ナル前置詞ニ依リテ支配スルナリ 前置詞ナル「シ」ハ普通不定法等ニ支配サル、

例 二 教師ガ彼レノ部屋ヲ置クト彼ニ告ケタ

告ケタハ不規則目的アル働キノ働詞「ビッド」「ベーエド」「ビツディング」「ビ

「アイノ」ヨリナリ其カ不定法現在ニ於テ有リ而シテ彼ニ有ル所ノ目的句ノ目讀ノ如ク用ヒラル(三)ナル言語ハ規則ニ從テ廢セラル、ナリ「ビッド」「デニア」ノ能働詞等ナリ

第五雜則

規則第廿三接續法

出來事ナルニツ不意并ビニ未來ノ出來「ハ現時ニ於テ接續法ヲ以テ表出セラル可シ即チ若シモ汝ガ彼レヲ見捨ルナラハ彼レガ此後常ニ汝ヲ謀ランノ如シ

管下ノ規則

一 接續法カ不定時ヲ以テ決定ガ單ニ想像ナル時ニ半過去ハ用キラル可シ即チ若シモ其レガ左様ニ有ヌナラハ我が汝ニ告タルナラシノ如シ

二 仕業ノ如ク慥メラレタル事情ノ有様ハ直說法ヲ要ス即チ彼レガ

貧シク有ト雖モ彼レガ満足スルナリ

注意 學生ハ注意シ此等ノ三ツノ規則及ヒ彼等ガ適當スル所ノ格ヲ

學ハザル可カラズ

接續法ハ唯々出來「又ハ仕業ハ未來及ヒ不慮ノ出來「ナル時ニ望マル、ナリ 詳言スレバ或他ノ未來ノ出來「ニ顯出ニ附屬ス 時ハ唯々現在又ハ過去ニ關係シテアル所デ不定法ナリ 仕業及未來ノ事情ノ決定ノ間ノ差違ハ不慮ノ「ニテ此等ノ二ツノ章句ヨリ明カニス可シ (接續法)若シモ彼ハ病ムナラハ我ハ彼ヲ見舞フ可シ (直說法)彼レガ 病デ有ルト雖モ彼レガ怨マス

假制文

次ニ於テ上ノ規則犯則ヲ訂セ而シテ總テノ接續法ヲ分解セヨ

彼ガ後悔スルニアラズンバ 彼レガ免サレサル可シ 我ガ其レカ  
雨降ニ非サレバ午後ニ於テ外ニ散歩ス可シ 彼レハ彼レガ死亡セ  
ヌ爲メニ注意ヲ取シメヨ 汝ハ我ヲ見捨ザレバ我ガ詮術ナカラサ  
ル可シ 或ハ布告アリシヲ信用シタル凡テガ能クアル可シ 若  
シモ彼レカ欺騙者ナリシナラバ彼レガ發覺セラレタル可ラズ 若  
シモ彼ガ盗ム物ニ就テ罪ガ有シナラバ彼ガ證據セザリシ 彼レガ  
彼レノ持物ニ付奪ヒ取ラルト雖モ彼ガ不幸ニ有ラズ

規則第廿四獨立格

名詞或ハ代名詞ガ其格他ノ言語ニ属セザル時ニ主格ニ於テ置カル、  
ナリ即チ裏フ所ノ彼レ其人ハ成就ニ出逢フ可キヤ 汝等ノ父ノ彼レ  
ガ何所ニ在ルカ

注意

一 名詞或ハ代名詞ノ格ガ次ノ四ツノ事情ニ就テ獨立ナリ

一 分詞ヲ以テノ其レガ原因又ハ或他ノ關係ノ出來ヲ表出スル  
爲メニ用ラル、時ニ即チ 彼ガ若ク有ル所テ彼等ガ彼レヲ欺  
キシノ如シ此レガ常ニ自主ノ格ト稱スルナリ

二 其レガ單ニ記名シタル人ニ指示ス時ニ即チデモンハ我ニ書籍  
ヲ持來ルノ如シ

三 其レガ章句ノ組立ノ或部分ノ組成無シニ單ニ語勢ニ就テ用ル  
ナリ 即チ尖器、軍勢、ハ彼レニ打チ勝ツ可シ北及ヒ南汝ハ彼等  
ヲ創造シタリ 是過言ト稱スル表出ノ格段ナル方法ナリ

四 其レガ唯タ感詞ノ如ク用ヒラル時ニ即チチ——何ト癡ナシキ  
ユノ如シ

二 此等ノ四ツノ格ノ第一ガ 自主ノ格 時ニ、間ニ、ナラバ、

ノ後チ、何トナレバ、等チ以テ始ムル所ノ附属句ニ等シクアル  
ナリ即チ 我ハ小兒ナル所ノ我彼等ガ我ヲ助クル 如何トナレ  
バ我ガ小兒デアリシニ等シ

- 三 目的格ノ代名詞カ或時間投詞ヲ以テ獨立シテ用ヒラル、ナリ即  
チア一我ヨ如何ニ悲シク 我ハアルヨ 此ガ規則ニ迄例外ナリ
- 四 屬性ハ不定シテ用ヒラル、時ニ詳言スレバ或ル格段ナ綱讀ニ關  
係スル無シニ其ハ格ニ於テ獨立ナリ 即チ詩人デ有ベキコハ大  
ナル英敏ヲ望ムノ如シ

假制文

次ニ於テ規則第廿四ノ犯則ヲ訂セ而シテ總テノ獨立ノ名詞及ヒ代名  
詞ヲ分解セヨ  
彼レガ集會ヲ廣メシ彼レノ話シガ終リタリ 我ガ試ミナシニ有テ

彼チ欺ムキニ、彼レガ我ノ遣チ以テ一致スルコトヲ嫌ヒシ 小兒  
ガ失ナハレタリ而シテ我ガ何方ニ我ガ行クナラン 汝ガ現在ア  
ル彼レガ彼レノ知ル何チ告ゲヌナラン 登レ、チ、 汝ガ其レ  
チ眠ルヨチ——我々チ廻轉スルヨ 望ノ光リヨリ閉サヌヨ 汝  
ガ亦ヨ、ブルトウタス 我ノ息子ヨ 彼レガ彼自身チ遠サケタ  
リ 彼レガ進ミ能ハズ

規則第廿五接續詞

接續詞ハ言語又ハ章句チ結合ス即チザヨシ及ヒゼユームスガ勉強ナ  
リ併シナカラセサリヤムガ怠惰ナリノ如シ

注 意

- 一 (that)ナル接續詞其ガ働詞ノ綱讀ノ如ク用ラル、句チ導ク時ニ或  
他ノ言語ニ其チ結合スルナ即チ實體デアラヌ所ノ心ハ慥ナリノ

如シ其ハ單其ガ導ソ所ノ句ガ附屬詞ナルヲ表メ爲メニ用スルナリ

- 二 ヨリ 又ハ如ク比較ヲ表出スル所ノ後チニ其所ニ常ニ或ル言語或ハ言語等ニ省文アリ 用ヒテレタル言語ノ組成ハ省文ノ代リニ依テ知ラル可シ即チ彼ノ女ガ我ヨリハ尙若クアル(22)彼ソノ人ハ人体迄代ル所ヨリハ尙多クナスベク試ルヲ成サヌノ如シ
- 三 一致接續詞ハ尙多ク語勢即チ語勢アル所ノ結合、比較、又ハ不比較チナス爲メニアル所ノ目的ナル一對ニ於テ用ルナリ 次ノモノハ例ナリ彼レ並ビニ我が快樂ナリ彼ハ恥ヂ並ニ怖レタリヤ  
 ヨソガ食シ並ヒニ飲ムニ來タレリ 彼ハ死シタルトハ雖モ尙彼レカ生活セシ
- 四 比較ヲ表出スル所ノ如ク又ハヨリノ後チニ其所ニ常ニ或ル語又

ハ語ニ就テ廢止アリ即チヤヨソハウサリヤムノ如ク良キ書生ノ如クアル(23)彼レカ我ヨリハ尙若クアル(24)ノ如シ

規則第廿六間投詞

間投詞ハ作文ニ屬セズ即チチー汝ノ心チシテ我チ賤シムルノ如シ  
 詳解、分解及文体

句

句ハ單一、組成又ハ繁雜デアアルベシ  
 組成句ハ接續詞ニ依テ結合シタルニツ或ハ多クノ句ヨリ成立ツ處ノモノナリ 即チ 沈下シ而シテ見廻ルヲノ如シ  
 繁雜句ハ其樞要ナル部分ノ附屬言トシテ用サラル句チ含有スル所ノ者ナリ即チ 天ノ洪恩ニ依テノ如シ  
 句ノ樞要ナル部分ハ言語其レニ於テ句ノ總テノ他ノ部分ハ屬スル所

ノ言語ナリ即チ 年ノ春ニ於テ ノ如シ  
句ハ次ノ例ニ於テノ如ク說話ノ種々ナル部分ノ位置ヲ決定スル爲ニ  
用サラルベシ

- 一 名詞即チ善ク爲スコトハ我等ノ職分ナリ ノ如シ
  - 二 形容詞即チ 彼レハ良キ名譽ノ 人ナリ ノ如シ
  - 三 副詞即チ春ニ於テ我レハ歸ルナラン ノ如シ
- 句ハ次ノ例ニ於テノ如ク種々ナル文体ニ於テ用サラル可シ
- 一 網讀又ハ屬性即チ良ク有ル事ハ幸福ニアル事ナリ ノ如シ
  - 二 目的即チ 彼ノ女ハ 佛蘭西語ヲ 學フコト好ム ノ如シ
  - 三 附加ニ於テ(詳解シテ)即チ其レハ注意 デアルヘク最善ナリ  
ノ如シ
  - 四 獨立即チ損失デアルコトヲ恥ヅルハ總ノ德望ハ損失ナリ ノ如シ

シ

- 注意 二句キ導ク所ノ前置詞ハ唯ダ樞要ナル部分及ヒ章句一其  
レニ於テ句ガ屬スル所ノ章句ノ言語ノ關係ヲ表出スル爲ニ要ス
- 注意 二句ハ又誘導言語又ハ樞要ナル部分ニ屬スル所ノ彼等ノ  
形体ノ如ク類別セララル、ナリ 其レ故ニ
- 一 前置詞ニ依テ誘導シタル句ハ前置詞狀ノ句ト稱スルナリ即チ良  
ク爲ス事ニ依テ 大ナル勤學ニ就テ ノ如シ
  - 二 不定法ニ於テ働詞ヲ有スル所ノ樞要ノ部分ナル句ハ不定句ト稱  
スルナリ 即チ其ノアル爲ニ ノ如シ
  - 三 分詞ヲ有スル所ノ樞要ノ部分ナル句ハ分詞狀ノ句ト稱スルナリ  
即チ 決斷ニ於テ發見シタル度量ノ如シ

詳解之綱領

章句

單一  
繁雜  
組成

說明法  
疑問法  
命令法  
註解法

節

單一  
繁雜  
組成

隨從法  
獨立法

陳說即チ單ナル章句

單一文章之作文

主格—言語、句、又ハ節  
目讀 働詞  
目的、或ハ、屬性、言語、句、又ハ節、

附屬言

主格、  
目讀、働詞、

言語  
句  
又ハ節

單一  
繁雜  
組成

形容詞  
副詞狀  
註解

練習

此ニ於テ次ノ各章句ヲ學生チシテ例題ニ相當スル詳解セシメ且先ノ練習ノ如ク各言語ヲ分別セシメサル可ラス然ル時ニ同一ノ表題ノ五個ノ附添章句ヲ作ルベシ

第一細讀句

例 一度行狀ニ於テ放蕩且虛飾デアリタレバ惡キ性ト惡シキ精神

ヲ想出ス

是ハ組成ノ主格ヲ有スル所ノ說明章句ナリ

一度放蕩デアアル及ヒ性質ニ於テ虛飾デアアルガ且及ヒニテ連續サレタ



ル所ノ二個ノ句ヲ以テ組成シテ 第一句ノ重要ノ部分ガアルベシナ  
リ而シテ其附屬言ハ副詞狀ノ句 一度及ヒ工ニ依テ限ラレタル放蕩  
ナル不定ノ屬性ナリ其二句ノ重要ノ部分ガ虚飾ナリ(規則第十三ヲ參  
觀セヨ)其附屬言ガセニ依テ制セラレタル所ノ特種ノ部分ナル單一ノ  
副詞狀ノ句性質ニ於テナリ目讀働詞ガ(想出)デアアル目的カ各工及ヒ惡  
ナル附屬言ニ依テ制セラレタル(性)及ヒ(精神)ナリ

凡テ人ナ善ニスルコトハ耶蘇教ノ職掌ナリ 騎馬ニ乗ルコトガ肝要ノ  
稽古ナリ 沈着、正直、及信心ニ生活スルコトガ我等ノ職分ノ全キ  
モノヲ抱括ス 讚美及非難スルコトガ總テ一樣ナルキハ性質ニ於テ  
眞ノ瑕ナリ 斯ノ如キ怒ノ下ニ沈着ニ置ラレタナレハ非凡ノ自勝  
堅心ナリシ  
誹謗ノ一言ニ永遠附屬サレタナレハ尤モ潔白ナル名譽ガ汚サルベ

何レニモチ分別セヌコト辨別セザルコトガ同一デアアル 營業ヲ注意  
スルト働キヲ害スルコトガ心ノ基礎ヲ見出ス、人ノ自ラ無學ヲ知ル  
コトガ一般ニ進化ニ補助サル、ナリ 良心ノ應諾ナシニ幸デアアルコ  
トハ行レ難キコトナリ 迷フ爲メニ人ガアル赦ス爲メニ神學者アリ

第二 目的格ノ句

例 羅馬法皇「ドライデン」カラ學ンダコトヲ宣告セシ

此レガ單ナル説明章句ナリ而シテ其主格カ法皇ナリ彼定格働詞カ宣  
告セシデアアル目的格ガ「ドライデン」カラ彼ノ詩學ヲ學ンダコトナル  
繁雜ノ句ナリ句ノ重ナル部分ガ學ンダコトナリ其ノ附屬詞ガ目的  
格詩學及ヒ單一ナル副詞狀ノ句「ドライデン」カラ而シテ詩學ガ彼レ  
ノナル附屬詞ニ制セラル 我等ハ常ニ本心ノ命令ニ服従スルコトヲ

願フヘシ 幸福デアルヲ願フ所ノ彼ガ善良ニ而シテ自ラ惜シテ  
 修行スヘシ 天福其ニ向テ我等ノ父ガ苦勞セシ而シテ出血セシ所  
 ノ天福ヲ保護スル爲メニ誓フ 教師カ勉強ヲ勵ムベク善良ノ性質  
 ナ修行スルヲ且特ニ誠實ヲ愛スルヲ彼ノ書生等ニ命セシ 汝ノ才  
 智ヲ増成スル爲ニ懇切ニ求ムル 不良ヲ成ス爲メニ 善ヲ成ス爲  
 メニ學ブ 我ハ敢テ左様ニ早ク長文句ニテ話サズ我ハ悔辱ヲ與ヘ  
 爲サズ 決シテ瑕ヲ蔽フヲ試ミ又併シナカラ隨意ニ其ヲ表ハス  
 我等ガ神ノ命スル所ノモノヲ成スヲ愛スヘシ 「アークキザッ  
 ヲセス」ガ斯ク懇願スル所デ彼ヲ准スベク嫌ハザルベシ 他人ノ過  
 失ニ依リテ智者ガ彼等自身ヲ正ス爲メニ學ビシ 彼ガ海岸ニ依テ  
 教ル爲メニ再ビ始ル

第三屬性ノ句

例 彼レノ目的ガ素讀ヲ襲フヲデアテサリシ

單ナル説明章句ナリ主格ノ名詞カ 彼ノ ナル附屬詞ニ依リテ制セ  
 ラレタル目的デアアル被定格ガ セヌナル副詞ニ依リニ制セラレタル  
 アリシナリ附屬性ガ彼ノ素讀者ヲ襲フ爲メニナル句ナリ句ノ重ノ部  
 分ガ 襲フデアアル其ノ目的カ素讀者ナリ但彼ニ依テ制セラレタル  
 刑罰ノ目的ガ惡心ヲ改良スルヲナルベシ

善良ナルヲガ幸福デアアルベシ 抵抗スルヲナシニ降服スルヲガ  
 下賤ニ而シテ面目ナキ死刑ニ服従セラルベシ 誠實ヲ左様ニ明  
 ニ著名ニスル爲メニ助クルヲ勉ムルハ無益ニ時ヲ費ス耳ナル  
 ベシ 我等カ譴責スベキ所ノ此等ヲ愛憐スルハ我等ノ自ラノ上  
 ニ罪ヲ持チ來スベシ 惡事ノ趣意カ人ヲ艱難ニセシムヲナリ人  
 ノ心ノ最モ高尙ナル術カ艱難ノ一時ニ於テ平安ヲ其レ自ニ與フ

ベシ

彼ガ「チツクスフォード」ニ於テ相撃ヲ看守スルヲ守ルベシ知ラ  
レタリシ 余ノ權利カ奪ハル、トナク考ヘベシアル 生命カ奴  
隸或ハ奴隸ノ職業ノ價ニ於テ買レルカ 船カ明日出帆スベシ  
彼ノ所爲が大ニ嬉サレテアリシ 余ノ朋友ガ甚タ善ク達者デア  
ル 列車カ道ヲ離テアツタ 船ガ其平生ノ時劣リテアツタ 輕  
悔スル爲メニ降服スルヲガ其レニ機會ヲ與ヘルベシ 銀ノ年代  
ガ「チ」ガスタ」ノ死ニ於テ始リタルガ如ク估價セラレタリ

第四形容詞及副詞狀ノ句

例 何所其所ニ法律ニ就テ一ノ智識ヲ有セズ其ニ反對ニ於テ働ク所  
ノ人ガ其ニ犯則スルヲ適當ニ云ヒ能ハズ  
此ガ繁雜ノ説明章句ナリ重ナル句ガ其ニ反對ニ於テ働ク所ノ人ガ其

ガ犯則スルヲ適當ニ云ヒ能ハズナリ 獨立句ガ何所其所ニ法律ニ

就テ一ノ知識ヲ有セズナリ 接續詞ガ(何所)ナリ重ノ句ノ内主格ノ名  
詞ガ(人)ナリ被定格ノ働詞ガ云ヒ能ハズ屬性ガ犯則スルナリ主格ノ附  
屬詞ガエ及ヒ繁雜ノ形容詞ノ句ガ其ニ反對ニ於テ働クヲナリ句ノ重  
ナル部分ガ働クヲナリ其ガ繁雜ノ副詞狀ノ句ニ依テ制セラル、其ニ  
反對ニ於テ其ノ重ノ部分ガ其ニナル單ナル形容詞ニ制セラル、反對  
ナリ 被定格ノ附屬詞ガセヌ及ビ適當ニナリ而シテ附屬ノ句附屬性  
ノ屬詞ガ其ナル目的ナリ

精神ハ生活ニ於テ甚謙遜ナル性質ノ人民ニ於テ發見セラレタリ  
彼ノ直接ノ光線ヲ射ル所ノ極熱ノ太陽ガ夏ニ於テ烈熱ヲ以テ我  
等ヲ苛酷ニス 善良ノ人ガ本心ニ或道理ニ反スル爲メニ決シ  
テ注意セサルベシ 抽ンデルノ大望ガ綜テ彼ノ働ニ於テ明亮

サレテアル 老人カ 林檎ノ木ヲ植ル<sub>1</sub>及ヒ植ツグ<sub>1</sub>ニ於テ實  
直ニ務ムル 我等ガ常ニ誠ヲ成ス爲メニ勉ムルベシ 貧民ヲ救  
フ<sub>1</sub>ニ於テ「エリザス」ノ最モ仁惠カ稱讚シタリ 耶蘇教信徒ガ生  
活ノ種々ノ變化ヲ持堪ユル爲メニ才能ヲ表ス可シ 彗星ノ本躰  
ヲ見ル<sub>1</sub>ノ「ニユートン」ノ想像ガ全ク忘想ナリシ 卓越ノ死ニ於  
テ贈リタル名譽ガ怨恨ノ一ノ混合ヲ彼等ニ持ス 過失ヲ懺悔ス  
ル<sub>1</sub>ニ於テ正實ノ習慣カ彼等ヲ犯ス<sub>1</sub>ニ反シテ守ラル、ナリ

第五詳解ノ句

例 其ガ綜テ善ヲ爲ス<sub>1</sub>ガ耶蘇教ノ職掌ナリ  
是レガ單ナル説明ノ章句ナリ主格ガ其被定格ガアリ附屬性ガ  
職掌ナリ 主格ノ附屬詞ガ注解ノ句總テ善ヲナス<sub>1</sub>ナル句ノ重  
ナル部分爲ス<sub>1</sub>ナリ其附屬詞ガ目的善及ビ單ナル副詞狀ノ句ガ

總テニナリ 附屬性ノ附屬詞ガニニ制セラレタル耶蘇教ナリ  
其ガ潔白ノ人及ビ信用ヲ欺クベシ大ナル罪要デアル 其ガ我等  
ノ神ニ能ク讚美歌ヲ唱フ<sub>1</sub>ナリ 其ガ學ブ<sub>1</sub>ヲ願ザリシ處ハ其  
等ヲ教導スル<sub>1</sub>ガ難事ナリ 其ガ生活ノ方法ヲ作ス爲ニ僅カ  
ノ用ニ付テアル 其ガ我等カ我々ノ意見ヲ導キ得ル處ノ其等ノ  
規則ニ質問スル<sub>1</sub>ガ我々ノ最モ善キ熟練ヲ得  
其ガ教育ヲ受シル<sub>1</sub>ヲ欲セラルベシ大ナル謹慎ノ印ナリ 其ガ預  
シメ彼等ノ主ノ酋長デアル<sub>1</sub>或人民集會ニ話ス<sub>1</sub>ニ於テ公ノ演  
說者ノ職掌ナリ 其ガ王ガ全キ女王ノ上ニアルベキ處ノ百二十  
ノ諸侯ヲ女王ノ上ニ置クベシ「ダリアス」ヲ悅バシメタリ

第六 獨立ノ句

例ノ一 夜ニ成リタル所テ戰爭カ止メタリ

單ナル説明章句ナリ 主格名詞ガ戰爭被定格ガ止メタリナリ 主格ノ附屬詞ガ獨立ノ句ナル夜ニ成リタル所デナリ其ノ重ナル部分ガ其ニ就テ來ルヲガ重ナル部分ナル所ノ來ル所デガ附屬詞其ニ就キタル所ノ附屬詞ナル夜ナリ而シテ來ルヲノ附屬詞ガ於テナリ

例ノ二 公明ニ話ス爲ニ我が主意ヲ全ク了解セヨ

單ナル説明章句主格ガ私被定格ガ了解シタリ目的ガ網讀ナリ 働詞

ノ附屬詞ガセヌ及ヒ全ク目的ノ其ガ重ナル部分ガ話ス爲メニナル所

ノ獨立ノ句ナル公明ニ話ス爲メニナリ

誠ヲ表ハス爲メニ我が過失ニ於テ甚ダ多ク有タリ 一般ニ話スヲ

ガ其人ノ舉動ガ捨難カリシ 「セウソ」及ヒ「アスパシヤ」ガ田野ニ於テ

朝ノ運動 樂ミタル彼等ノ精神ガ而シテ彼等ノ思意ヲ活潑ニ感思

ガ彼等ノ精神ヲ生シ而シテ彼等ヲ冷笑シタル所ノ綜テノ萬物ヲ採

リシ、 上院ハ人爵ノ選舉ヲ肯シタリ 「アッピュー」ガ獨立ノ處置

ニ對シテ明ニ反論セシ 汝ト質扑ニアル爲メニ汝ノ舉動ガ諫メラ

ルヲガ甚ク多アル 形勢ヲ熟考スル所デ汝ガ仕遂ゲタル所ノ成果

ノ階級ガ薦舉ヨリ高ク受ケタリ 綜テ妨碍物ガ服カシタル處デ彼

ガ終ニ彼ノ大望ノ目的ヲ達シタリ 我ノ愛スル朋友ニ如何ニ悦ビ

テ我が汝ヲ見ル爲メナルニ 暫時ノ間待テ汝等ガ汝ノ周圍ノ万物

ヲ或鑿スル爲メノ世界ノ旅行者ニ 不熟ガ汝ノ頂ノ泥炭ナル我ハ

尙良キ勝利ノ友ニ 辱ヲ失念シタル所デ綜テ威徳ガ失フテアル

節之部

第一 主格ノ部

例 不幸ニマテ此邪惡ノ品行ガ必定ナリ

繁雜ノ説明章句 主格ガ獨立ノ節不幸ニ迄ノ此邪惡ノ行爲ヲ被定格

働詞ガアルデ附屬性ガ品行ナリ 獨立節ノ主格ガ邪惡被定格ガ品行ナリ 其ガ單ナル副詞狀ノ句不幸ニマテニ依テ制セラレ、此ハガ結合ナリ

汝ガ我ヲ害シタル處ノ其ガ此ニ見ハル、何時デモ此ノ悲シキ不幸ガ發シタル時ニ決セラレザリシ 何故ニ彼ガ左様ニ警ムベキ公罪ヲ犯タルカハ秘密ナリ 「デユニアス」ノ書簡ヲ書シタル人ハ確實ニ知レズ」其ガ我等ノ同種ノ人類ニ親切デアアル爲メニ我等ノ職掌デアアルヲ疑ヒヨリ許サレズ 我ガ欠ク所ノ物ヲ我ガ知ラヌヲガ我ノ愁歎ノ原因ナリ 如何ニ此難事ガ了解サルヲガ推量ノ外ナリ 怠惰ガ衰頽ニ導カル、ト及ヒ勉強ガ成果ヲ保險スルヲガ眞誠ヲ含ム「シユリアスセーザ」ガブリタン」ヲ攻襲セシヲガ熟知サレタル歴史上ノ實事ナリ 義氣ガ生活ヲ發達スベク要用デアアルヲガ若年ニ

常ニ教ヘサルヲ得ズ

第二目的格ノ節

例 此懶惰ガ恥辱及ヒ不幸ノ外何物ニ導レザルヲナ記憶セヨ 繁雜ナル命令章句 主格カ 汝了解セヨ」デアアル被定格働詞ガ記憶ナリ 目的格ガ獨立ノ句懶惰ハ引レ能フ等ナリ此ハ結合ナリ 獨立節ノ主格ガ懶惰被定格働詞ガ繁雜ノ副詞ノ句恥辱及ヒ不幸ノ外何物ニ依テ制セラレタル所ノ導キヲ得ナル此句ノ重ナル部分ガ懶惰及ヒ不幸ノ外ニ依リテ制セラレタル何物ガナリ外カ前置詞ナリ 能辨者其ハ各眼ガ彼ニ就テ在リタル所ノ能辨者ガ感シタリ 彼ノ兄弟カ善アテヌヲチギヨシカ云ヒタリ 常ニ汝ガ汝ノ兩親ニ甚タ多ク歸スルヲチ心ニ於テ送ル 不信心者彼ノ心ニ云フニ其所ニ一ノ神ガアラズ 見ユ」エヌバシヤ」ニ如何ニ綜テガ人類ニ迄最モ高キ

満足ヲ與フベク推量セラル、ナリ。彼ガ法律ニ順フタル所ノ遵奉  
 カラ彼ガ能クアリタルヲ告ケタリ。彼女ガ今其ガ辛勞スベキ  
 所ノモノヲ學ビタリ。何ソカ汝ガ此大ナル約定ヲ履行スベク適當  
 デアルカナ善ク熟考セヨ。記憶セヨ「アルメット」ヨ世界其ニ於テ汝  
 ガ置レテアリタル所ノ世界ガ惟ク他ニ道ガアルヲナシ。而シテ「ナサ  
 ン」ガ「ダヴィット」ニ云タル汝ガ人ナル其時「デューブ」ガ「カッシイ」ニ云  
 ヲタ神ガ汝が見ク所ノ王ニ話スニ行ク。記者ハ云フ「ナサ」ニマテ  
 話ス如何ナル權威ハ此等ノモノヲ汝ニ爲ス所ノモノニ。依リテ我  
 等ニ告ル乎。注意シタル悪性者ハ是牧ニ於テ食事ヲ爲シ得タル所  
 ノ理學者ハ王ノ社會ヲ恠ム可シ。

第三不定目的格ノ句

注意 此語句ノ不定ノ形ニ於テ網讀及ヒ目讀ガ不正ニ結合スルナリ

目讀ガ限リタル働詞ガアルヲノ代リニ不定ノ法ニ於テアリ而シテ  
 其網讀ガ目的格ニ於テアル如何ノ如ク章句ニ於テ彼カ進ムベク軍  
 隊ヲ命令セシ(軍隊ガ網讀ナリ而シテ進ムベク目讀ナリ如何トナレ  
 ハ進ムヲノ働キガ軍隊ノ管理ニ依テ遂ケラルヲガ仮令不正ナルト  
 ハ雖ニ表示サル。故ニ章句ガ彼ガ軍隊ガ進ムベキヲ命令シタル  
 ト同一ナリ(規則廿一ヲ參看セヨ)

例 會話ガ人ヲシテ尙賢明ヲ生セシム

繁雜ノ説明章句ハ網讀ガ會話ナリ目讀働詞ガナスナリ目的ガ不定語  
 句人ニ智識ヲ生スナリ。單獨ノ句ノ主ガエニ制セラレタル人ナル目  
 讀働詞ガ生スルヲナリ附屬性ガ智識

我が彼ノ罪惡ノ話柄ニ係リテ彼ニ聞セリ。我名ヲ呼ブ疲弱ノ聲ヲ  
 聞タリ。我等ヲシテ然ル時ニ上リ而シテ爲サシム。此愁憂ナル有

様ニ於テ軍隊ニ於テ「アポーゼット」ナル彼ノ最モ老ヒタル子息ヲ呼  
ビ戻スヲ先驅者ニ彼ガ命ゼシ 死後ニ其屍ヲ葬ラシム 我等ガ  
數々甚ダ重要ノ職ヲ以テ教導シタル罪惡多キ証人ヨリ集リタル口  
供ガ罪惡其ヲ以テ彼ガ責メラレタル所ノ罪惡ヨリ 過失アルヲ  
証明シタリ 花園ニ入込ムヲ彼等ニ禁シタリ 「リヴヘリンズ」ガ  
歸ルベク「コロンブス」ニ請求シタリ而シテ「コロンブス」ニ贈物ス 最  
初ニ感シタル彼女ノ權利ヲ耐忍セズニ其ガ「ヘビット」ノ固有ノ謙リ  
デアリシ

第四附屬性ノ句

例 彼ノ返答ガ彼ガ結果ノ確實ナリシ所ノモノナリシ  
繁雜ノ説明章句綱讀ノ名詞ガ返答ナリ目讀ノ働詞ガアリシ附屬性ガ  
獨立語句彼ガ結果ノ確實ナリシナリ

我ノ希望ガ汝ノ自由ヲ汝ガ恢復スルヲナリ 彼ノ裁判ガ罪人が罰  
セラルベキヲナリ 醫者ノ教導ガ病人ノ南ニ旅行スベキヲ彼ガ預  
防ヲ鼓舞スベキヲニ而シテ彼ガ死去ニ注意スベキヲナリシ潮ニ注  
意ヲ以テ「クブラス」ノ説ガ月ノ引力ニ依リテ彼等ヲ生シタルナリ  
一般ノ意見ガ亂ガ全ク不道理ナルヲナリシ左様ニ大ナル過失ノ原  
因ハ趣意ガ充分ニ學ハレナリシヲナリシ 敗北ノ原因ガ送遣ノ方  
法ヲ以テ軍隊ガ準備サレナシナリシ

第五形容詞及副詞狀ノ句

例 而シテ王ガ客ヲ見ル爲メニ這入タル所ニ彼ガ婚禮ノ服ヲ着セ  
ザル人ヲ其所ニ見タリ  
繁雜ノ説明章句綱讀ハ(彼)目讀ノ働詞が見タリ 目的ハ人目讀ノ附屬  
詞ハ其所而シテ 副詞狀ノ句ガ 王ガ客ヲ見ル爲メニ這入タリ目的



ノ附屬詞ハニ而シテ形容詞ノ句ハ婚禮ノ服ヲ着セザルナリ 但學生  
 ニ先ノ練習ノ如ク各獨立句ヲ詳明セシム可シ  
 彼等ガ菓物園ニ到リタル地面ニ散現スル所ノ菓實ヲ集ムルコトヲ  
 始メタリ 汝ガ智識ヲ求ムル爲メニ勉勵スル間勉強ガ亦善徳及ヒ  
 善ナルベシ 何所ニ汝ノ貯蓄ガアル其所ニ又汝ノ精神ガアルベシ  
 彼ガ所持セヌ所ノ才能ニ就テ高聲ニ嘶ス所ノ彼ガ高慢ナリ 我等  
 ガ住ム所ノ世界ガ地球ト稱スルナリ 我等ガ神ノ前デ成スヲ恐  
 怖スル所ノ物が我等ガ神ノ前デ考フルヨリ尙怖ル 此成果ガ起ル  
 所ノ場所ガ其時ニ於テ記載シタル所ノ地理學者ニ依テ記載セラレ  
 ズ 謹慎ニシテ而シテ耐忍ナル所ノ學生ガ勝レルコトガ必定ナリ  
 總テ夏ノ朝床ニ伏ス所ノ彼ガ日ノ必要ナル樂ミヲ失フ怠惰ニ彼ノ  
 青年ヲ打捨テ所ノ彼ガ同一様ノ損失ヲ受ル 其ガ働クコトナル所ノ

モノヲ知ラヌ所ノ彼ガ其ガ樂ムコトナル所ノモノヲ知ラヌ彼ノ船ガ  
 破船サレタコトノ報知ヲ商人ガ受取タリ

第六註解ノ語句

例 信實ハ善ニ横倒ル所ノ古キ諺デ其ガアル

繁雜ノ説明章句

網讀其ガ目讀働詞ガアル附屬性ガ諺 網讀ノ附屬詞ガ註解句實ガ善  
 ニ倒ル、附屬性ノ附屬詞ガエ及ヒ所ノ古キ接續詞ガ主及ヒ獨立句

コロンプスガ事業ノ傲慢ヲ有シタルコトヲ或モノニ依リテ云ハシタ  
 リ 地球ガ宇宙ノ中心デアラハルコト其ガ總括シテ証據立ラシメタリ  
 彼等ノ小兒ガ善ク教育サルコト其ガ兩親ノ願ノ常ナリ 死ガ永久  
 ノ睡眠ナリ 或ハ他ノ者ノ發端ガ何チヲカ我等ニ大差ヲ其ガ成ス  
 而シテ王ガアブサロムニ向テ悲ミ而シテ哀シムコトヲギョーゾビホ

「ルド」ニ其ガ語リタリ。血統ノ純粹或ハ混合何レカ國ノ高位ニ尤モ多ク導レルカヲ問フ事ガ充分ニ決定セラル、<sup>1</sup>ガ著シクアラズ彼ガ左様ニ恥ツベキ働キヨリ罪セラレタラントノ其ガ綜テ彼ノ朋友ニ怪マル、原因ナリ。彼カ弘ゲタル處ノ惠ミヨリ樂ミチ彼ガ受ケヌ<sup>1</sup>ノ其ガ注意ケレタリ。ザアリスガヘレノスポントニ彼ノ行軍ヲ始メタル<sup>1</sup>ノ其ガ年ノ春デアリシ。米國連合ガ組織セラレタル<sup>1</sup>ノ其ガ至大ノ難事ヲ以テナサレタリ。

第七注解ノ語句

例 セチカ曰ク我等ガ我等ノ舞臺ガ絶エズ變シテアル所ノ進歩ニ於テ生活ガ航海デアルト

結合ノ説明章句

網讀ガ生活 目讀働詞ガ有ル屬性ガ航海 航海ノ附屬詞ガ單ナル形

容詞ノ句我々ガ我等ノ舞臺ガ絶エズ變ズル所ノ進歩ニ於テナリ網讀ガ我等ナリ目讀ガ變スル<sup>1</sup>ナリ目的ガ舞臺目讀附屬詞ガ不絶及ヒ所ノ進歩ニ於テ但繁雜ノ副詞狀ノ句重ノ部分ガ進歩附屬詞ガ所ノ<sup>1</sup>セチカ曰クハ單ナル注解句網讀ガセチカ目讀働詞ガ曰ク

注意 此形狀章句ガ重ナルモノ及ビ獨立句ノ章句ノ句讀ヲ注解句ヲ考フル<sup>1</sup>ニ依テ詳解シ得ルトハ雖ヒ假令注解ハ章句ノ他ノ部分ヲ以テ作文法ニ於テ結合スルト雖ヒ其レガ趣意ヲ充分ニスル<sup>1</sup>ヲ要用ナラズシテ上ニ示サレタル法ガ採用サル、ナリ  
要用ノ智識ヲ汝ノ心ニ貯フ<sup>1</sup>勉強ヲ我ハ汝ニ希望ス 傲慢ニ向テ渴望ガ數々大望及ヒ虚望ノ中ニ見出サル、ト有名ノ記者ガ云ヒシ  
チマア曰ク汝ガ或ル所ノ艱難ノ子ガ及ヒ何が汝ノ災害デアルカト  
エルトトヨ汝が見タル所ノモノヲ記憶セヨ 而シテ此記憶ヲシテ

汝ノ心ニ銘記セヨト彼ガ云ヒシ 如何ニ危險ナル懶惰ハ其所ニ快  
樂ノ非サルト云ヒ得ルヤ 其レ其レヲ注意スル所ノモト云ヒ得ル  
ヤ 讀ミ能ハヌ所ノ人ガ米國人ノ性質ノ才力ニヨリテ企テラヌ  
ヲナ常ニ我々ニ記憶セシム

復合章句

注意 一 復合章句ヲ詳解スルニ於テ誘引ノ句ガ管下ノ句カラ  
區別サルベシ最初ノモノニ就テ終ノ附屬詞デアル所ノ終リノモ  
ノ又ハ重ナル句ニ於テ重ナル部分ノ一トシテ用ヒラレタル文法  
的ナル所ノ繁雜章句ノ重ナル而シテ附屬句ノ關係ヨリ共ニ此ノ  
係リ合ニ於テ違フ所ノ論理學的ナリ  
全 二 或句ガ單ニ論理學的又ハ文法的ノ附屬ナシニ結合スルナ  
リ 其等ガ然ル時同等句ト名稱ス可シ

略語ノ目的ニ就テ詳解ノ次ノ例ニ於テ而シテ明カニ現ハスノ容  
易キ方ヲ以テ書生ニ備ヘラル、爲ニ章句ノ部分及彼等ノ關係書記  
練習ニ於テ結合句或ハ節ガ首字ニ依テ記サル、ナリ單ナル語句ガ  
數ニ依テ而シテ句ガ小字ニ依テ 此等ガ綜テ彼等ノ項ニ於テ記載  
サレタル時ニ章句ノ一般ノ文字ガ一度表示サル、ベシ 此等ノ記  
載ニ於テ其附屬詞ナシノ綱讀名詞及代名詞ノ代リニ(S)目讀ニ(P)目  
的ニ(O)屬性ニ(Att)而シテ附屬詞ニ就テ(Adj)

充分綱讀ガ綱讀各詞或ハ代名詞及ヒ綜テ其附屬詞ヨリ成立ス全キ  
目讀ガ目讀動詞及ヒ綜テ目的或ハ屬性ヲ包含スル處ノ其附屬詞ヨ  
リ成立ツ所ノ其ガ學生ニ心ニ記憶セザル可ラズ事實ニ於テ其ガ其  
處ニ只各章句ニ於テ二個ノ部分アリ其等ノ有ル處ノ各ガ一個ノ初  
メノ部分及附屬詞ニ迄分タル可シ

例 唯世界ニ於テ雞冠花ガ唯貯金ヲ堪持スルヲガ眞實德望アリ  
接續詞ナシニ二個ノ同等句ヨリ成立ツ處ノ結合ノ説明章句

一 世界ニ於テ只ダ雞冠花ガ德望アリ

二 貯金ヲ只ダ堪持スルヲガ眞實ナリ

一 單ナル説明句

(S)花(P)ナリ(A)德望

(APS)ガ(唯)雞冠花世界ニ於テ(a)

(a) 單ナル形容詞句

二 單ナル説明句

(S)ガ貯金(P)ガナリ(代リニ)(A)カ眞實(A)THE只堪持

例 汝ガ青年ニ於テ出精シテ勉強スルナラバ汝ガ成長シテ幸ニシ  
テ且繁榮ナルベシ

復合説明章句ヲ組立ル

一 誘引句 汝ガ成長ニ於テ幸ニシテ且繁榮ナル可シ

二 管下句 汝ガ青年ニ於テ出精シテ勉強ス(S)ナル接續詞

一 單ナル説明句

(S)汝(D)ナル(S)M(復合)幸且繁榮

AP(P)成長ニ於テ(a)

(a) 單ナル副詞狀ノ句

二 單ナル説明句

(S)汝(P)勉強)AD(P)出精ニ)青年ニ於テ(b)

(b) 單ナル副詞狀ノ句

愛ノ群ガ彼ノ頭ノ回リニ集リシ而シテ怨恨ノ大風ガ彼ノ住處ニ  
轟キ

或想像ヨリハ幸福が尙多ク等ク人類ノ中央ニ別レタリ  
 百姓ガ其テ切倒シタル處ノ木ガ左様ニ曲リテアル  
 其趣意之適切ヲ漸ク問ハレ得ル處ノ會議ガ左様ニ尊ハレシ  
 學問ガ高位ニ汝ヲ擧ケウル併シナガラ宗教ガ獨リ幸福ニ汝ヲ導  
 キ得ル  
 「アゼレンス」ヲ設ケタル處ノ「セシロツプ」ガ「エジプト」ニ居タルト考  
 ル、ナリ  
 覺悟ノ人ガ契オヲ見ハス爲メニ曾テ或ル辛苦ヲ取ラズ  
 着實ノ人ガ彼ノ自ラノ正實ヲ著ス爲メノ偽リヲ用ヒヌ  
 答ガ適宜ニ答フ爲メニ答ヘラル(答ヘル爲メニ)及答ヘル爲メニガ  
 其レ故ニ常ニ表出ニ於テ一様ニアラズ  
 他ノ者ガ或時ハ彼等ガアルヨリハ尙惡シク我等ニ見ユ如何ント

ナレハ我等ガ我等自ラ彼等ヲ裁判スルコトニ於テ正當アラザルガ  
 故也

雜種章句

例一 學ブコトガ知ラレザル處ノ或モノニ知ラル、處ノ或ルモノヨ  
 リ生ス可シ

繁雜ノ説明章句

- (S)學ブコト(P)アル(X)進ムベシ、(P)進ムベシ、(X)進ムベシ、(S)不知(X)也
- (a) 繁雜句重ナル部分ガ(進ムベシ)附屬詞ガ(知ル處ノアルモノカラ)(S)  
 (知ラザル處ノ或ルモノ迄)(e)
- (b) 繁雜ノ副詞狀ノ句 重ノ部或モノ(X)知ル處ノ(1)
- (1) 單ナル形容詞ノ語句  
 (S)所(P)アル(X)知ル

(c) 單ナル副詞ノ句重ノ部(或モノ)カ(知ラヌ)

Ad(知ラヌ)

(2) 單ナル形容句

例二 第一日ノ後或ル他ノモノニ注意スルヲノ僅カノ權理ヲ我ニ任シタル處ノ短氣ヲ以テ我が望ミタル處ノ我ノ食物ニ就テ我が外出ヲ怠リタル處ノ食物ノ非常ノ供求ニ付テ我が今左様ニ依頼サレタリ

復合説明章句

一 我ガアリタ、、、、、食物ト(我ガ怠リタ、、、、、モノ)接續詞ガ(that)

一 單ナル句

S(我)P(アツタ)A(無依頼) ADP(今)AdA(左様ニ)而シテ(食物ノ非常ノ供

A 復合節 求ニ付テ(繁雜ノ副詞狀句 重ノ部分(供求)カ(非常、食物ノ、)

二(我ガ怠タ、、、、、食事)カ(處、、、、、モノ)

接續詞ガ(處)

二 單ナル句

S(我)P(怠リタ)O(我ノ食事ニ向テ出カケルベシ)C)

(b) 繁雜ノ目的ノ語句 重ノ部分カ(歩スベシ)ト(外、我ノ食事ニ向テ)

B 繁雜ノ節

S(我)P(望ミ)O(處) AbP(第一日ノ後)モノ、、、、、我ニ任シタ處ノ短氣ヲ以テ( )

(c) 繁雜ノ副詞狀ノ句 重ノ部分(短氣)Ab( )及(アル他ノモノニ注意スルヲノ僅カノ力量ヲ我ニ依頼シタルヲノ )

三 單ナル形容詞ノ句

S(處)P(任ス)O(力量)A/P 我ニ(迄)J/O(或他ノ者ニ注意スルコトノ僅カノ)

(b)

繁雜ノ形容詞句 重ナルノ部分(注意スルコト)(或ル他ノモノニ)

(e) 單ナル副詞狀ノ句 重ナルノ部分(モノ)A/O(或他ノ)

例 三

命令ハ天ノ第一ノ法律ナリ而シテ之ガ信仰サル、

有ルモノハ殘餘ヨリ尙大ナリ而シテ成ラサル可ラズ

尙富、尙賢、併シ乍ラ其所ヨリヒソ所ノモノ

此ノ如キモノハ幸福者ナリ總テ普通ノ感覺ヲ惹起ス

組成章句 二ツノ同等ノ節ヨリ成立ツ

A 命令、、、賢ニ誰、、、感覺接續詞併シ乍ラ

イ 復合解明ノ節

一 命令、、、法律。此、、、賢 接續詞及ヒ

一 單一ノ解明句

S 命令PアルM法律M天ノ第一

C 復合解明ノ節

二或物ガ有ル、而シテ有ラサル可ラズ、尙大ナル、尙富、尙賢、

三殘餘、アル接續詞ヨリ此(アル事)信仰スル 獨立句ナリ

B 繁雜解明ノ節

S 彼レハ(理解シタル)P激動スルO感覺M誰レガヒソ、I 幸福者

(D)A/O 總テ、普通

D 繁雜形容詞狀ノ節

S 誰レヒソO此ノ如キモノハ幸福者ナリ(一)

Atb, 其處ヨリ

四單一ノ目的語句

S 此ノ如キ<sup>9</sup>アル Atb 幸福者 接續詞此ノ

注意其レガ繁雜章句ガ二ノ仕方ニ於テ詳解セラル可キ所ノ是ニ於テ及ヒ前ノ練習ニ於テ詳解シタル例ヨリ辨別ス可シ 一 彼等ノ結合ヲ説明スル所ノ樞要ナル及ヒ附屬句ニ直ニ章句ヲ分ツ<sup>7</sup>及ヒ其特別々ニ彼等ヲ詳解スル事ニ依テ及ヒ 二 綱讀目讀等ヲ指示スル所ノ全体ノ如ク章句ヲ論スル事及ヒ樞要ナル部分ノ一又ハ各ニ附屬言ナル其持前ノ位置ニ於テ附屬句ヲ詳解スル事ニ依テ 最初ノ法ハ恐クハ初學者ニ就テハ高尙ナリ併シ乍學生ヲ尙利スルニ事ニ就テハ難解ノ章句ニ就テ尙論理學的ニシテ尙簡易ナル所ノ終ノモノニ位置ヲ與フ可シ

學生ヲシテ口演ニテ詳解シ又ハ前行ノ例ニ隨テ次ノ注解ニ於テ章句ノ書記シタル詳解ヲ適用シ而シテ文論的ニ各ノ言語ヲ分解セヨ

- 一 其レハ汝ガアルヨリ尙良ク見ル爲ニ空虛ナル喜ビアリ併シ乍何ナル可キ大ナル天福ハ汝ガアル<sup>1</sup>ヲ要ス
- 二 汝等持前ノ心ニ於テ明斷ノ助言ヲ取レ如何トナレハ其處ニ秘密ニ於テ話ス所ノモノヨリハ尙信實ナル警戒ガ其處ニアラヌ故ナリ
- 三 一ト度ヒ旅人ヲ盜ム所ノ或ル盜賊ハ甚嚴肅ニ彼レノ貨幣ヲ隱伏スル事ニ就テ不敬ヲ以テ彼レニ命スル<sup>1</sup>ノ其ノ事ハ謂ハル、ナリ
- 四 若シモ人ガ汝ノ勉勵ヲ賞讚スルナラハ彼等ノ決斷ヲ疑フ 若シモ彼等ガ彼等ヲ譴責スルナレバ汝ノ持前ナリ
- 五 百万人ハ汝ヲ賞讚スル時ニ恭シク如何ナル惡念ヲ汝ガ爲シタルカヲ汝自身ニ問ヘ 若シモ彼等ハ汝ヲ譴責スル時ニ如何ニ良キカ



六 無學者ハ屢々何ニモ許サレサル所ノ權力ニ就テノ方法ニ信用ヲ  
與ヘタリ單ニ如何トナレハ方法ハ總テニ許サレタル此是ノ權力ノ  
池當ナル用ヲナシタリ

七 我々ハ信ニ侮ル所ノ者ヲ恐ル、事ヲ我々ハ屢假托ル併シ乍尙屢  
我々ハ信ニ恐ル、所ノ者ヲ侮ル事ヲ假托ル

八 鄭重及尊敬ヲ單ニ致ス所ノ二三ノ人ハ彼等ノ終リガ左様ニ注意  
シテ沈黙ニ依テ答ヘラル可キ所ノモノニ依テ或ルモノヲ謂テ得

九 汝ガアル如ク汝自身ヲ假扮ス尙、苦ニ、尙汝ハ苦シキ飲物ヲ有  
スニ、而シテ總テノ生涯ニ於テノ數千ハ汝ニ就テ飲ムトナ爲シタ  
リトハ雖モ汝ハ此譯ニ於テ少シク苦ミナ有セズ

十 智識ハ實ニ權力アリ併シ乍生ストナ爲ス通リニ殺ス爲ノ權力ア  
リ如何トナレハ其レハ心ノ發狂ニ依テ又ハ修身主義ニ依テ使ハル

、故ナリ

十一 彼ノ履歴ハ如何ニ職務ヨリ一ノ失策ガ數千ノ行爲ニ就テ功績  
ヲ平權スヘキカヲ表ス、如何ニ柔弱ノ位置ノ關係ハ德望ノ全生活  
ノ美麗ヲ損フヘシ而シテ、如何ニ樞要ニ其レハ總テノ場合ニ於テ  
單ニ他ノ物ニ實テ非ズ併シ彼自身ニ迄人ニ就テアル

十二 彼白シ我朋友等我レハ恭シク我等ノ事情及ビ我等ノ希望ヲ思  
考シタリ而シテ我レハ我々ガ我々ノ持前ノ利益ヲ過タルトナ見出  
ス、我等ヲ其レ故ニ留マラシメ留ル間ハ我等ノ權力ニ於テアル  
十三 彼レノ種々ナル希望ノ充分ナル給與ニ到着スル爲ニ快樂ノ人  
ナリシ彼レハ直ニ彼自身ノ難澁ヲ感セサル可ラズ、其レハ人ノ幸

福ニ迄或ル増加ニ就テ望ム爲ニ一室ヲ有サ、ル爲ニ失望ノ一種類  
ナリ、彼レノ次ナル望ハ其時彼レハ彼レノ望ニ就テ或ル純粹ノ目

的ヲ有セル所ノ望ニ非サル可ラズ

十四 其レハ彼ノ女ノ預防ハ長ク嫌惡スルヲナリシヲ及ヒ彼ノ女ガ  
彼自身ニ於テノ感覺ハ命令ニ就テ要セサル所ノ此等ヲ教ユルヲ  
アリタル所ノ彼女ノ告別ニ於テ破リタル所ノ快樂ニ依テ發見スベ  
ク容易ナリシ

十五 無益ノ涕ニ於テ或ル所ノモノヲ悲ム

我々ノ瞬間ハ飛フ所ノモノヲ以テ早ク

我レハ失フタル年ヲ越テ見エヌ

併シ乍ラ早メタル所ノ年ヲ氣附ユ

十六 嗚呼其處ニ決シテ心ノ悲カアラヌ

是レハ時ニ終ハ不足ナラン

若シモ神ニ我々ハ歸ルナラハ而シテ問フ彼ニ就テ我等ノ

朋友ニアル可シ

十七 如何ナル奮發ヲ我等ガスル所ノ物ヲ以テ務メユ

或モノハ尙下ニ殘ル

或ルモノハ尙不充分ナリ

日ノ登ル事ヲ待テ

十八 神ハ大慮ナル考ニ天福ス

而シテ尙定マリタル言語ニ彼ハ急キ

而シテ信實ニ彼ノ望ニ於テ教ヘタリ

彼レハ契約ヲ急ク

十九 春ナル彼ノ女ハ天福ノ者ナリ

彼ノ女ハ花ノ母ナリ

彼ノ女ハ蕾及鉢ノ同伴ナリ

望ノ我等ノ星ハ冬時ヲ過ク

二十 歎カハシキ仲間ニ於テ我ニ告クルナ

生活ハ唯空乏ナル夢ナリ

精神ニ就テ怠慢ナル所ノ者ハ死ナリ

而テ物ハ彼レ等カ見ユル所ノ物ニ非ス

第四篇 音論

音論ハ句讀、發言、記號、及ヒ詩學ヲ論ズ

第一 句讀法

句讀法ハ言語ノ意旨及ヒ關係ヲ尙明ニ示ス所ノ目的ニ向テ標即チ點ニ依テ文体ヲ分ツニ就テ及ヒ事ニ於テ望マレタル種々句及ビ屈曲見ハスヲニ就テノ術ナリ

次ノ者ガ重ナル標即チ點ナリ句讀半重點、重點、段落、橫線、疑問、一標感

歎之標及括弧ノ標、屈線、副弧、

句讀法ニ就テノ規則

句讀 句讀ハ區別爲メニ用ヒラル可シ

一 結合章句ノ單句ハ若シモ彼等ガ句讀ニ依テ分タル、時ニ即チ術

ハ長シアル而シテ時ハ速カナリノ如シ

二 變化ノ如ク用ヒラレヌ時ノ連句ハ即チ米國ヲ發見セシ所ノコロ

ンブスハ大航海者ナリシノ如シ

三 添加ニ於テ言語及ヒ句ハ即チ彼レガ死デアル美麗ナル若者、チ

我ノ子ナルアブサロムヨ我ノ子ナルアブサロムヨノ如シ

四 句ヲ彼等自然ノ規則ノ外ニ置ケ即チ國語ニ屬スル各ノ物ニ於テ

彼カ博識ナリシノ如シ

五 獨立ノ言語及ヒ句ハ即チゴヨノ書籍ヲ我ニ持來レ、大陽ガ昇

リ暗黒遙カニ逃レシノ如シ

六 同文体ニ於テ用ヒラレタル三ツ或ハ尙多クノ言語ノ種類ハ即チ  
ウヰリヤムギモン及ヒチャールノスガ善キ學生ナリ 馬ガ返リ見  
ル而シテ遙カニ走レリ

七 格段ニ區別シタル二ツノ結合シタル言語ハ即チチャールノス及ビ  
彼ノ兄弟コアラズヤ罪ニ於テアルノ如シ

八 長ク及ヒ混スル時ノ綱讀即チ他チ害スル爲メニ勉ムル所ノ彼ガ  
決シテ心ノ十分ナル平和セサルナランノ如シ

九 詳解表出即チ耕セヨ汝ニ付テ望ム清淨ニ誠實ニ而シテ謙遜ニ約  
束ガ儘カナル可ク適當ナル証明セサル可ラスノ如シ

十 一或ハヨリ多ク言語ノ廢止ニ依テ組成ニ於テ言語ノ區別即チ職  
工ハ愉快チ持來ル怠惰ニ苦痛スノ如シ

半重點

半重點ハ別々ニ用サラル可シ

一 單ナル句ガ微シク結合スルノミナリ即チ我等ガ自由チ愛ス我等  
ガ人ノ權利チ奪ブ我等ガ獨立ニ於テ喜ブノ如シ

二 比較或ハ混雜ノ句即チプライヤント曰ク其所ニ日ノ休ミノ日ア  
リ各々暗夜ニ就テ而シテ困難ナリ 而シ悲シミガ日暮ノ客チ隱  
ス可シ然シ乍ラ悦ハ早キ光ト共ニ來ルナランノ如シ

重點 重點ハ別ツ爲メニ用ヒラル可シ

一 比較章句ノ部分ハ若シモ彼等ガ半重點ニ依テ分タル、時ニ即チ  
彼レガ休ム爲メニ沈ミシ其所ニ赤キ濯水ハ混交シタリ 彼ガ幼  
時ノ一夢ハ彼ノ想像チ超越ス併シナカラ彼ノ軍ガ戰フタリ而シ  
テ彼ノ出陣ノ其レガ終リタリ シレノスパイ曰ク風笛ノ響ガ少ナ

ク彼ヲ起スナランノ如シ

- 二 引用、比喻、及ヒ枚舉即チ當ニ金言ニ順フヲ教ユ 汝ガ彼ガ汝ニ爲シタルナランノ如ク彼ニ爲セヨ 其所ニ三ツノ重ナル徳誠ト望ト善實アリノ如シ

注意

引用ガ短ク而シテ單ナル時ニ句讀ハ重點ニ向ツテ用ヰル可シ 段落ハ用ヰル可シ

- 一 各章句ノ終ニ於テ
- 二 略語ノ後チニ即チギョンニスシッスーギッボンノ歴史ノ冊ニ枚有五十五
- 一 意外又ハ解散ヲ表ハス爲メニ即チ其所ニ常ニアリシ併シナカラ我ハ高慢ヲ侮ドル
- 二 語勢ニ就テ言語ノ復讀ノ前ニ即チ我が左様ニ多クノ戰爭ニ戰フ

タル所ノ我ハ此ノ少年ニ迄比較サレタリノ如シ

- 三 注解ノ表出チ別ツ爲メニ即チ其所ニ時アリ彼等ハ唯タ彼等ヲ知ツタル所ノ人ヲ了解シ能フ我々ノ感動ハ聲少ナシアル時ニノ如シ
- 四 枚舉ノ前ニ即チ彼女ガ英國ノ詩ノ四ツノ大教師ニ學ビタリナヤウサースペンサーセキスペーア及ヒミルトンノ如シ

疑問標

疑問標ハ問ヲ表ハス爲メニ用ルナリ即チ交際ノ愉快ハ賣却セラル、ヤノ如シ

感歎標

感歎標ハ或ル強キ又ハ不意ノ情緒ヲ顯ス爲メニ用ヒラル、ナリナ、我チシテ生活ノ言語ニ聞カシメヨノ如シ

括弧

括弧即チ註解ノ標ハ取圍ミタル註解説明ニ用ヒラル、ナリ即チ他ニ爲スタメノ法律ハ助ケルニ非ス汝等自身ニ汝等ガ爲スヲ望ムノ如シ

副 弧

副弧即チ註解ハ一般ニ或ル組立即チ説明ヲ取圍ム即チ彼カ語者種々ナル説ニ付テアリシノ如シ 他ノ標

其處ニ又種々ナル目的ニ就テ重ニ用ヰタル所ノ他ノ記號アリ即チ次ノ如シ

一 (畧標)ハ常ニ名詞ノ領格并ヒ言語ノ一或ハ尙多クノ文字ノ話ヲ表ス (*began, loved, even, through*) ノ代リニ—— (*gan, low'd earth's*)

二 (連字標)ハ熟語ノ部分ヲ結合ス即チ (*every living*) 各生活物 (*our-footed*) 四足 ノ如シ 線ノ終ニ於テ置レタル夫レガ言語ノ一或ハ尙

多クノ連綴ハ次ノ線ニ續記スルヲ表ス

三 二ノ母音ノ字ヲ越テ置レタル(分音標)ハ彼等ガ二重韻ナラサル事ヲ示ス即チ (*acriad*) 空中ノ如シ

四 (剛音標)發音ニ於テ重ナル力ヲ望ム所ノ連綴ヲナス即チ (*equal*) (充分ナル) (*equality*) (充分) ノ如シ

其ガ時トシテハ急音即チ短音母字ヲ區別スル爲メ又ハ聲音ノ揚ル屈曲ヲ表ハス爲ニ柔音ノ反對ニ於テ用ルナリ

五 (柔音標)ハ開キタル又ハ長キ母字ヲ區別スル爲メ又ハ聲音ノ下ル屈曲ヲ表ハス爲メニ剛音ノ反對ニ於テ用ルナリ

六 (高低標)ハ一般ニ——ノ廣キ音並ニ或ル他ノ母音ニ與ヘタル稀ニシテ且長キ音ヲ表ス即チエーヤグーヤイーヤゼーヤヘーヤアーンバーンニ於テノ如シ

- 七 單音標ハ急聲ノ母字並ニ短キ性質ノ連續ヲ表ス爲ニ用ヰラル  
即チ 大食スルニ迄ラブンノ如シ
- 八 長音標ハ開タル母字並ニ長キ性質ノ連續ヲ表ス爲ニ用ヰルナリ  
即チ鳥ナルレীগンノ如シ
- 九 省文標ハ或ル文字又ハ言語ノ廢止ヲ表ス即チキングニ向テケ  
シ一ノ如シ
- 十 添注標ハ不意ニ廢止シタル所ノ言語ヲ添入スル所ヲ表ス
- 十一 連語標ハ二句ヲ結合スル爲メ又ハ彼等ガ總テ係ハル所ノモノ  
ニ或ル物ト種々ナル言語ト結合スル爲ニ用ユル
- 十二 節標ハ書籍又ハ經文ノ尙小ナル分ヲ爲ス而シテ數字ノ助ヲ  
以テ單ナル關係ニ用ヰル
- 十三 章標(重ニ經典ニ於テ用ヰル)ハ新シキ綱讀ノ文始ヲ表ス章ト稱

- スル所ノ論說ノ部分ハ一般ニ於テ充分ニ新シキ行ヲ始ムルコトニ依  
テ並ヒニ少シク前及後ノ最初ノ言ヲ送ルコトニ依テ區別スルナリ
- 十四 引用標ハ或ル他ノ記者又ハ演者ヨリ採リタル所ノ言ヲ區別ス  
引用文中ノ引用ハ單ナル點ヲ以テ記サル、ナリ是レニツ乍用ヰ  
ラル、時ニ他ノ物ニ中ニ置カル、ナリ
- 十五 指示標即チ手ハ著シキ或ル物ヲ指示ス
- 十六 星標 十字標 複十字標及 雙畫標ハ端ニ記ルス事ニ係ハル  
假字又ハ數字ハ全シ目的ニ就テ用ヰラルヘシ
- 十七 三星標即チ三星、甚ダ屢用ヰラレヌ記號ハ格段ナル關係ヲ其  
レニ與フル事ナシニ記號ノ如ク其レヲ記ス爲メニ長キ或ハ一般  
ノ記事ノ前ニ置カル、ナリ
- 十八 佐音標ハ時トシテハ與ヘラレタル言ニ於テ其ノ音ガ柔ナル所

ノモノヲ表ス爲ニ文字ノ下ニ置ク所ノ記號ナリ即チフッセイドノ如シ茲ニシイハ エヌノ如ク發音ス

第二言法

言法ハ音聲ノ表出ニ就テノ術ナリ其レハ發音及ヒ辨論ノ樞要ヲ含有ス

發音

辨論ヨリ區別シタルガ如キ發音ハ區別シテ採ラレタル言語ノ言法ナリ  
發音ハ總テ彼等ノ結合ニ於テ文字ノ正シキ權ニ就テ及ヒ力ニ就テ及ヒ強音ノ位置ニ就テノ智識ヲ望ム

一 文字ノ正シキ權ハ最善ナル演者及ヒ讀者ニ依テ彼等ニ與ヘラル、所ノ是等ノ響音ナリ

二 強音ハ我々が言語ノ或ル格段ナル連綴其レニ就テ連綴ハ殘餘ヨリ及ヒ上テ區別スル所ノ連綴ニ就テ置ク所ノ特殊ノ力ナリ即チ  
グラムマア グラム、マリーアンノ如シ

一 連綴ヨリ多クノ各ノ言語ハ強音サレタル其連綴ノ一チ有ス

言語ハ長クアル時ニ一致或ハ區別ノ原因ニ就テ我々が屢第二ニ又ハ或ル他ノ連綴ニ尙小カノ強音ヲ與フ即チテムーバアーエーナユ  
アノ終リニ迄及ヒイノーデムーテフイーゲーシユンノ第二ニ迄ノ如シ

長キ母音ノ充分ナル及ヒ開キタル發音子音ノ明カナル發音 有力及ヒ好位置ノ強音及ヒ弱音連綴ノ區別シタル發音ハ美妙ナル演者ヲ區別ス

辨論



辨論ハ章句ヲ調へ及ヒ論說ヲ組立ル所ノ言語ノ言法ナリ

辨論ハ智識及ヒ擊節、節譜、屈曲及ヒ調子ノ正シキ用法ヲ望ム

一 擊節ハ其レニ依テ格段ニ意味ヲ有スルガ如ク殘餘ヨリ區別セラ  
ル、所ノ章句ニ於テ或ル格段ナル言語即チ言語ノ上ニ置ク所ノ特  
殊ノ力ナリ

二 節譜ハ等シク演者ヲ助ソル爲メ及ヒ國語ヲ曉得及ヒ樂シムヲ  
送ル爲ニ用ユル所ノ言法ニ於テノ停止ナリ

三 屈曲ハ人間ノ聲音其レニ依テ連續シタル響音ハ他ノモノニ迄一  
ノ音律、原譜及ヒ階級ヨリ過クル爲ニ爲サル、所ノ人聲ノ格段ナル  
變化ナリ尙低キヨリ尙高キ又ハ尙銳キ音律ナル聲ノ通路ハ鼻上ノ  
屈曲ト稱スルナリ——尙高キヨリ尙低キ又ハ柔キ音律ナル聲ノ  
通路ハ降下ノ屈曲ト稱スルナリ

是等ノ二ツノ反對ノ屈曲ハ次ノ例ニ於テ開カル可シ一昇ル事 汝ハ  
行クヲ思ヒ爲スカ 二 降ル事 何時汝ハ行ク可キヤ

注意——然リ 又ハ否ニ依テ答ヘラルヘキ所ノ間ハ鼻上ノ屈曲ヲ望

ム 或ル他ノ答ヲ命スル所ノ是等ハ降下屈曲ヲ以テ發聲セサル可ラス

四 調子ハ演者ノ感覺ニ屬スル所ノ聲ノ高低ナリ彼等ハ シェリダ

ンハ情緒ノ國語ト稱スル所ノモノナリ 而テ其レガ彼等ハ自然ニ  
心ヲ動かス所ノ至極緊要ニ就テアル而テ正シク趣意ニ迄及ヒ利益  
機會ニ迄用サラル一大度量ニ於テ彼等ニ向テ辨論ニ於テ樂ミ又ハ  
アル所ノ総テニ屬ス

第三 記號

記號ハ元來ノ綴字、組立、文体又ハ言ノ用法ヨリ企タル差違ナリ 其  
故ニ字論ニ就テ、語論ニ就テ、文論ニ就テ及ヒ修辭學ニ就テノ記號ア

注意 記號ハ巧ニ用ヰラル、時ニ彼等ハ表出ヲ強メ並ビニ飾ルナ  
彼等ハ尙屢彼等ノ種々ナルモノハ單ニ詩上ノ自由ヲ有スル所デ長  
句ニ於テヨリハ詩ニ於テ表ハル(音論ノ此部分ノ全キ所爲ニ就テ同  
記者ニ依テノ英文典ノ定則ヲ見ユ)

第四 詩學

詩學ハ性質ニ於テ違フ所ノ連續ノ規則上ノ交替ニ依テ一般ヲ生ス  
ルカ如ク左様ニ相當ノ線ノ長カニ言語ヲ整備スル所ノ術ナリ

(英文典ノ定則ヲ見ユ)

作文

學生ハ今充分ニ彼ノ持前ノ作文ニ適當スル爲ニ進歩シタリ種々ナル

主義及ヒ規則ハ彼等ノ充分ナル訂正ニ就テ望ム 次ノ告知ハ既ニ  
此事業ヲ通シテ雜合シタル實際ノ國語授業ノ連續ニ於テ段階ノ練  
習ノ次第ニ就テ教師及ヒ學生ニ誘導ヲ附與スル爲ニ望マル、ナリ  
前行ノ練習

一 小説言行錄大意又ハ歴史ニ於テ出來事ヲ讀ミ而シテ可成的深ク  
彼等ノ持前ノ國語ニ於テ其レヲ再生スル爲ニ學生ニ望ム

此練習ハ充分ニ長ク作文ノ傳説体ヲ以テ學生ヲ慣ス爲ニ及ヒ粗  
糙ノ表出及ヒ作文ノ此枝葉ニ於テ拉カレカル是等ヲ以テ通常ノ  
重複ヲ避クル爲ニ彼等ニ教ユルヲ連續スヘシ

二 或ル格段ナル出來事又ハ出來事ノ充分ナル譯柄ヲ學生ニ記載サ  
セ又ハ然ラザレハ與ヘユ而シテ總テ唯々最多ナル緊要ノ事情ヲ廢  
スル所デ其レヲ縮メ即チ收縮スル事ヲ彼等ニ望ム

三 或ル出来事又ハ出来事ノ大要ノ譯ヲ書セ而シテ定マリタル實事ヲ以テ結合ニ於テ保存シ又ハ現ハレタルコトヲ思慮シ得ル所ノ或ル事情ヲ附加スル所ノ其レヲ開ク爲ニ學生ニ望ム 收縮並ニ擴張ノ是等ノ練習ハ彼等ガ思想ノ發生及ヒ表出ニ於テ學生ヲ誘引スルコトニ於テ記載セラル可キ尤モ緊要ナル心ノ特殊ノ性質ヲ練磨スルカ如キ或ル時ニ就テ存ス可シ

四 詩ノ一節ヲ撰ヒ而シテ尙明白ナル及ヒ少シク類似体ヲ用ヰル所ノ長句ニ於テ同シ思想ヲ表出スル爲メニ學生ニ望ム

學生ノ通曉ニ充分適當シタルカ如ク唯此ノ如キ句ヲ撰フコトヲ注意セヨ

五 使用シタル道理及ヒ圖解等ヲ以テ論シタル題目ヲ與フル所ノ長句又ハ詩ノ或ル句ノ詳解ヲ書クコトヲ學生ニ望ム

容易キ句ヲ以テ始メ而シテ尙難キ物ニ漸次ニ進メヨ 最初ニ於テ道理ノ句ヲ與ヘ爲スナ 此練習ハ巧ニ用ヰラル、時ニ最モ美麗ナルモノナリ何ントナレバ其レハ論理學的ノ思想ナル規則上ノ習慣ヲ心ニ傳フ爲ニ進ムヘキ故ナリ

六 使用シタル表出ノ方法ノ通りニ綱讀ニ迄テ彼等ノ準備及ヒ關係ヲ思想ニ於テ注意ヲナス所ノ撰ハレタル句ノ批評ヲ書キ上ルコトヲ學生ニ望ム

此等ノ練習ハ種々ノ綱讀ニ於テ作文ヲ書クコトニ向テ心ニ備フ可シ是ハ前行ノ練習ナシニ決シテ托ス可ラサル所ノ課業ナリ

元來ノ作文

綱讀即チ題目ヲ定メヨ而シテ使用セラルヘキ準備ヲ以テ考及ヒ講究スヘキ所ノ題目ヲ學生ニ就テ書キ出ス所ノ取扱ノ方法ヲ告知セヨ

此練習ハ題目ノ發見ニ迄練習セラレタル學生ノ心ニ務メラルヘシ其レハ修辭學ニ於テ創造ト稱スル所ノモノニ於テ誘引ヲ附與スル爲ニ望マル、ナリ

練習ノ間教師ハ何カ適當ナルカヲ彼自身ニ決斷スル前ニ題目ヲ告知スルヲ學生ニ望ムヘシ

八 上ノ練習ニ反對ス詳言スレハ適當ナル網讀ヲ撰ビ而シテ其レニ就テ論セラレヘキ所ノ題目ヲ發見スルヲ及ヒ適當ニ彼等ヲ準備スルヲ依テ取扱ノ方法ノ詳解ヲ記載スルヲ學生ニ望ム

是ハ各ノ題目ニ就テ圖解、道理等ヲ告知スルヲ依テ後ニ擴張又ハ填充スヘキ所ノ適用ノ大意即チ大体ヲ生スル如ク左様ニ最初ニ於テ爲サルヘシ 此種ノ思考シタル練習ノ如キハ要用ナル可シ學生ハ充分唯偶然ノ作文ヲ記載スルヲ望ム可シ併シ乍詳

解ハ題目ヲ撰バル、ヲニ於テ作文ノ記載デアル所ノ次ノ練習ニ就テ學生ノ書籍ニ於テ寫シ而シテ保護ス可シ

九 彼等ニ就テ撰ハレタル並ニ彼等ノ持前ノ心ニ依テ告知シタル網讀ニ於テ作文ヲ書クヲ學生ニ望ム

此階梯ニ於テ心ノ元來ノ告知ニ迄充分ノ注意ヲ與フル爲ニ一般ノモノ、如ク彼等ノ持前ノ網讀ヲ撰フ可キ事ノ其事ハ高尚ナリ而シテ若シモ其レカ正直ニ保存セラレ、ナラハ茲ニ摸サレタル講究ニ就テ其レ自身ニ表ス爲ニ屢見出サル、所ノ作文ニ就テ或特殊ノ成功即チ穎才ニ就テ解明スルヲニ迄撰ハル可シ

書簡認方

以上ノ練習ヲ以テ結合ニ於テ學生ハ書簡認方ニ於テ教導セラレ可シ是ハ以下ニ示スカ如ク適當ノ形体ヲ含有ス可シ

冒頭

冒頭ハ場所(時トシテハ町名及ヒ番地)其レヨリ書簡ハ送ラル、所ノ場  
所ノ名及ヒ月、日、及ヒ年ヲ含有スル所ノ日附ヨリ成立ツ 是ハ半枚ノ  
頂上ヨリ一行又ハ二ニ書カル可シ而シテ其レガ右ニ於テ一枚ノ端ニ  
近ク終ル可キ事程左様ニ始メラル可シ 其レ故ニ

千八百八十二年五月十日新約

又ハ町名ガ記載ヒラル、時ニ

千八百八十二年五月十日新約

ラフエエツト地五十六番

宛名

正式書簡ニ於テノ宛名ハ半枚ノ左脇ニ近ク次ノ行ニ於テ從テ可シ普  
通ハ書簡ノ体ノ少シク右ニ 其故ニ

伊利郡倚、スプリングフィールド

トーマス、エツチ、ブラウン君

貴下

又ハ少シク正式ノ書簡ニ於テ

ウヰリヤム、エー、トムリンソン君

足下

又ハ尙大ナル熟懇ヲ含蓄スルガ如キハ

ゲモン、ビー、スミツス君

膝下

宛名ハ會社ナル時ハ次ノ如ク用ユ可シ

新約

ウヰリヤム、ウツド會社

各位御中

少シク正式ノ書簡ニ於テ宛名ハ書簡ノ終リニ於テ自記名ノ下及ヒ左  
リニ於テ書カル可シ 宛名ノ他ノ形体ハ宛名シタル人及ヒ成立ツ所  
ノ親愛ノ語ヲ以テ變スル所ノ事情ハ從テ望マル可シ 其故ニ

エー、ビー、パーマア殿、ゲユン、ボアタア醫學士國手ゲユン、  
ボアタア、ビー、シー、ホルドウキン法學博士僧正エツチ、ゲユ  
ー、デウキース、又ハ 僧正デウキース君ノア、ボアタア、神  
學博士、法學博士、等

夫人ガ宛名セラル、時ニ次ノ如キハ通常ナリ

ブラウン貴嬢、ケート、フイールド貴嬢ゼオーシ、バアン夫人、  
グラント將軍夫人等

此等モ用ラル可シ

貴下、足下、膝下、君、各位、貴嬢、親愛貴嬢、我親愛貴嬢、  
貴妃、親愛ナル貴君、信殿、我親愛、スミツス君、信友、我  
信友、

殿下ナル尊稱ハ高等政府ノ地位ヲ有スル所ノ人ニ用ラル、ナリ 閣  
下ハ合衆國ノ大統領及ビ地方官ニ用ラル、ナリ

書 体

書簡ノ体ハ宛名ノ下ノ次ノ行及ビ其ノ右ナル行ニ於テ始メラル可シ  
書体ハ書簡ノ性質ヲ以テ變ズ可シ 業務ノ書簡ハ正式摘要ナル可  
シ而シテ指示ス可シ 友誼ノ通信ハ善良ノ手本ニ就テ勉強ハ甚タ要  
用ナル可キ所ノ望ニ就テ 簡易、親密ノ体ヲ望ム起 首ニ就テ二三  
ノ見本ノ茲ニ與ヘラル、ナリ  
五日ノ貴札正ニ領收セリ 等

三日ノ貴書 領收セリ 等  
十日ノ貴翰 落掌セリ 等  
貴札領收セリ 等  
廿日ノ貴札今ニ貴答不致候 等

結尾

自記名ニ依テ從フタル結尾ノ形体ハ種々アリ二三ノモノハ茲ニ與ヘラル、ナリ

頓首	頓首再拜	再拜	百拜
百拜頓首	恐々謹言	恐惶謹言	敬白
謹言	端肅	不盡	早々也
表書			

封筒ノ頂上及ビ下ノ間ノ中央ニ就テ名ヲ書記セヨ、是ニ就テ此ヨリ

右ニ其ノ上ニ少シク離レテ各行ヲ始ム所ノ宛名ヲ書ケ 大注意ハ可  
成的明瞭ニ宛名ヲナス爲メニ採ラル可シ  
封筒ノ頂上ニ於テ右手ノ隅ニ郵便切手ヲ貼附セヨ

新約

東十四番町五十九番  
ウキリヤム、ブラウン君

切手

新約

ハツフアロ

ヘタリー、スミツス殿

切手

ペンシルベニヤ府

パイン会社 ミルホルド

エツチ、エム、サントア夫人

切手

新約

アルバニー府

行政局

エー、ビー、コアチル閣下

切手

コロンビヤ

洲華盛頓府

國會堂

國會議員ア、ビー、フツワア殿

切手



附録

假制文ノ例ニ附テノ解引

第一規ニ就テ

我ハ秒時計ヲ購求シタリ 彼ガ馬ヲ拂ヒタリ ヲキリヤムハ最從順  
 ノ小兒ナリ 彼等ハ會合チ組織シタリ。 ロナヤードガ歴史ヲ購求シ  
 タリ 水ノ壺ヲ我ニ持テ來ル 汝ハ葱ヲ食スルナランカ 其レハ習  
 慣ノ實驗ナラン エス君ハ傲慢ナル人ナリ 是レハ歴史家ノ事業ナ  
 リ 是レハ卑シムコトナリシ 我ハ黒ク而シテ白キ馬ヲ有ス エイ  
 テ君ハ賢キ而シ善キ人デアル セノフホンクハ智者デ而シテ 賢人  
 デアリシ 總テワシントンナル愛國者而シテ大將ヲ尊敬ス 詩人及  
 ビ畫人ハ英才ノ人ナラザル可カラズ 彼ハ王ト名ケラレタリ 彼ノ  
 女ハ公爵婦人ノ尊稱ヲ得タリ 上長官ハ主宰ト稱スルナリ 教師ハ

時トシテハ先生ノ名ヲ有ス

第二規ニ就テ

我ハ人民ノ此種類ヲ好ミナサヌ ナヤールスハ他ノ學生ノ民人ヨリ  
 ハ尙英敏ナリ 此等ノ三人ノ小童ハ或他ノ一人ヲ打タリ 我々此等  
 ノ書籍ヲ持來ル 板ハ二十尺長サアリシ ギョン及び彼レノ姉妹ナ  
 ル ヤリヲハ互ヒニ就テ甚同好ナリ ベータアハ甚ダ惡質ナリ ギ  
 コー君ハ誠ニ惡人ナリ ヲキリヤムハ彼レノ全學生ノ或人ヨリハ尙  
 進歩スルナリ 是等ノ四人ハ學生ハ或人ハ依頼サル、ヲ得 彼レハ  
 一日廿里ヨリ多クテ逍遙シ得 如何ニ美麗ニ彼ノ女ガ書クヨ 彼等  
 ノ三ノ畫像ノ残りハ尤美麗ナリ 併シ彼等ノ一ノモノハ我同意セズ  
 此種ノ魚類ハ捕フル爲メニ難事アリ 彼等ハ汝ガ嘗テ見タル尤モ活  
 潑ナル天性ナリ 汝ハ嘗テ見ザル尙美麗ナル衣服 如何ニ驚ク可キ

寒サテ汝ハ有スヤ 汝ハ出來ル時ニ健カニ能ク得事ヲ認ミヨ 我ハ等シク注意セヨ又ハ我ニアルコトシ

第三規ニ就テ

何ニテモ汝ハ其レヲ爲シ或ハ爲カレタルヲ我ニ告ユ 何故ニ汝ハ何ニモ謂ハカルヤ 事業ノ此事ハ 甚美麗ニ見ユル風ガ激シク吹キシ 彼ハ唯難義ヲ爲メニ來ル 彼ハ誠ニ僅カニ成就シタリ 不深切ヲ辨解スルニ嘗テ何事モ得ズ 鳥ハ甚ク速ニ飛ブ我ハ尙多ク能ハズ 彼并ニ或人ガ其外是ヲ成シ能フ 人ハ唯彼ノ職分ヲ免ス 彼ハ唯書籍ヲ讀ム彼ハ其レヲ破ラザリシ 彼ハ唯書籍ヲ讀ミ其ニ就テ注意セザリシ 船ハ直ニ出帆スルヲ待ツナリ 各ノ學生ハ能ク讀ミ能ハズ 又其ガ讀ミ能フ所ノ各ノ學生ニアラズ 彼ガ直ニニ場所ニ往キシ二人ノ貴婦人ハ殆ト等シク粧フタリ 不敬ヲスルナ 又ハ或人ニ

就テ利益ヲ取ルナ 彼ハ負債ノ一部分ヲ拂フヲ要シタリ

第四規ニ就テ

彼ハ小説ヲ讀ムヲニ於テ彼ノ時ヲ浪費シタリ 彼ハ書東ヲ記載シ能ハザリシ 善ク或事ヲ學ブニハ注意ヲ望ム 我自身ニ其レヲナス彼ヲ見クテ強順ニ勉強スルコトニ依テ我々ガ智識ヲ望ム 予ヨシハ學校ニ往キ能ハザリシ 予ヤレノスハ善ク始メタルモ惡ク終ル 市街ヲ横ギル時ニ我々ガ貴婦人ヲ見タリ 能ク書籍ヲ讀ムヲニ依テ彼カ彼ノ心ヲ要スル ヲサリヤムハ使命ニ於テ往クヲ怠ル 災害ヲ避クルヲハ快樂ナラン 我ハ書籍ヲ返還スルコトヲ企ツタリ 我ハ決シテ斯様ナル友人ヲ有スルヲ望マズ

第五規ニ就テ

誰ヨリ是ヲ求ラレタルヤ 彼等ハ總テ缺乏ニ就テ死亡シタル 彼ハ

是ニ於テ ナ見サリシ 猫ハ机上ニ飛ヒ登レリ 小兒ガ六歳ニナリ  
 シ 又ハ齡幾干ヲ以テ彼ノ父ヲ都會ニ彼レヲ送リタルヤ 彼ハマ  
 ルベリ一街十五番ニ於テ住ム 彼ハ疑問ヲ學生ニ問ヒタリ 彼等ハ  
 川ノ中ニ投身シタリ 彼ハ牛ノ一驛ヲ導ヒテ馬上ニ於テ數里ヲ乘ル  
 我ハ彼ノ需用ニ依テ一ノ器械ヲ有セズ エス君ハ彼レヲ呼ンデ小  
 供ノ中ニ彼ノ ナ分テリ 小羊ハ彼ノ母ニ従ヒシ 彼ハ川ノ中ニ投  
 身シ而シテ其レヲ ギツテ遊浮セリ 此等ノ書籍ノ中ニ於テ我ハ此  
 文字ヲ見出シ得ルヤ 彼ハ蓋ナシノ林檎ヲ一籠ヲ彼レノ車ノ中ニ容  
 レタリ 此 規則ハ汝ノ利害ニ就テ價格ヲ有セズ 凡テ彼レハ彼レ  
 ノ朋友ト争ヒ而シテ彼等ト調和シタリ 常ニ此ノ報告ニ依テ利益ス  
 ルヲ競フ

第六規

彼等ハ或概シタルヲ我ハ知レル 彼ノ女我レガ散歩スル爲メ往ク所  
 ナリ 彼ノ女彼レ我トトモニ學校ニ往キタリ 尙彼レ我々ハ甚タ幸  
 福ナリ 誠實爲ス所ノ彼等ハ賞與ヲ得ルナラン 是レハ我々が生長  
 スルト考フル所ノ小兒ナリ 汝ハ我が何カ爲タル彼ノ通知シル 誰  
 ガ其ニ於テ想像スルカ

第七規ニ就テ

我ハ我ノ從弟ヨリ聞タリ 彼ノ女是ハ前旬茲ニ在ツタ所ノ彼ノ女  
 我ハ汝ノ朋友ヲ見タルヤ 我ハ汝ト出遇フ所ノ彼レ唯我が姉妹ハ其  
 所ニアリ 彼女レヲ汝ガ昨日見タル所ノ彼女 我ハギヨン及ヒウ  
 井リヤムト往シ使命ニ於テ送レタル所ノ彼等 小兒ハ責ラレザリ  
 シ委數云ヘハ我ト共ニ往キシ所ノ彼等 我ハマリ！ノ寫眞ノスミツ  
 スノ汝ノ姉妹ニ於テ見タリ

第八規ニ就テ

汝ハ深切ニ傾收セリ 外見ニ屢々認メラレシヲ汝ソレニ於テ我ハ置  
レタル所ノ難事ヲ見タリ 何チ凡テ我勢力ヲ稱スル 彼レハ何ガソ  
レデ有カチ知リナサヌ柔カナル答ハ強惡ヲ取退クル 形勢ハ場合ヲ  
變スル 彼レハ彼ガ強迫スルコトヲ挑マヌ 是等ノ規則ノ正式ハ疑念  
ナリ 六ヶ月ノ利益ハ當然ナリ 其所ニコノ原因ヲ採ル事ニ向ツテ  
理由アリシ

第九規ニ就テ

五十艘ノ艦隊ハ接近シテ見ヘタリ 軍勢ハ大部分ハ死亡シタリ 長  
官ノ會合ハ延引シタルヤ 國會ハ上院及代議院ヨリ組織スル 議員  
ハ事情ヲ注意シテ思考シタリ 人民ハ適當ニ注意シタリ 政府ハ温  
順ニ組立タリ 全キ軍隊ハ敵ヨリ逃タリ 聽衆ハ最モ喜タリ 人民

ノ大ナル集リハ愉快ナリ 陪審官ハ陪審官ノ名ヲ記シタリ 併シナ  
ガラ一致セザリシ 一對ヨリ成リ立ツ 幸ナル夫婦ハホストンニ往  
キタリ 我蜜柑ノ一半ハ腐敗シタリ

第十規ニ就テ

勤勉及節儉ハ富ヲ導ク 富尊敬及ヒ幸福ハ懶惰ナル事ヲ見捨ツル  
我肉我心ヲ衰弱ス 凡テ彼ノ事業ニ於テ其所ニ快樂及勤勉アリ 我  
愛及ヒ尊敬ハ汝ヲ遺物ノ法ニ變ズ ジエムス及ヒ又彼ノ朋友ハ學校  
ニ殘リタリ 勉強ニシテ遊ハザルハ彼ノ心ヲ有ニス 各ノ男各女及  
ヒ各ノ小兒ハ當時注意シテ居ルナリ 此ノ英敏ナル學生及ヒ教師ハ  
死シタリ 能キコトヲ爲スヲメニ而シテ幸福ヲ持テ來ル所ノ災害ヲ常  
ニ避クヘシ 一ノ妻一ノ母一ノ小兒ハ彼ノ苦辛ヲ慰ムルヲメニ此所  
ニ有シ 徳及單ナル徳義ハ心ヲ安全ニスルヲメニ適當スルナリ 各